

平成25年度一般会計等決算

概要説明資料

議員全員協議会

資料1	<p>新規事業・主要事業の成果及び評価並びに改善点</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 一般会計(2) 特別会計
資料2	<p>決算関係資料</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 補助金負担金の交付団体、責任者、使用目的等一覧(2) 借地の所在地、面積、契約金額等一覧(3) 執行残額30万円以上かつ執行率80%以下の不用額一覧【別冊】(4) 平成24年度繰越明許費決算調書(5) 平成25年度繰越明許費繰越調書

平成26年8月19日

鳩山町

<目次>

- ・資料の説明・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2 p

- ・資料1 新規事業・主要事業の成果及び評価並びに改善点
 - (1) 一般会計・・・・・・・・・・・・・・・・3 p ～60 p
 - (2) 特別会計・・・・・・・・・・・・・・・・61 p ～71 p

- ・資料2
 - (1) 補助金負担金の交付団体、責任者、使用目的等一覧・・・・・・・・72 p ～75 p
 - (2) 借地の所在地、面積、契約金額等一覧・・・・・・・・76 p ～84 p
 - (3) 執行状況（不用額）に関する一覧・・・・・・ 【別冊】
 - (4) 平成24年度繰越明許費決算調書・・・・・・・・85 p ～97 p
 - (5) 平成25年度繰越明許費繰越調書・・・・・・・・98 p ～100 p

【資料の説明】

1 はじめに

この資料は、平成 25 年度行政報告書を補完する資料として作成したものです。

行政報告書⇒地方自治法第 233 条第 5 項の規定に基づき、主要な施策の概要を報告する資料。

2 資料の構成

この資料は、次の構成となっています。

(資料 1) 新規事業・主要事業の成果及び評価並びに改善点

(資料 2) 決算関係資料

資料 1	新規事業・主要事業の成果及び評価並びに改善点 (1) 一般会計 (2) 特別会計
資料 2	決算関係資料 (1) 補助金負担金の交付団体、責任者、使用目的等一覧 (2) 借地の所在地、面積、契約金額等一覧 (3) 執行残額30万円以上かつ執行率80%以下の不用額一覧【別冊】 (4) 平成24年度繰越明許費決算調書 (5) 平成25年度繰越明許費繰越調書

3 (資料 1) 新規事業・主要事業の成果及び評価並びに改善点

当初予算参考資料の一般会計事業概要に掲載した事業、及び補正予算で措置した主要事業について、事業の実施概要と成果及び評価並びに改善点を一覧表で整理したものです。

なお、特別会計及び企業会計も一般会計に準じて整理しました。

4 決算関係資料 (資料 2)

「補助金負担金」、「借地」、「不用額」の状況について、一覧表で整理したものです。なお、不用額一覧については、節及び細節の全ての執行率を表で整理してあります。

また、近年は国の補助金等の活用に伴い、繰越明許事業が多くなっています。そこで「平成 24 年度繰越明許費決算調書」と「平成 25 年度繰越明許費繰越調書」を作成しました。

資料 1

新規事業・主要事業の実施概要



資料 1 - (1) 新規事業・主要事業の実施概要（一般会計）

(注) **新**＝新規事業。 **補**＝補正予算で措置した事業。

■款 1 議会費

項 1 議会費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
1	議会だより印刷製本費	<p>(1) 事業の概要 定例会ごとに年間 4 回発行する議会広報の印刷 委託業者名：㈱太洋社印刷（寄居町）</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 なし</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 5/1・8/1・11/1・2/1 付け発行 4 回×5,600 部、年間 22,400 部発行 定例会中から編集委員会を開催し、迅速かつ読みやすく正確な発行に心がけた。校正が円滑に行えるよう、校正紙面の編集を事務局で作成することにより、編集・校正作業が正確・簡便に行え、充実した議会だよりが発行できた。</p>	
	当初予算額		1,340 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		1,274 千円
	①所管課⇒議会事務局 ②総合計画⇒		
2	会議録作成委託料	<p>(1) 事業の概要 定例会、臨時会、全員協議会及び常任委員会の会議録作成業務 委託業者名：㈱会議録研究所（東京都新宿区）</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 なし</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 H25 年第 1 回定例会会議録 409 頁 17 部 495,605 円…校正・印刷まで H25 年第 2 回定例会会議録 261 頁 17 部 692,455 円…一式 H25 年第 2 回臨時会(8 月)会議録 43 頁 17 部 96,354 円…一式 H25 年第 3 回定例会会議録 304 頁 17 部 767,050 円…一式 H25 年第 4 回定例会会議録 279 頁 17 部 655,023 円…一式 H26 年第 1 回臨時会(1 月)会議録 31 頁 17 部 70,810 円…一式 H26 年第 1 回定例会会議録 325 頁 17 部 553,296 円…反訳・粗原まで 全員協議会会議録 4 回分 71,820 円 総務産業常任委員会会議録 6 回分 203,448 円 福祉文教常任委員会会議録 6 回分 166,992 円 合計 3,772,853 円 粗原稿の納期限を早めたことにより、議会だよりの原稿作成及び校正作業などが短期間となり、会議録や議会音声配信の早期公開も可能となった。</p>	
	当初予算額		3,832 千円
	補正予算額		204 千円
	決算額		3,773 千円
	①所管課⇒議会事務局 ②総合計画⇒		
3	議員共済会負担金	<p>(1) 事業の概要 議員年金の町負担分だが、平成 23 年の議員年金制度廃止に伴い、年金受給と一時金受領の選択制になった。（全額交付税措置）</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 予算編成時に負担金率が確定していなかったため、前年度予算額を仮置きしたが、確定した負担金率が前年より大幅に下がったため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 なし</p>	
	当初予算額		18,870 千円
	補正予算額		△1,867 千円
	決算額		17,003 千円
	①所管課⇒議会事務局 ②総合計画⇒		

■款 2 総務費

項 1 総務管理費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果																																											
4	今宿コミュニティセンター管理代行料	<p>(1) 事業の概要 平成 23 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日まで、(株)クリーン工房を指定管理者に指定し、施設の管理運営の合理化と住民サービスの向上及び経費削減を図るものである。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 指定管理者が管理運営のすべてを行うことにより、町が直接管理するよりも相当の経費節減に繋がっている。</p>																																											
	当初予算額		6,400 千円																																										
	補正予算額		0 円																																										
	決算額		6,400 千円																																										
	①所管課⇒総務課 ②総合計画⇒																																												
5	ふれあいセンター・梅沢集会所管理代行料	<p>(1) 事業の概要 平成 25 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで、(株)セイウンを指定管理者に指定し、施設の管理運営の合理化と住民サービスの向上及び経費削減を図るものである。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 指定管理者が管理運営のすべてを行うことにより、町が直接管理するよりも相当の経費節減に繋がっている。</p>																																											
	当初予算額		5,525 千円																																										
	補正予算額		0 千円																																										
	決算額		5,525 千円																																										
	①所管課⇒総務課(東出張所) ②総合計画⇒																																												
6	タウンセンター施設管理費	<p>(1) 事業の概要 タウンセンターの共有部分の各施設の維持管理、保守点検及び修繕等に係る町負担金である。町と株式会社アセット・ワンで締結しているタウンセンター管理組合に関する協定に基づき管理組合を設置し、ホームライフ管理株式会社鳩山支店に施設管理等を委託している。 負担割合は、タウンセンターに占める面積割合とし、次のとおりである。</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>共有部分の管理費</td> <td>9,135,000 円</td> </tr> <tr> <td>町(48.568%)</td> <td>4,436,687 円</td> </tr> <tr> <td>アセット・ワン(51.432%)</td> <td>4,698,313 円</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">(単位：㎡)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>対象範囲</th> <th>1 階</th> <th>2 階</th> <th>3 階</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">タウンセンター共有部分</td> <td>プラザ</td> <td>315.849</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>階段室</td> <td>20.492</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>E V</td> <td>9.802</td> <td>E V 14.355</td> <td>E V 13.339</td> </tr> <tr> <td>EV 機械室</td> <td>8.604</td> <td>PS, EPS 19.413</td> <td>通路階段 76.897</td> </tr> <tr> <td>電気室</td> <td>54.279</td> <td>通路階段 269.261</td> <td></td> </tr> <tr> <td>受水槽室</td> <td>64.506</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>PS, EPS</td> <td>17.284</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>884.081</td> <td>490.816</td> <td>303.029</td> <td>90.236</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 タウンセンター管理組合に関する協定書に基づき管理組合を設置し、施設管理を実施することにより、効率の良い施設の維持管理及び人件費の削減に繋がっている。</p>	共有部分の管理費	9,135,000 円	町(48.568%)	4,436,687 円	アセット・ワン(51.432%)	4,698,313 円	対象範囲	1 階	2 階	3 階	タウンセンター共有部分	プラザ	315.849			階段室	20.492			E V	9.802	E V 14.355	E V 13.339	EV 機械室	8.604	PS, EPS 19.413	通路階段 76.897	電気室	54.279	通路階段 269.261		受水槽室	64.506			PS, EPS	17.284			884.081	490.816	303.029	90.236
	共有部分の管理費		9,135,000 円																																										
	町(48.568%)		4,436,687 円																																										
	アセット・ワン(51.432%)		4,698,313 円																																										
対象範囲	1 階	2 階	3 階																																										
タウンセンター共有部分	プラザ	315.849																																											
	階段室	20.492																																											
	E V	9.802	E V 14.355	E V 13.339																																									
	EV 機械室	8.604	PS, EPS 19.413	通路階段 76.897																																									
	電気室	54.279	通路階段 269.261																																										
	受水槽室	64.506																																											
	PS, EPS	17.284																																											
884.081	490.816	303.029	90.236																																										
当初予算額	4,437 千円																																												
補正予算額	0 千円																																												
決算額	4,437 千円																																												
	①所管課⇒総務課(東出張所) ②総合計画⇒																																												

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
7 新	納涼夏まつり補助金	<p>(1) 事業の概要</p> <p>『楽しさとさめく はとやまの夏』をメインテーマに鳩山町納涼夏まつり実行委員会主催による納涼夏まつりを開催。納涼夏まつりは8月3・4日、町中央公民館北側駐車場及び鳩山ニュータウン・センター地区広場で行い、まつりの風情を楽しみながら町民の交流を深め、人情にあふれる快適なまちづくりを推進する。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>執行率 100%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点</p> <p>第1会場における盆踊り、打ち上げ花火、第2会場でのお祭りステージ、神輿の練り歩きなど、多くの人で賑わい町民の交流が深められた。</p>	
	当初予算額		1,500千円
	補正予算額		0千円
	決算額		1,500千円
	<p>①所管課⇒総務課 ②総合計画⇒</p>		
8 新	鳩山町コミュニティ施設特別整備事業補助金	<p>(1) 事業の概要</p> <p>地域コミュニティ活動の振興を図るとともに、地域住民の集会施設など身近なコミュニティ関連施設の整備事業費に対し、その一部を補助する。平成25年度は下熊井公会堂の納戸新設、出入口のバリアフリー化及びトイレの改修、赤沼地区集落センターのトイレ等改修、大橋集会場の外壁塗装の各事業費に対する補助金の助成を行った。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>執行率 100%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点</p> <p>地域住民のコミュニティ活動の拠点となる集会施設の利便性が高まり、地域住民がより利用しやすい施設となり、地域コミュニティ活動の振興に寄与することができた。</p>	
	当初予算額		3,629千円
	補正予算額		△575千円
	決算額		3,054千円
	<p>①所管課⇒総務課 ②総合計画⇒</p>		
9	交通安全対策経費（道路反射鏡設置等）	<p>(1) 事業の概要</p> <p>悲惨な交通事故を未然に防ぐことは、行政の責務でもあることから、各種交通安全団体等の協力を得て、立哨指導等により交通安全の啓発活動に努めている。</p> <p>交通安全施設については、住民からの設置要望に基づき、緊急性が認められる場所に道路反射鏡を設置する。また、信号機の設置等を西入間警察署に要望し地域住民の安全性を図るとともに、弱者を交通事故から守るため、高齢者の交通安全教育を実施する。</p> <p>乳幼児の身体及び生命を守るため、チャイルドシートの購入に際し、補助金を交付する。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>チャイルドシート購入費補助について最終年度ということで、年度後半から補助件数が大幅に増加したため、増額補正を行った。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点</p> <p>人口1万人当たりの負傷者数は、24年は41.08人であったが、25年は33.58人となり減少した。人身事故件数は、25年は前年より8件減り40件となり減少した。なお、死亡事故は21年2月以来5年余り発生していない。</p> <p>平成25年度においても、春秋の全国交通安全運動、夏冬の交通事故防止運動にて出発式を行い、交通事故防止に対する意識を高めた。</p>	
	当初予算額		1,141千円
	補正予算額		95千円
	決算額		1,170千円
	<p>①所管課⇒生活環境課 ②総合計画⇒社会資本の分野</p>		

No. 分類	事業	事業の概要及び成果																						
10	防犯対策経費（防犯灯管理・設置・補修等）	<p>(1) 事業の概要 地域住民が安心して暮らすことのできる町づくりを目指し、各種団体に協力を依頼し、小学生下校時のパトロールをはじめ、夜間パトロールを行うと共に、金融機関前での振り込み詐欺防止を図るための啓発などを行い、犯罪件数の削減に努めている。</p> <p>また、電気料金を削減するため、LED 防犯灯へ 37 基の交換工事を行った。更に、防犯灯の故障並びに暗闇で照明器具がない危険個所についても、地区の要望に応えると共に、器具故障等についても早急に対応できる体制としている。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 火力発電移行による燃料費増加、再生可能エネルギー付加金等に伴う電力料金値上げが防犯灯電気料の増加の要因となっている。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 防犯灯新設は、要望に基づき 5 箇所設置。窃盗、ひったくりなどの犯罪は、24 年度比 10 件の減少、刑法犯認知総数は、24 年度比 30 件減少し 54 件となり、毎週行っている青色防犯パトロールによる抑止効果が表われていると考えている。</p>																						
	当初予算額		21,613 千円																					
	補正予算額		736 千円																					
	決算額		21,786 千円																					
①所管課⇒生活環境課 ②総合計画⇒社会資本の分野																								
11	鳩山町地域公共交通会議負担金（町内循環バス運行経費分）	<p>(1) 事業の概要 運賃収入、国庫補助金で不足する分を負担することで、町内循環バスのニュータウンコース、ニュータウン石坂コース（1 台）を本格運行。</p> <p>なお、24 年度から国庫補助金の制度が大幅に変わり、補助金が減額された分の町負担金が大幅に増えた。しかし、道路運送法第 4 条許可を受けた事業者への赤字補填に変更した結果、町補填部分に対し特別交付税が措置され、実質的な町負担は少ない。</p> <table border="1" data-bbox="625 1160 1369 1458"> <tr> <td colspan="2">町内循環バス（1 台） 運行経費</td> <td>13,153 千円</td> <td colspan="2">*うち運行に係る直接的経費から 運賃収入、国庫補助金等を除いた 額 10,408 千円・・・①</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">財 源 内 訳</td> <td>運賃収入</td> <td>1,047 千円</td> <td>8.0%</td> <td rowspan="5">①の 8 割に対して特別 交付税措置 8,326 千円</td> </tr> <tr> <td>国庫補助金</td> <td>1,672 千円</td> <td>12.7%</td> </tr> <tr> <td>町負担金</td> <td>10,205 千円</td> <td>77.6%</td> </tr> <tr> <td>前年度繰越金</td> <td>229 千円</td> <td>1.7%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>13,153 千円</td> <td>100.0%</td> </tr> </table> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100.0%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 年間 12,210 人、1 日平均 35 人が利用した。</p>	町内循環バス（1 台） 運行経費		13,153 千円	*うち運行に係る直接的経費から 運賃収入、国庫補助金等を除いた 額 10,408 千円・・・①		財 源 内 訳	運賃収入	1,047 千円	8.0%	①の 8 割に対して特別 交付税措置 8,326 千円	国庫補助金	1,672 千円	12.7%	町負担金	10,205 千円	77.6%	前年度繰越金	229 千円	1.7%	合計	13,153 千円	100.0%
	町内循環バス（1 台） 運行経費		13,153 千円	*うち運行に係る直接的経費から 運賃収入、国庫補助金等を除いた 額 10,408 千円・・・①																				
	財 源 内 訳		運賃収入	1,047 千円	8.0%	①の 8 割に対して特別 交付税措置 8,326 千円																		
			国庫補助金	1,672 千円	12.7%																			
町負担金		10,205 千円	77.6%																					
前年度繰越金		229 千円	1.7%																					
合計		13,153 千円	100.0%																					
当初予算額	10,205 千円																							
補正予算額	0 千円																							
決算額	10,205 千円																							
①所管課⇒町民課 ②総合計画⇒社会資本の分野																								

項2 地域活力推進費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
12 新 補	石坂の森（見晴らしの丘周辺） 整備構想図作成業務委託料	<p>(1) 事業の概要</p> <p>石坂の森の活用推進を図るため、利用者の安全性の確保、眺望環境及び休憩施設等を含めた整備を行なうための基礎となる、整備構想図等を作成する事業である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>補正予算（第2号）計上予算であり、執行率91.1%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点</p> <p>整備構想図の作成により、今後目指すべき整備概要が取りまとめられた。さらに、利用者要望等を反映した整備を行うことにより、利用者数の増加等を図りたい。</p>	
	当初予算額		0千円
	補正予算額		530千円
	決算額		483千円
	<p>①所管課⇒企業数・地域活性化</p> <p>②総合計画⇒協働戦略事業</p>		

項3 政策財政費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
13 新	地域エネルギービジョン策定 委員会委員報償	<p>(1) 事業の概要</p> <p>町の特性を活かした環境にやさしい新エネルギーを導入するため、平成24年度の地域エネルギービジョン専門委員会の提言を尊重し、その指針となる「地域エネルギービジョン（案）」を策定するための委員報償。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>当初は委員15人程度を見込んだが実際は13人であった。さらにそのうち報償の受取りを辞退する委員がいたため、60%の執行率となった。</p> <p>鳩山町議会（町の議会の議員）、東京電機大学（識見者）、埼玉中央農協（町内の公共団体の役員等）、鳩山町商工会（町内の公共団体の役員等）、鳩山町社会福祉協議会（町内の公共団体の役員等）、鳩山町PTA連絡協議会（町内の公共団体の役員等）、東京電力㈱（エネルギー供給事業者）、坂戸ガス㈱（エネルギー供給事業者）、鳩山町教育委員会（教育関係者）、公募委員（3人）、埼玉県（関係行政機関の職員等）</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点</p> <p>全5回の会議を開催し、「地域エネルギービジョン（案）」を町長に提出できた。</p>	
	当初予算額		150千円
	補正予算額		0千円
	決算額		90千円
	<p>①所管課⇒政策財政課</p> <p>②総合計画⇒協働戦略事業</p>		
14 新	総合計画協働戦略事業推進委員報償	<p>(1) 事業の概要</p> <p>各協働戦略事業を検討・推進するチームの町民委員の報償。担当課ごとではなく、政策財政課で一括して予算措置したもの。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>10人体制を2チーム、各10回の会議を見込んだが、結果として1チーム14人で5回の会議開催であった。なお、会議によって欠席者もあり、執行率は80.6%であった。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点</p> <p>高齢者が輝くまちづくり事業「シニア輝き協働チーム」（町民委員14人、職員委員12人）を組織し、5回の会議を検討を重ね、「福祉・健康複合施設整備計画（案）」を作成し、町長へ提言できた。</p>	
	当初予算額		250千円
	補正予算額		-67千円
	決算額		148千円
	<p>①所管課⇒政策財政課</p> <p>②総合計画⇒協働戦略事業</p>		

No. 分類	事業	事業の概要及び成果																																
15	鳩山町地域公共交通会議負担金（デマンドタクシー運行経費分）	(1) 事業の概要 鳩山町地域公共交通会議の運営費等並びにデマンドタクシー[埼玉医大便(1台)・町内エリア便(2台)]の運行経費(国土交通省/地域公共交通確保維持改善事業補助金及び運賃収入で不足する分)を負担。																																
	当初予算額		15,424千円																															
	補正予算額		0千円																															
	決算額		15,424千円																															
	①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒社会資本の分野	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>金額</th> <th colspan="2">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域公共交通会議の運営費等相当額</td> <td>3,449千円</td> <td colspan="2">・単独事業費、事務費など</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">デマンドタクシー運行経費(3台)</td> <td rowspan="2">22,006千円</td> <td>・うち運行に係る直接的経費から運賃収入、国庫補助金を除いた額</td> <td>8,077千円(A)</td> </tr> <tr> <td>・特別交付税措置額(A)×80%</td> <td>6,462千円</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">デマンドタクシー運行経費(3台)の財源内訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運賃収入</td> <td>3,919千円</td> <td>17.8%</td> </tr> <tr> <td>国庫補助金</td> <td>3,335千円</td> <td>15.2%</td> </tr> <tr> <td>町負担金</td> <td>11,975千円</td> <td>54.4%</td> </tr> <tr> <td>前年度繰越金</td> <td>2,777千円</td> <td>12.6%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>22,006千円</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	金額	備考		地域公共交通会議の運営費等相当額	3,449千円	・単独事業費、事務費など		デマンドタクシー運行経費(3台)	22,006千円	・うち運行に係る直接的経費から運賃収入、国庫補助金を除いた額	8,077千円(A)	・特別交付税措置額(A)×80%	6,462千円	デマンドタクシー運行経費(3台)の財源内訳			運賃収入	3,919千円	17.8%	国庫補助金	3,335千円	15.2%	町負担金	11,975千円	54.4%	前年度繰越金	2,777千円	12.6%	合計	22,006千円	100.0%
区分	金額	備考																																
地域公共交通会議の運営費等相当額	3,449千円	・単独事業費、事務費など																																
デマンドタクシー運行経費(3台)	22,006千円	・うち運行に係る直接的経費から運賃収入、国庫補助金を除いた額	8,077千円(A)																															
		・特別交付税措置額(A)×80%	6,462千円																															
デマンドタクシー運行経費(3台)の財源内訳																																		
運賃収入	3,919千円	17.8%																																
国庫補助金	3,335千円	15.2%																																
町負担金	11,975千円	54.4%																																
前年度繰越金	2,777千円	12.6%																																
合計	22,006千円	100.0%																																
		(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率100.0%である。																																
		(3) 成果及び評価並びに改善点 総人口の17.2%に相当する2,553人が利用者登録し、年間19,399人、1日平均79.2人が利用した。																																
16	多世代活動交流センター管理業務委託料	(1) 事業の概要 多世代活動交流センターは、多世代の町民の多様かつ主体的な活動を支援するための施設で、現在様々な施設が混在する複合的施設として活用されており、当該業務は日常的な施設管理等を行うものである。																																
	当初予算額		3,568千円																															
	補正予算額		0千円																															
	決算額		3,567千円																															
	①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒	(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率99.9%である。																																
		(3) 成果及び評価並びに改善点 日常的な施設管理を実施することにより、施設内外の環境が確保されている。また、業務をシルバー人材センターに発注することにより、高齢者の就業機会の提供にも寄与している。																																

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
17	広報はとやま印刷製本費	<p>(1) 事業の概要 町の方針や施策、行事、相談窓口などを町民に伝え、理解と協力を得て、町政の円滑な推進を図るための広報紙印刷事業である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 99.2%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 広報はとやまを通じて、町政全般の情報が広く町民に伝わり、町政の円滑な推進に寄与できた。</p>	
	当初予算額		4,743 千円
	補正予算額		706 千円
	決算額		5,403 千円
	①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒		
18	総合行政情報システム運用等経費（借上・保守・回線使用料等）	<p>(1) 事業の概要 住民基本台帳などの住民情報、町税などの課税情報及び乳幼児医療や重度心身障害者医療などの福祉情報を状況に応じていろいろな処理を行う。また、インターネットデータセンターにサーバを置くことにより、災害などから住民基本台帳情報や税情報等のデータを守っている。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 99.9%である</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 総合行政情報システムを導入したことにより、事務処理の効率化が進み、住民サービスの向上につながっている。</p>	
	当初予算額		61,677 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		61,676 千円
	①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒		
19	庁舎耐震化等工事監理業務委託料	<p>(1) 事業の概要 平成 24 年度の補正予算により予算措置を実施し繰越明許費の設定を行い本年度実施した庁舎耐震化等工事を適切に執行するための監理業務を行ったものである。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 97.2%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 緊急防災・減災事業を積極的に活用した事業である。</p>	
	当初予算額		6,300 千円
	補正予算額		千円
	決算額		6,122 千円
	①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒社会資本の分野		
20	庁舎耐震化等工事	<p>(1) 事業の概要 平成 24 年度の補正予算により予算措置を実施し繰越明許費の設定を行い本年度実施した庁舎耐震化等工事である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 92.3%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 緊急防災・減災事業を積極的に活用した事業である。</p>	
	当初予算額		200,000 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		184,073 千円
	①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒社会資本の分野		

項 4 徴税费

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
21	固定資産税評価資料作成業務委託料	<p>(1) 事業の概要 固定資産（土地・家屋）の評価を公平かつ適正に実施するため、固定資産の課税客体となる土地・家屋の現況を的確に把握し、課税業務の効率化を目的とする資料を作成するもの。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 土地分合筆 117 筆、画地構成・条件取得 209 筆、路線価算出 616 路線ほか。評価資料を作成し、課税業務を効率的に行うことができた。今後は路線価等を不動産登記法 14 条地区管理システムに反映し、更なる効率化を目指したい。</p>	
	当初予算額		3,990 千円
	補正予算額		△399 千円
	決算額		3,591 千円
	①所管課⇒税務課 ②総合計画⇒		
22	評価替え標準宅地等鑑定委託料	<p>(1) 事業の概要 平成 27 年度の評価替えに伴い、標準宅地（町内 80 地点）の不動産鑑定を実施し、当該価格を参考として固定資産税の土地価格を決定するもの。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 不動産鑑定士による町内 80 地点の鑑定評価を実施。今後はさらに下落時点修正の鑑定評価を実施し、公平かつ適正な土地価格を決定したい。</p>	
	当初予算額		4,872 千円
	補正予算額		△357 千円
	決算額		4,515 千円
	①所管課⇒税務課 ②総合計画⇒		
23	総合行政情報システム運用経費（借上・電算処理・保守料）	<p>(1) 事業の概要 総合行政情報システムの税務行政全般を担う税務システムを稼働する事業</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 98.9%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 当初課税処理から収納処理まで本システムを使用することにより、情報を共有し、効率的に処理することができた。また、証明事務についても迅速かつ正確に交付することができた。今後はシステム共同化に向けた取り組みを実施し、更なるコストの軽減を図っていききたい。</p>	
	当初予算額		8,689 千円
	補正予算額		△250 千円
	決算額		8,349 千円
	①所管課⇒税務課 ②総合計画⇒		

No. 分類	事業	事業の概要及び成果																									
24	電子申告審査システム使用料	<p>(1) 事業の概要</p> <p>①国税連携(e-Tax)・・・所得税確定申告等に係るデータについて、国税庁からeLTAXを通じて地方公共団体へ電子的に送信すること。</p> <p>②電子申告(eLTAX)・・・給与支払報告書の提出、法人町民税申告、償却資産申告等を電子的に行うこと。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率100%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点</p> <p>①当町における利用状況 ・平成25年4月1日～平成26年3月31日の間</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>件 数</th> <th>前年度比較</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">電子申告</td> <td>個人住民税</td> <td>1,012 件</td> <td>+495</td> </tr> <tr> <td>法人住民税</td> <td>159 件</td> <td>+30</td> </tr> <tr> <td>償却資産</td> <td>55 件</td> <td>+15</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>1,226 件</td> <td>+540</td> </tr> <tr> <td>年金特徴</td> <td>6,491 件</td> <td>+100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国税連携</td> <td>5,581 件</td> <td>-188</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>②電子申告については、給与支払報告書等の電子的提出が義務化されたことにより、利用件数が増加した。</p> <p>③国税連携については、年末調整者の増加及び年金所得者の申告手続の簡素化等により、今年度は確定申告者が減少した。</p> <p>④改善点としては、国税と協力して更なる利用者拡大に向けてPRを図っていきたい。</p>	区 分		件 数	前年度比較	電子申告	個人住民税	1,012 件	+495	法人住民税	159 件	+30	償却資産	55 件	+15	合 計	1,226 件	+540	年金特徴	6,491 件	+100		国税連携	5,581 件	-188	
	区 分		件 数	前年度比較																							
	電子申告		個人住民税	1,012 件	+495																						
			法人住民税	159 件	+30																						
償却資産		55 件	+15																								
合 計		1,226 件	+540																								
年金特徴	6,491 件	+100																									
国税連携	5,581 件	-188																									
当初予算額	1,764 千円																										
補正予算額	0 千円																										
決 算 額	1,764 千円																										
	①所 管 課⇒税務課 ②総合計画⇒																										

項 5 戸籍住民基本台帳費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
25	住民基本台帳ネットワーク運用等経費（保守・借上等）	<p>(1) 事業の概要 住民記録に関連した転入通知の受信、広域住民票の交付、住民基本台帳カードの交付等などの利用に供する。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 住民基本台帳ネットワーク用機器等借上料において、機器更新に伴い、使用機器が3点となり借上料が大幅に安価となったため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 住基カード交付枚数 25 枚 電子証明書の普及や本人確認証として少なくとも定着しつつある。</p>	
	当初予算額		2,957 千円
	補正予算額		630 千円
	決 算 額		2,709 千円
	①所 管 課⇒町民課 ②総合計画⇒		
26	戸籍副本データ管理システム業務委託料	<p>(1) 事業の概要 本町にある戸籍（正本）データを、戸籍副本データ管理センターにLGWAN回線を介して送信し、データを共有（二重化）するもので、大規模災害時に戸籍の滅失を防止することを目的に、本町電算室に機器等を設置したものの。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率100.0%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 東日本大震災を教訓に実施されたもので、戸籍の滅失を防止すると共に業務終了後に自動で最新の戸籍を管理送信しており、多大な効果が得られた。</p>	
	当初予算額		0 千円
	補正予算額		2,678 千円
	決 算 額		2,678 千円
	①所 管 課⇒町民課 ②総合計画⇒		

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
27	戸籍総合システム運用等経費 (保守・借上等)	(1) 事業の概要 平成 17 年 3 月より稼動 戸籍謄抄本等の証明発行、戸籍受付から記載まで一括管理しているシステム (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100%である。 (3) 成果及び評価並びに改善点 機能の追加等を行い、目的である迅速な戸籍処理を行うことができた。	
	当初予算額		4,455 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		4,455 千円
	①所管課⇒町民課 ②総合計画⇒		

項 6 選挙費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
28 新	参議院議員選挙費	(1) 事業の概要 平成 25 年 7 月 21 日執行 参議院議員通常選挙の実施。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 時間外勤務手当、投票事務従事者謝金等の執行経費縮減に努めたことにより減額補正を行った。 (3) 成果及び評価並びに改善点 ・投票率 前回 66.67% 今回 61.84% 前回比 △4.83ポイント ・開票確定 前回 0 時 50 分 今回 0 時 11 分 前回比 39 分短縮 参議院議員通常選挙は国政選挙でもあることから、住民の関心が高い選挙であるが、有権者の関心が低かったのか、前回に比べ投票率が低下した。	
	当初予算額		8,736 千円
	補正予算額		△1,277 千円
	決算額		7,449 千円
	①所管課⇒総務課 ②総合計画⇒		

項 7 統計調査費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
29	基幹統計調査費	(1) 事業の概要 基幹統計調査として、例年実施している学校基本調査、工業統計調査のほか、5 年周期で実施する住宅・土地統計調査等を実施した。このうち、工業統計調査には 2 名、住宅・土地統計調査にあつては 10 名の調査員を任命し調査を実施した。 ・平成 25 年度学校基本調査 平成 25 年 5 月 1 日基準日 ・平成 25 年住宅・土地統計調査 平成 25 年 10 月 1 日基準日 ・平成 25 年工業統計調査 平成 25 年 12 月 31 日基準日 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 調査事務に要する事務用品等が国から支給されたことや調査員報酬において不用額が生じたことによる。 (3) 成果及び評価並びに改善点 各統計調査ともに事故等が起こらず無事に執行できた。しかし、工業統計調査にあつては、同一事業所を対象とした統計調査が平成 26 年度に実施されることから、調査に非協力的な事業所が出てくることも考えられるので、国や県と連携して調査協力の啓発推進を図っていきたい。	
	当初予算額		992 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		806 千円
	①所管課⇒総務課 ②総合計画⇒		

■款3 民生費

項1 社会福祉費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
30	地域福祉計画策定経費	<p>(1) 事業の概要 平成21年3月に策定した「鳩山町地域福祉計画」の計画期間の5年が経過することにより、新たな計画である「鳩山町地域福祉推進プラン」を策定した。計画の策定にあたっては、町と町社会福祉協議会が共通の理念を持って、地域福祉の推進を図るため、町社会福祉協議会の策定する、地域福祉活動計画とあわせた一体的な計画になっている。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率75.5%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 平成25年5月から策定委員会を立ち上げ、「鳩山町地域福祉計画・鳩山町地域福祉活動計画（案）」策定に関する諮問をし、平成26年1月に町の地域福祉計画と社会福祉協議会の地域福祉活動計画をあわせた「鳩山町地域福祉推進プラン」の素案を作成した。 平成26年2月3日から3月3日までパブリックコメントを実施。 平成26年3月20日に提言書（計画案）を町長及び社会福祉協議会長に提出して終了。 平成26年3月25日に「鳩山町地域福祉推進プラン」策定。（町長、社会福祉協議会長決裁） 計画策定にあたっては、計画素案の説明や住民の意見を聞くため、地区別懇談会（町内3ヶ所）を策定委員会として実施した。</p>	
	当初予算額		1,077千円
	補正予算額		△145千円
	決算額		699千円
①所管課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒協働戦略事業			

No. 分類	事業	事業の概要及び成果						
31	支え合いまちづくり推進事業委託料 <table border="1" data-bbox="233 387 579 488"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>8,076千円</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>1,924千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>10,000千円</td> </tr> </table> ①所管課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒暮らしの分野	当初予算額	8,076千円	補正予算額	1,924千円	決算額	10,000千円	(1) 事業の概要 県の補助金を活用し、地区人口も一番多く、高齢化率も一番高い地域である、鳩山ニュータウン地区に福祉の拠点として「ニュータウンふくしプラザ」を平成24年11月24日に開設。 「ニュータウンふくしプラザ」は、町が社会福祉協議会に運営を委託して実施し、地域福祉のコーディネーター役として専任の担当者を配置し、主に次の5つの事業を地域住民と共に実施。 ①サロン活動事業 ②ボランティアの支援・育成事業 ③小地域ネットワーク活動事業 ④相談ネットワーク活動事業 ⑤ケース支援調整会議事業 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率100%である。
当初予算額	8,076千円							
補正予算額	1,924千円							
決算額	10,000千円							
(3) 成果及び評価並びに改善点 1 サロン活動事業 平成25年度は、合計342日開催し、延べ11,108名の利用者があった。(平均32.5人/日) ここで行う常設型のサロン活動は、昨年度よりも利用者も増加し、地域住民が交流でき、仲間づくりができる場としての拠り所として定着してきており、高齢者等の地域での居場所づくりの推進が図れた。また、認知症の方など、普段あまり出かけることが出来ない方などの利用もあり、そのような方の居場所にもなり、見守り活動の拠点としての効果も得られた。 2 ボランティアの支援・育成 平成25年度は、48名がボランティアの登録を行った。ボランティアの内容は主にサロン活動で、サロンに来た方とお話(傾聴)をしたり、お茶を出したりというもので、比較的初心者にも入りやすい形になっている。このため、初めてボランティア活動を行う方も多く参加し、ボランティア活動の促進につながっている。また、昨年度はボランティアを対象に講演会や研修を行うことで、新たな福祉の担い手の育成が推進できた。 さらには、ボランティアの方自らも、サロンに来た方との関わりのなかで、地域の拠り所の必要性を認識し、活動にも積極的に取り組み、進んで学んでいく姿勢も見られた。今年度はボランティアが主体となりイベント実行委員会を立ち上げ、七夕・クリスマス等のイベントを開始し、地域福祉の推進が図れた。 ボランティアに登録した多くは60～70歳代であり、地域の人材活用や高齢者の生きがいつくり・社会参加にも一役買っている。 3 小地域ネットワーク活動事業・ケース支援調整会議事業 鳩山町地域見守り支援ネットワークの会議の参加や、ニュータウン防犯パトロールとの連携により、町、地域の民生委員、保健所、警察等と情報の共有ができ、構成団体の連携が図れ、ケースの支援方法や見守り活動の充実が図れた。また、ボランティアの定例会や研修会を行うことにより、地域福祉を担うボランティアの育成を推進することができた。 4 相談ネットワーク活動事業 平成25年度は、合計59件の相談を受け付けた。相談内容に応じて、関係機関や専門機関につなげ、各相談機関との連携を図ることができた。また、相談の内容は、専門的でない身近な事も多くあったことから、公共機関の相談窓口が少ないニュータウン地区において、身近で気軽に相談できる場所として活用されている。また、月1回保健師による、保健師相談会を開催し、子どもに関する相談などにも対応している。 事業は、町が社会福祉協議会に運営を委託して実施しているが、地域住民の皆さんが、ニュータウンふくしプラザでの活動を通して、地域の福祉力を向上させ、さまざまな福祉の課題に対して、地域全体で対応できるようにしたいと考え、今後、町民、町及び社会福祉協議会が協働で運営できるような体制整備を図りたい。 《実施状況》 ・職員配置 専任職員：1名、非常勤職員：2名 ・開所日数 342日 ・延べ入所者数 11,108人 ・ボランティア登録者数 48人(平成26年3月31日現在) ・ミーティングルーム利用状況 件数：96件、利用人数：1,040人 ・相談受付件数 59件 ・小地域ネットワーク活動 参加者数：129人 ・ふくしプラザ保健師相談会 12回開催、相談者数46人								

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
32	社会福祉協議会補助金	<p>(1) 事業の概要 社会福祉協議会事業の安定的な運営と地域福祉の増進を図るため、補助金を交付する。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 人件費、事務費、事業費の実績額に基づく精算により返還金が生じた。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 地域福祉事業の効果的推進とボランティア活動の振興を図り、また、町民の地域福祉に対する多様なニーズに応えるため、民間の持つ特性・柔軟性を生かした事業により、誰もが安心して暮らせる豊かな地域社会の推進に寄与している。</p>	
	当初予算額		34,200千円
	補正予算額		0千円
	決算額		31,032千円
	①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒暮らしの分野		
33	子どもと障がい者のふれあい事業報償	<p>(1) 事業の概要 障がい者を身近に感じて理解してもらうため、障がい者本人が、学校の授業等で講師となって自身の体験談を話すなど、子どもとふれあう機会をつくり、子どもたちに福祉の心を育むことを目的として、子どもと障がい者とのふれあい事業を行った。平成25年度は、聴覚障害をテーマに行った。町内の小中学校4校で、障がい者本人による体験談、手話の実技などを授業の一環として実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者講師謝礼 4,000円×2人×3校=24,000円（鳩山中を除く） ・ 々 3,000円×1人×1校= 3,000円（鳩山中） ・ アシスタント謝礼 1,500円×6人×3校=27,000円（鳩山中を除く） <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率67.5%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 子どもたちが授業の中で、障がい者自身の体験談を聞いたり、簡単な手話の実技等を行ったことにより、障がい者を身近に感じ、障がいに対する理解と認識を持ち、福祉の心を育むことができた。また、障害者と子どもたちとの交流を図ることができた。 この事業は、平成24年度から実施しており、平成24年度は、「視覚障害」、平成25年度は「聴覚障害」について取り上げて実施したが、今後は、他の障害についても検討し実施していく。</p>	
	当初予算額		80千円
	補正予算額		
	決算額		54千円
	①所管課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒暮らしの分野		

No. 分類	事業	事業の概要及び成果						
34	介護・特例介護等給付費負担金 <table border="1" data-bbox="233 286 579 394"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>129,001千円</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>22,881千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>149,853千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒暮らしの分野</p>	当初予算額	129,001千円	補正予算額	22,881千円	決算額	149,853千円	<p>(1) 事業の概要 障害者及びその家族等が必要とする障害福祉サービス（居宅介護、生活介護、施設入所、就労支援など）を提供し、障害者の自立と社会参加を促進する。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 予算現額 151,646千円、決算額 149,853千円、執行率 98.8%である。 ※節内流用△236千円：障害者手帳申請診断書料へ△1千円、 重度心身障害者自動車燃料費へ△235千円 生活介護、施設入所、就労継続B型等のサービスの利用の増加により増額。 <主な増額理由> ・生活介護：当初予算より 6,746,352円増加 (55,058,400円→61,804,752円) ・施設入所支援：3,845,534円増加 (22,173,600円→26,019,134円) ・就労継続B型：4,662,129円増加 (20,834,000円→25,496,129円) ・ケアホーム：2,876,856円増加 (2,012,400円→4,889,256円) ・療養介護：2,207,550円増加 (3,862,800円→6,070,350円)</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 障害の種別（身体・知的・精神障害）にかかわらず、障害のある人々が必要とするサービスを利用することにより、障害者及びその家族の経済的、精神的負担の軽減や社会参加の促進等、障害のある人々の自立を支え、障害者総合支援法の目的である障害者が地域で安心して暮らせる社会の実現をめざすことにつながる。 障害者総合支援法に基づき各種サービスを提供しているが、法改正が頻繁に実施されるため、適切なサービスの提供ができるよう、利用者への周知の方法等検討していく必要がある。</p>
当初予算額	129,001千円							
補正予算額	22,881千円							
決算額	149,853千円							
35	難聴児補聴器購入助成事業費補助金 <table border="1" data-bbox="233 1232 579 1344"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>85千円</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>0千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒暮らしの分野</p>	当初予算額	85千円	補正予算額	0千円	決算額	0千円	<p>(1) 事業の概要 今まで、身体障害者手帳の交付対象とならない軽度・中等度難聴児は、全額自己負担で補聴器を購入しなければならず、その経済的負担から、補聴器の使用が遅れ、言語の習得やコミュニケーション能力が遅れるような場合もあった。 このため、幼少期における教育、言語訓練や生活適応訓練を促進し、健全な発育を支援するため、身体障害者手帳の交付対象とならない難聴児（18歳未満、両耳の聴力レベル70デシベル未満）に対して、言語習得の促進、よりよいコミュニケーションの確保を目的として、補聴器の購入費用の一部を助成する事業を、平成24年10月より開始した。 平成25年度は、申請はなかった ・補助額：2/3（補助基準額と実際の購入額のいずれか少ない方の額を算定基礎額とする）</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率0%である。（申請なし）</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 今後、制度の周知方法等も検討し、必要な方への助成の漏れがないよう、制度の啓発を推進していく。</p>
当初予算額	85千円							
補正予算額	0千円							
決算額	0千円							

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
36	重度心身障害者医療費	<p>(1) 事業の概要 重度心身障害者の福祉の増進を図ることを目的とし、医療の給付に係る一部負担金等について助成金を支給する。 対象者は身体障害者手帳1・2・3級、療育手帳㊤・A・B所持者。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 予算現額45,092,000円、決算額44,806,464円、執行率99.4%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点並びに改善点 適切な支給事務と県補助申請等の事務手続きを実施し、対象者に医療費を適切に支給し重度心身障害者の福祉の増進を図った。 平成25年度から、比企医師会管内での医療費の窓口払い廃止を開始し、平成25年10月から入間郡（毛呂山町・越生町）に所在の医療機関等（医科・歯科・保険薬局）、坂戸市・鶴ヶ島市に所在の保険薬局までエリアを拡大した。 （平成26年3月末現在） ・支給対象者：400人 ・支給件数：9,015人 ・支給金額：44,806,464円 ・1件当たり支給金額：4,970円</p>	
	当初予算額		42,529千円
	補正予算額		2,563千円
	決算額		44,806千円
	①所管課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒暮らしの分野		
37	在宅重度心身障害者手当	<p>(1) 事業の概要 在宅の重度心身障害者の経済的・精神的負担の軽減を図ることを目的とし手当を支給する。 対象者は身体障害者手帳1・2級、療育手帳㊤・A、精神障害者保健福祉手帳1級所持者で住民税非課税者である。支給額は月額5,000円、支給対象者149人、課税による不支給者54人、非課税率は73.4%である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率99.4%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 手当を支給することにより、在宅の障害者の経済的・精神的負担の軽減を図るとともに、障害のある人々の自立を支援する。 平成22年1月から、埼玉県障害者生活支援事業交付要綱の改正により65歳以上の手帳取得者は支給対象外になり、支給対象者は減少傾向にあるが、今後とも、制度の周知等を徹底し、支給対象者への支給漏れや支給誤りがないよう、注意を払って事務処理を行っていく。</p>	
	当初予算額		8,400千円
	補正予算額		130千円
	決算額		8,480千円
	①所管課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒暮らしの分野		
38	後期高齢者医療広域連合負担金	<p>(1) 事業の概要 埼玉県後期高齢者医療広域連合へ市町村から職員を派遣し、組織を運営維持するための共通経費負担金及び医療給付費のうち当町が負担すべき額を広域連合へ納付する。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 広域連合が年度当初に見込んだ共通経費負担金及び医療給付費と、平成25年度途中までの実績による必要見込額との差額が生じたため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 75歳以上を対象とした後期高齢者医療制度の運営のため、高齢者が将来にわたって安心して医療が受けられるように、広域連合と連携・協力して医療保険制度の運営を行っている。</p>	
	当初予算額		132,997千円
	補正予算額		3,262千円
	決算額		136,258千円
	①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒		

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
39	シルバー人材センター補助金	<p>(1) 事業の概要 高年齢者の就業の機会を提供する鳩山町シルバー人材センターの運営を支援するため、補助金を交付する。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 高年齢者の生きがいの充実や社会参加の推進を図るため、就業を援助することにより、高年齢者の能力を活かした活力ある地域づくりに寄与している。</p>	
	当初予算額		5,000 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		5,000 千円
	①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒暮らしの分野		
40	地域福祉事業補助金	<p>(1) 事業の概要 鳩山町社会福祉協議会の配食サービス事業及び会食会事業に対し補助金を交付する。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 社協自己負担の 100 万円増額のため</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 単身高齢者等の食生活の改善、健康管理及び安否確認を行うことにより、福祉の向上に寄与している。 返還金が生じないような交付方法（概算払い、精算払い）とした。</p>	
	当初予算額		5,660 千円
	補正予算額		-1,000 千円
	決算額		4,515 千円
	①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒暮らしの分野		
41	後期高齢者医療特別会計繰出金	<p>(1) 事業の概要 低所得者に対する保険料軽減分を補填するための保険基盤安定制度により、一般会計に歳入があった県負担分（3/4）に町負担分（1/4）を加え特別会計への繰り出しするものと、事務費として一般会計から特別会計に繰り出しするもの。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 軽減対象者の増に伴い、保険基盤安定事業負担金について、広域連合が当初に見込んだ軽減額と、実績に差額が生じたため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 保険基盤安定制度として、保険料の低所得者への負担軽減分を公費負担することにより、後期高齢者医療保険制度の安定的な事業運営に寄与している。</p>	
	当初予算額		24,478 千円
	補正予算額		118 千円
	決算額		24,596 千円
	①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒		
42	福祉センター管理代行料	<p>(1) 事業の概要 指定管理者制度により、総合福祉センターを町社会福祉協議会に管理代行させるもの。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 高年齢者が健康で生きがいのある生活が送れるように、老人福祉センター及びデイサービスセンターの適正な管理運営を行い、利用者の福祉の向上に寄与している。 指定管理者から町への修繕要求があるため、管理代行料における修繕料を明確化した協定書とした。</p>	
	当初予算額		19,200 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		19,200 千円
	①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒		

No. 分類	事業	事業の概要及び成果			
43 補	総合福祉センター入浴施設給湯設備等改修工事	(1) 事業の概要 給湯ボイラーの老朽化、衛生面、震災を踏まえ、給湯時に太陽熱エネルギーを活用し、追い炊き時にのみ化石エネルギーを使用するシステムとすることで、湯の入れ替え頻度を倍増させた。また、ろ過器及び全配管を交換するとともに、大浴場とデイサービスの給湯を分離した。また、浴場天井の耐震化を行った。			
	当初予算額				
	補正予算額	115,637千円			
	決算額	115,637千円			
	①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒	(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初予算で実施設計業務委託料を計上しており、工事費は補正で組むか、26年度当初予算で組む予定だった。			
		(3) 成果及び評価並びに改善点 ・経年劣化した給排水設備を、現行同様、灯油を燃焼させる設備で更新するものとし、当初予算に、設計業務委託料を計上していた。 ・これに、耐震化、エコの視点を加えることで、実施設計及び監理業務委託料並びに工事請負費のほぼ全額を、「再生可能エネルギー熱利用加速化支援対策費補助金」、「地域の元気臨時交付金」で賄った。			
	総合福祉センター入浴施設給湯設備等改修工事に係る	執行額	財源内訳 (円)		
			地域の元気臨時交付金	再生可能エネルギー熱利用加速化支援対策費補助金	町一般財源
	① 実施設計業務委託料	2,940,000円	2,940,000円	0円	0円
	② 監理業務委託料	1,827,000円	1,827,000円	0円	0円
	③ 工事請負費	115,636,500円	79,934,000円	35,701,622円	878円
	合計	120,403,500円	84,701,000円	35,701,622円	878円
		・平成26年4～7月の灯油代金がH25年の同月比△35%となった。			

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
44	国民健康保険特別会計繰出金	(1) 事業の概要 低所得者の国保税軽減分に対する保険基盤安定繰出金、出産育児一時金の給付に対する繰出金、国保財政の安定を支援する繰出金及び事務費等繰出金と赤字補填分としての法定外繰出金を国保特別会計へ繰出している。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 国保保険給付費の療養給付費、療養費、高額療養費などが増加したため。 (3) 成果及び評価並びに改善点 毎年医療費の適正化の推進に努めているが、保険給付費については、年々増加しており国保財政は厳しい状況である。 なお一層の医療費適正化を進めるべく、広報・ホームページ等町民への周知を行っている。	
	当初予算額		58,724 千円
	補正予算額		53,188 千円
	決算額		111,912 千円
	①所管課⇒町民課 ②総合計画⇒		
45	介護保険特別会計繰出金	(1) 事業の概要 介護給付（予防給付）・地域支援事業・事務に必要な費用を一般会計から繰り入れるもの。介護給付（予防給付）に必要な費用は、サービス利用時の利用者負担を除き、50%が公費でまかなわれ、市町村の費用負担は12.5%となっている。地域支援事業費のうち介護予防事業に必要な費用についても介護給付等と同じ財源構成となっている。その他の地域支援事業（包括的支援事業）については、市町村が19.75%となっている。また、事務に要する費用は市町村の負担となっている。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初に見込んだ給付額等と実績に差額が生じたため。 (3) 成果及び評価並びに改善点 当町の費用負担を一般会計から繰り出すことにより、介護保険財政の安定化に寄与している。	
	当初予算額		129,302 千円
	補正予算額		△406 千円
	決算額		128,896 千円
	①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒		

項 2 児童福祉費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
46	放課後児童健全育成事業業務委託料	(1) 事業の概要 児童福祉法第6条の2第2項の規定に基づき、保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学しているおおむね10歳未満の児童（放課後児童）に対し、授業の終了後に児童館等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図る。 <委託先> ①学童保育おしゃもじ山クラブ 委託料：10,093,000円 児童数：49人 指導員：常勤2名、非常勤8人 ②学童保育所銀河鉄道'90 委託料：9,193,000円 児童数：43人 指導員：常勤2名、非常勤10人 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 予算現額19,334千円、決算額19,286千円、執行率99.8%である。 (3) 成果及び評価並びに改善点 町内の放課後児童クラブ2カ所と委託契約を締結し、事業を実施し、児童の健全育成の向上を図った。 埼玉県放課後児童健全育成事業費補助金を活用。	
	当初予算額		18,602 千円
	補正予算額		732 千円
	決算額		19,286 千円
	①所管課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒人づくりの分野		

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
47 新	子ども・子育て支援事業計画ニーズ調査業務委託料	(1) 事業の概要 平成 27 年 4 月開始予定の、子ども子育て新制度に係る事業等に対するニーズを把握するための調査を町内小学 3 年生以下の子どもがいる全世帯を対象に実施。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 99.9%である。 (3) 成果及び評価並びに改善点 調査により、事業等に対する町内のニーズの量を把握・推計して、保育等の需要見込みや提供体制等を盛り込んだ「鳩山町子ども・子育て支援事業計画（平成 27 年度から 5 か年）」を平成 26 年度に策定する。	
	当初予算額		927 千円
	補正予算額		△178 千円
	決算額		749 千円
	①所管課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒人づくりの分野		
48 新	学童保育所施設改修事業	(1) 事業の概要 学童保育所の環境整備として、施設改修等を実施した。平成 25 年度は、学童保育おしゃもじ山クラブのエアコン設置工事と、学童保育室銀河鉄道'90 の救護室増築工事を実施。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 99.9%である。 (3) 成果及び評価並びに改善点 学童保育所の施設改修工事等により、児童の安全・安心の確保や、障害児を受け入れるために必要な環境整備を図った。 <<エアコン設置工事>> ・6 畳用エアコン 1 台 工事金額：57,750 円 施行業者：福島電気 <<救護室増築工事>> ・救護室 8.28 ㎡ 工事金額：231,000 円 施行業者：(有)関口工務店	
	当初予算額		2,494 千円
	補正予算額		△126 千円
	決算額		2,368 千円
	①所管課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒人づくりの分野		

No. 分類	事業	事業の概要及び成果																																										
49	民間保育所育成費補助金	<p>(1) 事業の概要 民間保育所の育成及びその入所児童の処遇改善並びにその保育所に勤務する職員の給与処遇の改善を図るため、保育所設置者に対し補助金を交付する。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: right;"> <thead> <tr> <th colspan="2">単位：円</th> </tr> <tr> <th>事業</th> <th>補助額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>①一時保育事業（ひばり保育園）</td><td>1,580,000</td></tr> <tr><td>②一時保育事業（ひばりゆりかご保育園）</td><td>2,840,000</td></tr> <tr><td>③地域子育て支援センター事業（ひばり子育て支援センター）</td><td>7,420,000</td></tr> <tr><td>④保育士等処遇改善臨時特例事業（ひばり保育園）</td><td>1,578,000</td></tr> <tr><td>⑤保育士等処遇改善臨時特例事業（ひばりゆりかご保育園）</td><td>2,538,000</td></tr> <tr><td>⑥休日保育事業（ひばり保育園）</td><td>1,337,000</td></tr> <tr><td>⑦特定保育事業（ひばりゆりかご保育園）</td><td>860,000</td></tr> <tr><td>⑧延長保育促進事業（ひばり保育園）</td><td>5,904,000</td></tr> <tr><td>⑨延長保育促進事業（ひばりゆりかご保育園）</td><td>4,869,000</td></tr> <tr><td>⑩病後児保育事業（ひばりゆりかご保育園）</td><td>4,200,000</td></tr> <tr><td>⑪1歳児担当保育士雇用費（ひばりゆりかご保育園ほか）</td><td>6,100,000</td></tr> <tr><td>⑫乳児途中入所促進事業（ひばりゆりかご保育園）</td><td>882,000</td></tr> <tr><td>⑬アレルギー等対応等特別給食提供事業（ひばり保育園）</td><td>600,000</td></tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; text-align: right;"> <thead> <tr> <th colspan="2">町単独事業 単位：円</th> </tr> <tr> <th>業</th> <th>補助額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>①保育充実費（育成費）（ひばり・ひばりゆりかご保育園外）</td><td>1,880,000</td></tr> <tr><td>②保育充実費（地代費）（ひばり・ひばりゆりかご保育園）</td><td>252,505</td></tr> <tr><td>③保育士加配事業（ひばり・ひばりゆりかご保育園）</td><td>800,000</td></tr> <tr><td>④障害児保育事業（ひばり保育園）</td><td>1,520,000</td></tr> </tbody> </table>	単位：円		事業	補助額	①一時保育事業（ひばり保育園）	1,580,000	②一時保育事業（ひばりゆりかご保育園）	2,840,000	③地域子育て支援センター事業（ひばり子育て支援センター）	7,420,000	④保育士等処遇改善臨時特例事業（ひばり保育園）	1,578,000	⑤保育士等処遇改善臨時特例事業（ひばりゆりかご保育園）	2,538,000	⑥休日保育事業（ひばり保育園）	1,337,000	⑦特定保育事業（ひばりゆりかご保育園）	860,000	⑧延長保育促進事業（ひばり保育園）	5,904,000	⑨延長保育促進事業（ひばりゆりかご保育園）	4,869,000	⑩病後児保育事業（ひばりゆりかご保育園）	4,200,000	⑪1歳児担当保育士雇用費（ひばりゆりかご保育園ほか）	6,100,000	⑫乳児途中入所促進事業（ひばりゆりかご保育園）	882,000	⑬アレルギー等対応等特別給食提供事業（ひばり保育園）	600,000	町単独事業 単位：円		業	補助額	①保育充実費（育成費）（ひばり・ひばりゆりかご保育園外）	1,880,000	②保育充実費（地代費）（ひばり・ひばりゆりかご保育園）	252,505	③保育士加配事業（ひばり・ひばりゆりかご保育園）	800,000	④障害児保育事業（ひばり保育園）	1,520,000
	単位：円																																											
	事業		補助額																																									
	①一時保育事業（ひばり保育園）		1,580,000																																									
②一時保育事業（ひばりゆりかご保育園）	2,840,000																																											
③地域子育て支援センター事業（ひばり子育て支援センター）	7,420,000																																											
④保育士等処遇改善臨時特例事業（ひばり保育園）	1,578,000																																											
⑤保育士等処遇改善臨時特例事業（ひばりゆりかご保育園）	2,538,000																																											
⑥休日保育事業（ひばり保育園）	1,337,000																																											
⑦特定保育事業（ひばりゆりかご保育園）	860,000																																											
⑧延長保育促進事業（ひばり保育園）	5,904,000																																											
⑨延長保育促進事業（ひばりゆりかご保育園）	4,869,000																																											
⑩病後児保育事業（ひばりゆりかご保育園）	4,200,000																																											
⑪1歳児担当保育士雇用費（ひばりゆりかご保育園ほか）	6,100,000																																											
⑫乳児途中入所促進事業（ひばりゆりかご保育園）	882,000																																											
⑬アレルギー等対応等特別給食提供事業（ひばり保育園）	600,000																																											
町単独事業 単位：円																																												
業	補助額																																											
①保育充実費（育成費）（ひばり・ひばりゆりかご保育園外）	1,880,000																																											
②保育充実費（地代費）（ひばり・ひばりゆりかご保育園）	252,505																																											
③保育士加配事業（ひばり・ひばりゆりかご保育園）	800,000																																											
④障害児保育事業（ひばり保育園）	1,520,000																																											
当初予算額	39,049 千円																																											
補正予算額	6,127 千円																																											
決算額	45,161 千円																																											
①所管課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒人づくりの分野																																												
50	つどいの広場運営事業費補助金	<p>(1) 事業の概要 主に乳幼児期（0～3歳未満）のお子様をお持ちの保護者の方々が、地域で、気軽に親子で参加できる子育て支援拠点施設「つどいの広場」において、育児不安の解消や保護者の社会参加を促進するための事業等を実施。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率100%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 つどいの広場運営を山村学園短期大学と協定を結び事業を実施した。年間の開設日は243日、参加者は3,875人（1日平均15.9人）であった。子どもや親との交流活動や講演会、子育て相談などの各種事業を実施した。 また、平成25年度は、つどいの広場「ぼっぼ」の開設5周年記念事業を実施。 開催日：平成26年1月25日（土） 場 所：鳩山町文化会館 内 容：ロバの音楽座「愉快的コンサート」 参加者：251人</p>																																										
	当初予算額		3,790 千円																																									
	補正予算額		300 千円																																									
	決算額		4,090 千円																																									
①所管課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒人づくりの分野																																												

No. 分類	事業		事業の概要及び成果
51	子ども医療費		<p>(1) 事業の概要 子どもが必要とする医療を容易に受けられるようにするため、子どもに対する医療費の一部を支給することにより、子どもの保健の向上と福祉の増進を図ることを目的とする。 平成22年度から「子ども医療費支給事業の窓口払い廃止」を比企医師会管内まで拡大した。平成25年10月から入間郡（毛呂山町・越生町）に所在の医療機関等（医科・歯科・保険薬局）、坂戸市・鶴ヶ島市所在の保険薬局まで拡大した。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 予算現額29,737千円、決算額28,547千円、執行率95.6%である。 ※節内流用△132千円：ひとり親家庭等医療費へ</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 適切な支給事務と国・県補助申請等の事務手続きを実施し、対象者に医療費を適切に支給できた。 平成26年4月から窓口払い廃止のエリアを、坂戸市・鶴ヶ島市所在の医療機関（医科・歯科）まで拡大。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給対象者：1,338人（平成26年3月1日現在） ・支給件数：17,637人 ・支給金額：28,547,140円 ・1件当たり支給金額：1,619円
	当初予算額	33,700千円	
	補正予算額	△3,831千円	
	決算額	28,548千円	
①所管課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒人づくりの分野			
52	ひとり親家庭等医療費		<p>(1) 事業の概要 ひとり親家庭等に対し、医療費の一部を支給することにより、ひとり親家庭等の生活の安定と自立を支援し、もってひとり親家庭等の福祉の増進を図ることを目的とする。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 予算現額2,013千円、決算額1,820千円、執行率90.4%である。 ※節内流用132千円：子ども医療費から</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 適切な支給事務と国・県補助申請等の事務手続きを実施し、対象者に医療費を適切に支給できた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給対象者：124人（平成26年3月1日現在） ・支給件数：880人 ・支給金額：1,819,013円 ・1件当たり支給金額：2,067円
	当初予算額	1,574千円	
	補正予算額	307千円	
	決算額	1,820千円	
①所管課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒人づくりの分野			

No. 分類	事業	事業の概要及び成果						
53	<p>保育児童委託料</p> <table border="1" data-bbox="233 282 579 383"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>126,079 千円</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>5,816 千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>131,713 千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒人づくりの分野</p>	当初予算額	126,079 千円	補正予算額	5,816 千円	決算額	131,713 千円	<p>(1) 事業の概要 児童福祉法(昭和22年法律第164号)第24条第1項の規定に基づき、保護者等が家庭で保育ができないと認められる場合に保育の実施を行う。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 予算現額 131,895 千円、決算額 131,713 千円、執行率 99.9%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 町内のひばり保育園、ひばりゆりかご保育園に委託し保育を実施。待機児童もなく適正な保育の実施に努めた。今後とも、待機児童ゼロを維持できるように環境整備をしていきたい。</p> <p>入所延べ児童数：ひばり保育園： 1,141 人 ひばりゆりかご保育園： 688 人 つきのわ保育園(滑川町)： 18 人 さつき保育園(坂戸市)： 12 人 ときわぎ保育園(毛呂山町) 12 人 合計 1,871 人</p> <p>※入所延べ児童数…各月(1日現在)の入所児童数の年間合計。</p> <p>※町外からの入所延べ児童数：ひばり保育園：537 人 ひばりゆりかご保育園：154 人</p>
当初予算額	126,079 千円							
補正予算額	5,816 千円							
決算額	131,713 千円							
54	<p>児童手当</p> <table border="1" data-bbox="233 1048 579 1149"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>160,890 千円</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>△4,485 千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>155,505 千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒人づくりの分野</p>	当初予算額	160,890 千円	補正予算額	△4,485 千円	決算額	155,505 千円	<p>(1) 事業の概要 次世代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援する制度である「児童手当」を支給し、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進する。 中学生以下の児童に1人月額10,000円を給付。ただし、3歳未満児と小学校修了前の第3子以降の児童は1人月額15,000円を給付。 受給者の所得が所得制限限度額以上の場合は特例給付として児童1人月額5,000円を給付。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 予算現額 156,405 千円、決算額 155,505 千円、執行率 99.4%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 適切な支給事務と国・県補助申請等の事務手続きを実施し、対象者に児童手当を適切に支給できた。</p>
当初予算額	160,890 千円							
補正予算額	△4,485 千円							
決算額	155,505 千円							

■款 4 衛生費

項 1 保健衛生費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果						
55	<p>地域自殺対策緊急強化基金事業</p> <p>新</p> <table border="1" data-bbox="231 414 580 515"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>504 千円</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td></td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>474 千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒健康福祉課 (保健センター)</p> <p>②総合計画⇒暮らしの分野</p>	当初予算額	504 千円	補正予算額		決算額	474 千円	<p>(1) 事業の概要 埼玉県自殺対策緊急強化基金事業費補助金を活用して、地域の自殺予防対策を強化し、町民一人一人の自殺に対する予防意識の啓発を図った。以下は実施した事業。 ①K-1 測定会場におけるストレス度計測 (大東文化大学連携事業) 自律神経機能測定、結果説明 参加者 36 人 ②セラピークラス (大東文化大学・埼玉県健康づくり事業団連携事業) 自律神経機能測定・副交感神経を優位にする体操教室 参加者 30 人 ③こころの健康相談 臨床心理士による心の健康についての相談 4 件 ④庁内自殺対策連絡会の開催 ゲートキーパー講習 参加職員 15 人 (委員) ⑤図書館との共催事業 自殺予防週間(9月)及び自殺対策強化期間(3月)に図書館内に特設コーナーを設置し、関連図書・CDの展示、貸し出しを実施 ⑥こころの健康づくり講演会 「睡眠」をテーマに眠りの専門医による講演会を開催 参加者 105 人</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 ・こころの健康相談事業を年 6 回予定していたが、相談申込がなかったため 2 回は実施無し。そのため、臨床心理士報酬として 6 回の支払を見込んでいたが、2 回分 (30,000 円) 不要となった。 予算現額 504,000 円 決算額 474,000 円 執行率 94.1%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 平成 24 年度に自殺対策庁内連絡会を設置。この連絡会を、町として自殺対策に取り組む足がかりとし、人材養成や普及啓発、相談事業等における関係課連携等、自殺対策を進めていく基礎とする。今後は関係課と連携した事業を検討する。</p>
当初予算額	504 千円							
補正予算額								
決算額	474 千円							
56	<p>健康なまちづくり共同研究委託料</p> <table border="1" data-bbox="231 1366 580 1467"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>2,000 千円</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td></td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>2,000 千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒健康福祉課 (保健センター)</p> <p>②総合計画⇒暮らしの分野</p>	当初予算額	2,000 千円	補正予算額		決算額	2,000 千円	<p>(1) 事業の概要 活動的で QOL (人生・生活の質) の高い健康長寿の町を目指す「健康づくりのまち・鳩山」を推進するため、東京都健康長寿医療センター研究所との共同研究事業を実施。以下は平成 25 年度事業内容。 ①集団健診といきいき長寿健診時の動脈硬化度測定と体組成検査、AGEs 老化糖化測定及び健診結果説明会 実施者延人数 966 人 ②シニア健康モニター事業 通信発行、追跡調査、虚弱予防教室 ③健康づくりにむけた体制づくり 職員研修 参加職員数 60 人 (町長、副町長含む) ④一次予防活動の推進 さわやか健康教室、K-1 測定 ⑤健康づくりサポーター活動への支援 サポーター養成講座、スキルアップ講座 ⑥既存統計の分析調査</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100.0%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 本事業の効果については、健康課題に関連した 10 年後(平成 31 年)の数値目標による評価と、基本協定終了年度である平成 26 年度に総合的に行う予定である。</p>
当初予算額	2,000 千円							
補正予算額								
決算額	2,000 千円							

No. 分類	事業	事業の概要及び成果																																																												
57	健康診査委託料	(1) 事業の概要 特定健診等において生活習慣病予防、また、がん検診においては、がんの予防と早期発見を推進する。これらの健（検）診の結果、必要な者に対しては、栄養や運動等に関する保健指導を実施、健康管理に関する正しい知識の普及を図る。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 ①当初予算額 20,405,000 円 ②補正予算額 △891,000 円 <table border="1"> <tr><td rowspan="9">委託料</td><td>K-1 測定業務委託料</td><td>△104,000 円</td></tr> <tr><td>30 歳代健診委託料</td><td>△152,000 円</td></tr> <tr><td>肝炎個別検査委託料</td><td>△70,000 円</td></tr> <tr><td>肺がん検診委託料</td><td>△156,000 円</td></tr> <tr><td>胃がん検診委託料</td><td>△47,000 円</td></tr> <tr><td>乳がん集団検診委託料</td><td>△225,000 円</td></tr> <tr><td>骨粗鬆症検診委託料</td><td>△40,000 円</td></tr> <tr><td>女性特有のがん集団検診委託料（子宮）</td><td>△26,000 円</td></tr> <tr><td>女性特有のがん集団検診委託料（乳）</td><td>△25,000 円</td></tr> <tr><td>働く世代への大腸がん検診推進委託料</td><td>△46,000 円</td></tr> </table> ③流用 △331,000 円 <table border="1"> <tr><td>委託料</td><td>胃がん検診委託料→がん検診医師立会委託料（新設）</td><td>△331,000 円</td></tr> </table> ④最終予算額（①+②+③） 19,183,000 円 ⑤決算額 19,116,429 円 ●比較増減 20,405,000 円－19,116,429 円＝1,288,571 円 ●執行率 99.6% (3) 成果及び評価並びに改善点 各種検診における受診者の増加。以下、受診者数前年度比較。 <table border="1"> <thead> <tr><th>健（検）診種別</th><th>H24 年度</th><th>H25 年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>胃がん検診</td><td>1,106 人</td><td>1,116 人</td></tr> <tr><td>結核・肺がん検診</td><td>1,316 人</td><td>1,360 人</td></tr> <tr><td>大腸がん検診</td><td>1,420 人</td><td>1,502 人</td></tr> <tr><td>子宮がん検診</td><td>306 人</td><td>301 人</td></tr> <tr><td>乳がん検診</td><td>382 人</td><td>413 人</td></tr> <tr><td>前立腺がん検診</td><td>492 人</td><td>578 人</td></tr> <tr><td>特定健康診査</td><td>1,265 人</td><td>1,446 人</td></tr> <tr><td>いきいき長寿健診</td><td>331 人</td><td>376 人</td></tr> <tr><td>いきいき 30 健診</td><td>101 人</td><td>89 人</td></tr> <tr><td>肝炎ウイルス検診</td><td>58 人</td><td>84 人</td></tr> <tr><td>合計</td><td>6,777 人</td><td>7,265 人</td></tr> </tbody> </table> 集団健（検）診において、特定健診とがん検診を同日に実施することにより、受診者の利便性向上に努めた結果、特定健診等及びがん検診の受診者が増加した。また、子宮頸がん個別検診では、平成 23 年度より県内で初めて「HPV 検査」を導入し、がん検診の制度管理の向上を図っているが、受診者数はここ数年横ばい傾向にあるため、より一層の啓発を行う必要がある。	委託料	K-1 測定業務委託料	△104,000 円	30 歳代健診委託料	△152,000 円	肝炎個別検査委託料	△70,000 円	肺がん検診委託料	△156,000 円	胃がん検診委託料	△47,000 円	乳がん集団検診委託料	△225,000 円	骨粗鬆症検診委託料	△40,000 円	女性特有のがん集団検診委託料（子宮）	△26,000 円	女性特有のがん集団検診委託料（乳）	△25,000 円	働く世代への大腸がん検診推進委託料	△46,000 円	委託料	胃がん検診委託料→がん検診医師立会委託料（新設）	△331,000 円	健（検）診種別	H24 年度	H25 年度	胃がん検診	1,106 人	1,116 人	結核・肺がん検診	1,316 人	1,360 人	大腸がん検診	1,420 人	1,502 人	子宮がん検診	306 人	301 人	乳がん検診	382 人	413 人	前立腺がん検診	492 人	578 人	特定健康診査	1,265 人	1,446 人	いきいき長寿健診	331 人	376 人	いきいき 30 健診	101 人	89 人	肝炎ウイルス検診	58 人	84 人	合計	6,777 人	7,265 人
	委託料			K-1 測定業務委託料	△104,000 円																																																									
				30 歳代健診委託料	△152,000 円																																																									
				肝炎個別検査委託料	△70,000 円																																																									
				肺がん検診委託料	△156,000 円																																																									
胃がん検診委託料		△47,000 円																																																												
乳がん集団検診委託料		△225,000 円																																																												
骨粗鬆症検診委託料		△40,000 円																																																												
女性特有のがん集団検診委託料（子宮）		△26,000 円																																																												
女性特有のがん集団検診委託料（乳）		△25,000 円																																																												
働く世代への大腸がん検診推進委託料	△46,000 円																																																													
委託料	胃がん検診委託料→がん検診医師立会委託料（新設）	△331,000 円																																																												
健（検）診種別	H24 年度	H25 年度																																																												
胃がん検診	1,106 人	1,116 人																																																												
結核・肺がん検診	1,316 人	1,360 人																																																												
大腸がん検診	1,420 人	1,502 人																																																												
子宮がん検診	306 人	301 人																																																												
乳がん検診	382 人	413 人																																																												
前立腺がん検診	492 人	578 人																																																												
特定健康診査	1,265 人	1,446 人																																																												
いきいき長寿健診	331 人	376 人																																																												
いきいき 30 健診	101 人	89 人																																																												
肝炎ウイルス検診	58 人	84 人																																																												
合計	6,777 人	7,265 人																																																												
当初予算額	20,405 千円																																																													
補正予算額	△891 千円																																																													
決算額	19,116 千円																																																													
①所管課⇒健康福祉課 （保健センター）																																																														
②総合計画⇒暮らしの分野																																																														

No. 分類	事業	事業の概要及び成果																	
58	予防接種委託料	<p>(1) 事業の概要</p> <p>伝染の恐れのある疾病の発生及び蔓延を予防し、公衆衛生の向上及び増進を目的とし、定期予防接種（ポリオ、BCG、四種混合、三種混合、二種混合、麻しん風しん混合、日本脳炎、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、子宮頸がんワクチン、高齢者インフルエンザ）の実施をはじめ、任意接種である高齢者肺炎球菌ワクチンへの公費助成を実施。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>①当初予算額 22,624,000 円 ②補正予算額 △541,000 円</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="3">委託料</td> <td>小児用肺炎球菌ワクチン予防接種委託料</td> <td>△123,000 円</td> </tr> <tr> <td>三種混合ワクチン予防接種委託料</td> <td>△246,000 円</td> </tr> <tr> <td>BCG ワクチン予防接種委託料</td> <td>△172,000 円</td> </tr> </table> <p>③最終予算額（①+②） 22,083,000 円 ④決算額 20,920,000 円</p> <p>●比較増減 22,624,000 円－20,920,000 円＝1,704,000 円 ●執行率 94.7%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点</p> <p>広報はとやま及びび町ホームページへの掲載により、予防接種の必要性及び効果等について周知を図るとともに、定期接種対象者へは接種時期を個別通知するなどし、ワクチンの適正接種による免疫獲得を促進することにより、疾病の重症化を予防している。</p> <p>※公費助成している任意接種ワクチンの接種状況（単位：人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ワクチン種別</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>累計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>肺炎球菌ワクチン</td> <td>124</td> <td>235</td> <td>299</td> <td>658</td> </tr> </tbody> </table>	委託料	小児用肺炎球菌ワクチン予防接種委託料	△123,000 円	三種混合ワクチン予防接種委託料	△246,000 円	BCG ワクチン予防接種委託料	△172,000 円	ワクチン種別	H23	H24	H25	累計	肺炎球菌ワクチン	124	235	299	658
	委託料			小児用肺炎球菌ワクチン予防接種委託料	△123,000 円														
				三種混合ワクチン予防接種委託料	△246,000 円														
			BCG ワクチン予防接種委託料	△172,000 円															
ワクチン種別	H23	H24	H25	累計															
肺炎球菌ワクチン	124	235	299	658															
当初予算額	22,624 千円																		
補正予算額	△541 千円																		
決算額	20,920 千円																		
<p>①所管課⇒健康福祉課 （保健センター） ②総合計画⇒暮らしの分野</p>																			

No. 分類	事業	事業の概要及び成果																								
59	健康づくりトレーニング事業 当初予算額 851 千円 補正予算額 △138 千円 決算額 717 千円	<p>(1) 事業の概要 平成 20 年度から実施している大東文化大学との連携事業「AAA トレーニング教室」では高年者の筋力向上、転倒防止の下肢筋力の向上に努めるとともに教室終了後の自主グループ形成の体制を整備した。また、「はとやま AKB 測定」では、「歩く力」「筋力」「バランス能力」に着目し計測を行い現在の自身の状況を把握し今後の生活に取り入れるアドバイスをを行った。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>①当初予算額 851,000 円</p> <table border="1" data-bbox="662 582 1428 683"> <tr> <td rowspan="2">報償費</td> <td>AAA トレーニング教室指導者報償</td> <td>589,000</td> </tr> <tr> <td>AKB 測定指導員報償</td> <td>178,000</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>修繕料</td> <td>84,000</td> </tr> </table> <p>②補正予算額 △138,000 円</p> <table border="1" data-bbox="662 750 1428 817"> <tr> <td rowspan="2">報償費</td> <td>AAA トレーニング教室指導者報償</td> <td>△113,000</td> </tr> <tr> <td>AKB 測定指導員報償</td> <td>△25,000</td> </tr> </table> <p>③流用 5,000 円</p> <table border="1" data-bbox="662 884 1428 918"> <tr> <td>需用費</td> <td>消耗品費→修繕料</td> <td>5,000</td> </tr> </table> <p>④最終予算額 (①+②+③) 718,000 円</p> <p>⑤決算額 717,200 円</p> <table border="1" data-bbox="662 1041 1428 1142"> <tr> <td rowspan="2">報償費</td> <td>AAA トレーニング教室指導者報償</td> <td>476,000</td> </tr> <tr> <td>AKB 測定指導員報償</td> <td>153,000</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>修繕料</td> <td>88,200</td> </tr> </table> <p>●比較増減 851,000 円－717,200 円＝133,800 円 ●執行率 99.9%</p> <p>AAA トレーニング教室では、体力測定が当初予定していた時間よりスムーズに終了したため、学生指導員の報償が残額となり、減額補正を行った。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 AAA トレーニング教室については、教室修了後計測した結果、全参加者において筋力の向上が顕著に表れている参加者が多数見受けられた。 実施期間：10 月～12 月 参加者 27 人 23 回開催、参加者数 27 人。 はとやま AKB 測定については、測定後に指導員による今後の生活における健康づくりについてのアドバイスをを行い参加者より好評を得た。今後は、若い世代からの健康づくりへの動機づけを図ることも検討したい。 2 回開催 参加者 76 人</p>	報償費	AAA トレーニング教室指導者報償	589,000	AKB 測定指導員報償	178,000	需用費	修繕料	84,000	報償費	AAA トレーニング教室指導者報償	△113,000	AKB 測定指導員報償	△25,000	需用費	消耗品費→修繕料	5,000	報償費	AAA トレーニング教室指導者報償	476,000	AKB 測定指導員報償	153,000	需用費	修繕料	88,200
報償費	AAA トレーニング教室指導者報償	589,000																								
	AKB 測定指導員報償	178,000																								
需用費	修繕料	84,000																								
報償費	AAA トレーニング教室指導者報償	△113,000																								
	AKB 測定指導員報償	△25,000																								
需用費	消耗品費→修繕料	5,000																								
報償費	AAA トレーニング教室指導者報償	476,000																								
	AKB 測定指導員報償	153,000																								
需用費	修繕料	88,200																								

No. 分類	事業	事業の概要及び成果						
60	<p>妊婦健康診査事業</p> <table border="1" data-bbox="231 324 574 436"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>4,091千円</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>216千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>4,096千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒健康福祉課 (保健センター) ②総合計画⇒暮らしの分野</p>	当初予算額	4,091千円	補正予算額	216千円	決算額	4,096千円	<p>(1) 事業の概要</p> <p>妊婦健康診査は妊娠初期から出産までに14回程度受けることが望ましいとされている。このため、妊婦健康診査を助成(診療報酬単価変更分260円が加算され平成25年度4月1日から上限99,730円→99,990円に変更された。)することにより、健診の受診を促進し、少子化対策と母子保健の向上を図る。また、県外にて里帰り出産する妊婦で、妊婦健康診査受診券・助成券が使用できない(委託医療機関外)場合には、相当の健診に対して償還払いにより助成する。平成24年度までは、県の「妊婦健康診査支援基金事業補助金」対象事業であったが、平成25年度より恒常的な仕組みへ移行すべく地方交付税措置の事業となった。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>健診受診者の当初予算は、見込人数40人で算出していたが、実績は以下内訳のとおり、見込よりも受診者が多かった。</p> <p>①妊婦健康診査委託料(委託料)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当初予算 @99,730円×40人=3,990,000円 ・決算額 4,041,080円 H I V抗体検査 2,220円×47件=104,340円 子宮頸がん(細胞診) 3,520円×47件=165,440円 妊婦健診受診券(1回目) 12,860円×46件=591,560円 助成券(2回目) 5,000円×48件=240,000円 (3・4回目) 5,000円×92件=460,000円 (5回目) 5,000円×43件=215,000円 (6・8回目) 8,000円×96件=768,000円 (7回目) 5,000円×47件=235,000円 (9回目) 5,000円×42件=210,000円 (10回目) 8,000円×36件=288,000円 (11回目) 5,000円×31件=155,000円 (12回目) 8,000円×27件=216,000円 (13回目) 5,000円×22件=110,000円 (14回目) 5,000円×17件=85,000円 HTLV-1抗体検査 2,290円×46件=105,340円 性器クラミジア検査 2,100円×44件=92,400円 <p>※補正 261,000円 必要額4,251,000円-当初予算3,990,000円=261,000円</p> <p>②妊婦健康診査助成(負担金、補助及び交付金)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当初予算 @100,000円×1人=100,000円 ・決算額 54,040円 内訳: @21,000円×1人=21,000円 @33,040円×1人=33,040円 <p>※補正 △45,000円 見込額55,000円-当初予算100,000円=△45,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・①+②補正 261,000円+△45,000円=216,000円 <p>●予算現額 4,307,000円 ●決算額 4,095,120円 ●執行率 95.1%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点</p> <p>妊娠届出をした妊婦全員が定期的な妊婦健康診査を受診している。妊娠中の異常の早期発見をして、適切な治療や保健指導を行い、安全な分娩と健やかな児の出生を支援している。</p>
当初予算額	4,091千円							
補正予算額	216千円							
決算額	4,096千円							

項 2 環境衛生費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
61	公害対策経費（鳩川等・ゴルフ場農薬水質検査委託料）	<p>(1) 事業の概要 土地利用の変化に伴い、河川の水質が悪化する恐れがあるため、水質検査を実施し、水質の保全に努めるとともに、経年変化を把握し、今後の様々な対策資料とする。 ゴルフ場で使用する農薬について、計画書に基づき使用量、散布状況を確認し、排水の水質目標値に対しての汚染状況を確認する。 また、河川水等の健康項目検査および有害物質検査を実施し、環境汚染への対応として有害物質の検査を行っている。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 鳩川等河川水質検査 11 箇所、年 3 回実施。また、糞便性大腸菌群の分析を 2 地点で実施（亀甲橋、東堂橋南） ゴルフ場排水残留農薬検査 5 ゴルフ場、24 年度から年 1 回実施 健康項目および有害物質検査において、検査対象物質が環境基準を超えたことはない。</p>	
	当初予算額		2,818 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		2,616 千円
	①所管課⇒生活環境課 ②総合計画⇒環境の分野		
62	一時貯留槽場内樹木伐採・剪定業務委託料	<p>(1) 事業の概要 一時貯留槽場内の樹木が隣地に悪影響を与えているため伐採・剪定を行うものである。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 樹木の伐採・剪定を行ったことにより、隣地への悪影響を改善できた。</p>	
	当初予算額		494 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		494 千円
	①所管課⇒生活環境課 ②総合計画⇒環境の分野		
63	ごみ不法投棄監視清掃業務委託料	<p>(1) 事業の概要 不法投棄の定期的な監視を行うことにより、ごみの不法投棄の未然防止、不法投棄があった場合における迅速な撤去を実施し、地域環境の美化を図る。1 月当たり 6 回実施。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 監視活動によるごみ回収量は、24 年度比 -916kg (34.4%) と大幅に減少し、効果があったと思料される。</p>	
	当初予算額		664 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		660 千円
	①所管課⇒生活環境課 ②総合計画⇒環境の分野		
64 新補	旧下水道処理場太陽光発電システム設置工事実施設計業務委託料	<p>(1) 事業概要 地域の元気臨時交付金を活用し、現在一部施設のみ使用している鳩山ニュータウン旧下水道処理場の有効活用を図るため、太陽光発電システム約 200kW の設置工事の実実施設計業務。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 地域の元気臨時交付金の関係から、補正対応となった。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 計画どおり、約 200kW の太陽庫発電システム設置工事実施設計が完了した。</p>	
	当初予算額		0 千円
	補正予算額		4,992 千円
	決算額		4,991 千円
	①所管課⇒生活環境課 ②総合計画⇒環境の分野		
65	広域静苑組合負担金	<p>(1) 事業の概要 1 市 3 町で構成する火葬を行う組合の運営経費に係る負担金。組合規約に基づき、平等割り 100 分の 20、人口割 100 分の 80 の割合で負担。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価 25 年度は当初予算どおりの負担となった。</p>	
	当初予算額		7,268 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		7,268 千円
	①所管課⇒生活環境課 ②総合計画⇒暮らしの分野		

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
66	住宅用太陽光発電システム設置補助事業	<p>(1) 事業の概要 環境にやさしい自然エネルギーの普及促進と地球環境への負荷の軽減を目指すため、平成 25 年度継続事業として、住宅用の太陽光発電システムを設置する方に対して補助金を交付。補助金額は設置する太陽光発電システム 1kW あたり 20,000 円で、3.5kW の 70,000 円が上限。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 支給件数は 31 件。太陽電池モジュール合計値は 149.65kW であり、平成 24 年度 135.66kW と合わせると総発電量 285.31kW になった。</p>	
	当初予算額		2,100 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		2,100 千円
	①所管課⇒生活環境課 ②総合計画⇒環境の分野		
67	浄化槽設置管理事業特別会計繰出金	<p>(1) 事業の概要 浄化槽設置管理事業特別会計への繰り出し金。浄化槽設置事業に係る経費のうち、国庫補助金、起債を除く町費負担分。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 浄化槽設置管理事業特別会計は、当初の繰出金の範囲内にて実施することが出来た。</p>	
	当初予算額		462 千円
	補正予算額		
	決算額		462 千円
	①所管課⇒生活環境課 ②総合計画⇒環境の分野		

項 3 清掃費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
68	埼玉西部環境保全組合負担金	<p>(1) 事業の概要 1 市 3 町で構成するごみ処理を行う組合の運営経費に係る負担金。組合規約に基づき、平均割り 100 分の 15、人口割 100 分の 10、搬入量割 100 分の 75 の割合で負担。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 25 年度は当初予算どおりの負担となった。</p>	
	当初予算額		198,349 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		198,349 千円
	①所管課⇒生活環境課 ②総合計画⇒環境の分野		
69	坂戸地区衛生組合負担金	<p>(1) 事業の概要 2 市 3 町で構成するし尿および浄化槽汚泥の処理を行う組合の運営経費に係る負担金。組合規約に基づき、平等割り 100 分の 20、人口割 100 分の 80 の割合で負担。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初見込みより、修繕箇所減少により構成市町の負担額が減少したことによる。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 25 年度は当初予算どおりの負担となった。</p>	
	当初予算額		25,760 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		25,760 千円
	①所管課⇒生活環境課 ②総合計画⇒環境の分野		

■款 6 農林水産業費

項 1 農業費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
70	減農薬栽培等奨励事業補助金	<p>(1) 事業の概要 埼玉県特別栽培認証制度の普及促進及び、環境保全型農業の奨励を図るために、認証を得た大豆生産農家等に対して補助金を交付する。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 99.9%である。埼玉県特別栽培認証制度への取り組みの面積が増加したため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 特別栽培は雑草や害虫対策に労力を要し、反収が減少するものの、ここ数年は取り組み農家数が増加する傾向にあり、平成 25 年度は 1 個人、2 組合に支給した。</p>	
	当初予算額		900 千円
	補正予算額		387 千円
	決算額		1,334 千円
	①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒産業経済の分野		
71	ブロックローテーション奨励事業補助金	<p>(1) 事業の概要 農家の公平性確保と転作作物の生産性向上のため、集団転作の手法でブロックローテーションを導入した農家等に対して補助金を交付する。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 98.7%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 本補助金は、平成 25 年度限りで廃止した。ただし、定着したブロックローテーションが崩壊すると転作推進、麦・大豆の作付拡大に支障をきたすため、新たに、転作作物奨励事業を実施して、生産性の向上を図っていく。</p>	
	当初予算額		1,292 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		1,228 千円
	①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒産業経済の分野		
72	農地流動化借手助成事業補助金	<p>(1) 事業の概要 町内の農用地の流動化を促進し、中核的農家の育成と農用地の有効利用を図るため、経営規模拡大を目指す農用地の借手農家に対し、農地流動化奨励金を交付する。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 96.0%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 平成 25 年度・流動化合計面積 61.6ha・流動化率 11.20% (61.6ha/550.2ha 田畑合計農地面積) 農地流動化奨励金 (延べ 38 件・85 筆)</p>	
	当初予算額		555 千円
	補正予算額		127 千円
	決算額		654 千円
	①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒産業経済の分野		
73	農地・水保管理共同活動支援事業負担金	<p>(1) 事業の概要 農地・農業用水等の資源の保全活動やその一環として行う農村環境の保全活動を実施するため、地区の環境保全活動組織の活動を支援する交付金を交付する。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 97.8%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 地区…鳩山町内泉井地区・須江地区・奥田地区・大豆戸地区・高野倉地区 5 地区 成果…地区での自主的主体的な活動により、農地、水路等の見回りや草刈り、美化活動などが実施され環境保全が図られた。(平成 24 年度～平成 28 年度)</p>	
	当初予算額		961 千円
	補正予算額		△78 千円
	決算額		864 千円
	①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒産業経済の分野		

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
74	農地・水保全管理向上活動支援事業負担金	(1) 事業の概要 老朽化が進む農業用排水路等施設の長寿命化のための補修・更新の取組を実施するため、地区の環境保全活動組織の活動を支援する交付金を交付する。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 年度途中で大豆戸地区が取組に参加したため増加。執行率 98.3%である。 (3) 成果及び評価並びに改善点 地区…大豆戸地区 成果…老朽化した水路の更新を行ったことで施設の長寿命化が図られた。(平成 25 年度～平成 28 年度)	
	新 当初予算額		0 千円
	補 補正予算額		288 千円
	補 決算額		283 千円
	①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒産業経済の分野		
75	農業用ため池一斉点検調査業務	(1) 事業の概要 耐震性等が不明な農業水利施設の現状を把握するため一斉点検を実施することで、決壊危険度を判定し、整備及び耐震性調査の必要性判断の基礎データを作成する。国 10 割補助。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 東日本大震災以降、耐震性が不明で下流への被害の影響が大きい農業水利施設を早急に調査することになり平成 25 年度中に報告する必要性が生じたため補正対応となった。4,400 千円は平成 26 年度に繰越し。 (3) 成果及び評価並びに改善点 町内の農業用ため池のうち貯水量 1,000 m ³ 以上、受益面積 2ha 以上のため池 25 箇所のデータベースが作成出来た。	
	新 当初予算額		0 千円
	補 補正予算額		15,383 千円
	補 決算額		10,983 千円
	①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒産業経済の分野		
76	泉井地区暗渠排水敷設工事設計業務(平成 24 年度繰越事業)	(1) 事業の概要 暗渠排水敷設により水田の排水不良を改善することで生産効率の向上を図り、農業競争力の強化を図る。工事に係る設計及び出来高設計の作成。国 5 割、町 4 割、地元 1 割。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 90.8%である。 (3) 成果及び評価並びに改善点 地区全域 21ha の水田に暗渠排水を敷設したことにより排水不良の改善が図られた。	
	新 当初予算額		1,550 千円
	補 補正予算額		0 千円
	補 決算額		1,407 千円
	①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒産業経済の分野		
77	泉井地区暗渠排水敷設工事(平成 24 年度繰越事業)	(1) 事業の概要 暗渠排水敷設により水田の排水不良を改善することで生産効率の向上を図り、農業競争力の強化を図る。国 5 割、町 4 割、地元 1 割。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 86.4%である。 (3) 成果及び評価並びに改善点 地区全域 21ha の水田に暗渠排水を敷設したことにより排水不良の改善が図られた。	
	新 当初予算額		28,550 千円
	補 補正予算額		0 千円
	補 決算額		24,654 千円
	①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒産業経済の分野		

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
78	農業集落排水事業特別会計繰出金	<p>(1) 事業の概要 農業集落排水事業特別会計への一般会計からの繰出金である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100.0%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 全額が総務省の基準内である。</p>	
	当初予算額		22,816 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		22,816 千円
①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒産業経済の分野			
79	農村公園管理委託料	<p>(1) 事業の概要 ・施設管理業務（管理：347 日、芝刈：2 人/6 日、除草：2 人/100 日、施設清掃：週 3 日年間 153 日、低木剪定 649.8 ㎡） ・ジャブジャブ池清掃業務：年間 3 回実施（6・8・9 月）</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100.0%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 成果 来園者が四季折々に親しみ、楽しませるよう園内の清掃や管理等を行っている。 評価 老若男女を問わず来園者に喜ばれた。</p>	
	当初予算額		3,871 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		3,870 千円
①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒産業経済の分野			
80	環境保全型農業直接支援対策費補助金	<p>(1) 事業の概要 農業の持続的発展と多面的機能の健全な発揮を図るためには、意欲ある農業者が農業を継続できる環境を整え、農業が本来有する自然循環機能を維持・増進することが必要である。そこで、地球温暖化防止や生物多様性保全等に効果の高い「環境にやさしい農業」に取り組む農業者等に対する支援を行い、環境保全型農業の推進を図った。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 99.2%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 ・町内の有機農業に取り組む申請者に対し、栽培履行面積に交付単価を乗じて補助金を交付した。 ・交付実績は、申請者 3 名に対して、交付額 105,200 円である。 ・今後は、申請期間の延長や複数回の募集など、申請の利便性を高めることを検討していく。</p>	
	当初予算額		153 千円
	補正予算額		△47 千円
	決算額		105 千円
①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒産業経済の分野			
81	あんず植付等業務委託料	<p>(1) 事業の概要 養蚕業衰退から農地の遊休化が進行し、農家の高齢化、後継者不足が続く中で、新たな農業振興と地域特産品の開発を目指し、平成 23 年度から「あんずの里づくりプロジェクト」が町民との協働により動き出し、あんず試験栽培実施の試験ほ場として、平成 25 年度は、3 農園の整備と植栽を実施した。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100.0%である。当初見込みより、農園の確保の状況等から植付本数を減じたことによる。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 ・町内 3 農園、面積 2,456 ㎡を重機により、植え穴を掘削し、表層土と深層度の天地返しと肥料・土壌改良剤等を攪拌して埋め戻し整備した。 ・プロジェクト委員会では、生食できる新品種をはじめとした 2 種類 62 本の杏の植栽を進め、また、協働作業で剪定や除草作業等を行った。</p>	
	当初予算額		873 千円
	補正予算額		流用△120 千円 補正△593 千円
	決算額		159 千円
①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒産業経済の分野			

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
82	経営所得安定対策推進事業費補助金	<p>(1) 事業の概要 経営所得安定対策の実施に必要な推進活動のうち、地域段階の事業実施主体が行う現場における推進活動や要件確認等に必要とする経費を鳩山町地域農業再生協議会へ補助した。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100.0%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 経営所得安定対策の推進活動を円滑に行うことできた。</p>	
	当初予算額		1,500千円
	補正予算額		△400千円
	決算額		1,100千円
	<p>①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒産業経済の分野</p>		
83	青年就農給付金（経営開始型）	<p>(1) 事業の概要 農業が持続的な発展を続けていくため農業の担い手となる新規就農者を確保・育成していくことが極めて重要なことから、就農前後の青年就農者の所得を確保する給付金の支給により青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図り青年就農者の拡大・定着のため、青年就農給付金を支給した。</p> <p>併せて、集落・地域において、地域の中心となる経営体（個人・法人及び集落営農）の確保や地域の中心となる経営体への農地集積を促すことにより、農業の競争力、体質強化を図り、持続可能な力強い農業構造を実現する「人・農地プラン」を策定し、中心となる地域の農業経営者等に農地を集積することにより、農地集積協力を交付し、もって農業経営基盤の強化及びその促進を図った。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100.0%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 ○青年就農給付金 対象者1名 ・町において新規就農者に対する支援体制が強化され、対象者は、農業経営者となることに強い意思を有しており、積極的に地域の人と関わり、地元根差した農業を目指した取り組みを支援できた。</p>	
	当初予算額		1,500千円
	補正予算額		0千円
	決算額		1,500千円
	<p>①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒産業経済の分野</p>		
84 新	鳩山町6次産業化推進計画等策定調査業務委託料	<p>(1) 事業の概要 地域活性化に向け、6次産業化をより強力に推進していくためには、様々な組織や個人がその力を結集し、一丸となって継続的に取り組む必要があります。その指針づくりに、町の2つの加工グループと今後加工や直売に関わりたいという意欲ある農業者の方たちを中心にした検討委員と専門家を交えて、事業構想の策定を行いました。計画では、町の魅力や潜在能力を複数の角度から分析し、地域資源を使って今後進むべき方向性を明確にしました。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100.0%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 農業や特産品で町を活性化する方向性が示され、新たな特産品メニューの模索・提案・さらには実現するための仕組みづくりなど6次産業化を進める上での指針となる内容となった。 この計画をもとに6次産業化の実現に向けて、地域資源を活かし、取り組む人々を支援していく。</p>	
	当初予算額		756千円
	補正予算額		0千円
	決算額		756千円
	<p>①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒産業経済の分野</p>		

■款7 商工費

項1 商工費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
85	商工会・納涼祭・つつじ祭補助金	<p>(1) 事業の概要 町の商工業の振興と安定した地域経済の発展と町の活性化を図り、商工業者の経営又は技術の改善発達のための事業、納涼祭を実施する商工会に補助金を交付して地域発展を図る。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 第2回(町主催)納涼夏まつりでの納涼祭開催により、グレードアップが図れた。執行率100%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 商工会補助金3,500,000円、納涼祭800,000円、つつじ祭500,000円、おしゃもじ山ライトアップ300,000円 商工会の安定運営と内容が充実した納涼祭が実施できた。</p>	
	当初予算額		5,100千円
	補正予算額		0千円
	決算額		5,100千円
	<p>①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒産業経済の分野</p>		
86	小規模企業経営資金利子補給金補助金	<p>(1) 事業の概要 町内の小規模企業者の事業資金の融資の利子の一部を補助して、経営の円滑化を促進し安定した中小企業の経営の発展に資するため。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率99.3%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 町内の中小企業を取り巻く環境は厳しく、国・県の緊急融資は年々増加傾向であり、利子補給制度により中小企業の安定した健全経営を進めることができた。融資件数52件。融資を受けている企業数30社 融資総額831,900,000円。1年間の支払利子額及び支払保証料総額2,175,673円</p>	
	当初予算額		1,960千円
	補正予算額		230千円
	決算額		2,176千円
	<p>①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒産業経済の分野</p>		
87	住宅リフォーム資金助成事業補助金	<p>(1) 事業の概要 個人住宅の質の向上と地域経済対策の一環として町内業者の経営安定を図る目的に住宅改修の経費の一部を補助する。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率88.4% 不用額157,000円 申請予定者の都合により、取り消しとなったため不用額が生じた。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 16件の申請で1,193,000円の補助金を支給した。施工金額は総額で27,100,658円となり、町内業者への波及効果が図れた。</p>	
	当初予算額		600千円
	補正予算額		750千円
	決算額		1,193千円
	<p>①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒暮らしの分野</p>		

■款 8 土木費

項 2 道路橋りょう費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
88 新 補	防災・安全交付金 亀甲橋通学路対策工事に伴う詳細設計及び地質調査業務及び防災・安全交付金 亀甲橋耐震補強（落橋防止対策）設計業務	(1) 事業の概要 町道第 2765 号線通学路対策工事の実施に伴い、亀甲橋橋梁工事を実施するため、橋梁詳細等の設計を業務委託した。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 国の予算情勢により、当初予算へ計上できなかったため。 (3) 成果及び評価並びに改善点 橋梁詳細設計にあたっては、専門的な知識が必要なため、業者委託を行ったもの。工事については、補助金 防災・安全交付金を活用する。	
	当初予算額		0 千円
	補正予算額		17,310 千円 △2,085 千円 (流用)
	決算額		15,225 千円
	①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野		
89	町道第 283 号線外舗装新設工事	(1) 事業の概要 町道第 283 号線外 1 路線の舗装新設工事を実施し、本町の道路交通体系の充実を図る。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 道路舗装整備により地域住民の生活道路の改善が図れた。また、路面整備したことで、通行の安全性が向上した。	
	当初予算額		5,160 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		5,107 千円
	①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野		
90 新 補	町道第 2765 号線通学路対策工事	(1) 事業の概要 町道第 2765 号線道路改良工事を実施し、通学児童の交通事故防止と本町の道路交通体系の充実を図る。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 国の予算情勢により、当初予算へ計上できなかったため。 当初計画から亀甲橋取付部分の施工を中止したため不用額が生じた。 理由：次年度に行う橋梁工事で大型建設機械を使用するため、それによる道路破損を警戒し中止した。 (3) 成果及び評価並びに改善点 歩道整備により車道と歩道が分離され、歩行者の安全が図れた。また、車道が二車線となり自動車の交差がスムーズになった。	
	当初予算額		0 千円
	補正予算額		25,000 千円 4,925 千円 (流用)
	決算額		27,831 千円
	②所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野		
91	町道管理業務委託料	(1) 事業の概要 NT 地区及び亀井・今宿の主要町道施設の維持・管理業務を実施。内容は路肩の清掃、除草、枝の伐採等 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 NT 地区及び亀井・今宿の主要町道の街路樹及び除草を行い、良好な道路環境の維持により歩行者等の交通の安全が図れた。	
	当初予算額		12,635 千円
	補正予算額		△892 千円 (流用)
	決算額		11,742 千円
	①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野		

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
92	町道維持補修業務委託料	<p>(1) 事業の概要 町内全域を対象とする道路維持補修業務の委託料である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 緊急対応の補修業務等（除雪）が当初見込みを上回ったため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 道路上における危険箇所の早期補修等により、交通事故等の防止に努めた。</p>	
	当初予算額		3,962 千円
	補正予算額		2,002 千円（流用）
	決算額		5,964 千円
	①所管課⇒まちづくり推進課 ③ 合計画⇒社会資本の分野		
93 新 補 繰	町道修繕工事 防災・安全交付金 かえで通り（町道第 2699 号線）外路面性状調査業務（繰越明許費）	<p>(1) 事業の概要 町内全域を対象とする路面性状調査業務の委託料である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 調査結果の基づき、40%以上の路面損壊箇所の舗装補修工事を実施し、交通事故等の防止に努めた。</p>	
	当初予算額		10,000 千円
	補正予算額		256 千円（流用）
	決算額		10,255 千円
	①所管課⇒まちづくり推進課 ④ 合計画⇒社会資本の分野		
94	町道修繕工事 交通安全対策工事	<p>(1) 事業の概要 ・町道第 102 号線を中心に外側線、路面表示等を実施。 ・ポストコーン設置（3 箇所）。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 外側線や停止線の書き直し、ポストコーンの設置を行うことにより町道での交通事故の防止・減少を図れる。</p>	
	当初予算額		4,250 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		4,125 千円
	①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野		
95 新 補 繰	町道修繕工事 防災・安全交付金 おしゃもじ通り（町道第 70 号線）外舗装修繕工事（繰越明許費）	<p>(1) 事業の概要 町内全域を対象として実施した路面性状調査の結果に基づき、国の交付金を活用した舗装修繕工事である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 防災・安全交付金の補助基本額が 190,000 千円であり、実績として補助金額の範囲内で事業の執行を行うことができた。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 舗装補修の必要な路線について、防災・安全交付金を活用することで大規模に補修工事ができた。</p>	
	当初予算額		200,000 千円
	補正予算額		△256 千円 （流用）
	決算額		190,259 千円
	①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野		

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
96 新 補	町道修繕工事 防災・安全交付金 町道第51号 線外舗装修繕工事	(1) 事業の概要 町内全域を対象として実施した路面性状調査の結果に基づき、国の交付金を活用した舗装修繕工事である。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 国の予算情勢により、当初予算へ計上できなかったため。 (3) 成果及び評価並びに改善点 舗装補修の必要な路線について、防災・安全交付金を活用することで大幅に補修工事ができた。	
	当初予算額		0千円
	補正予算額		19,000千円 △982千円
	決算額		18,018千円
	①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野		
97	町道修繕工事 バリアフリー工事	(1) 事業の概要 NT地区における道路施設内の歩道への樹木根の貼り出しによる路面の凸凹の解消工事を実施した。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 路面補修により町道の利便性と安全性の向上が図られた。しかし、舗装路面の補修は年々増加しており、修繕費不足は否めない現状となっている。また、歩道の各所に街路樹などの根がはびこり舗装を壊しており、スポット的な修繕には限界がある。	
	当初予算額		2,730千円
	補正予算額		0千円
	決算額		2,702千円
	①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野		
98	町道修繕工事 町内全域町道舗装修繕工事	(1) 事業の概要 町内全域を対象とする舗装修繕工事を実施した。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 国の防災・安全交付金による舗装修繕工事を実施したことで、補修箇所が当初の見込みを下回ったため。 (3) 成果及び評価並びに改善点 年間単価契約業者へ指示書により指示するため、緊急性の高い補修に対応でき、交通の安全が図れる。	
	当初予算額		4,200千円
	補正予算額		△1,110千円 (流用)
	決算額		2,839千円
	①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野		
99	橋りょう整備工事負担金	(1) 事業の概要 都市計画道路入西・赤沼線橋梁工事負担金については、坂戸市が事業主体となり鳩山町は、一般単独費と起債経費の1/2を負担している。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 平成25年度の坂戸市が受ける一般補助施設整備等事業債に係る交付税措置額が当初見込みを上回ったことによる減額と、開通式に伴う事務事業費が当初見込みを下回ったことによる減額により負担金が減額となった。 (3) 成果及び評価並びに改善点 都市計画道路入西赤沼線は、県道ときがわ坂戸線の渋滞緩和と坂戸市との交通円滑化を図ることを目的とし、平成26年3月16日に開通した。これにより坂戸西スマートICとの相乗効果により町の交通体系の充実が期待される。	
	当初予算額		8,511千円
	補正予算額		△2,327千円
	決算額		6,182千円
	①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野		

項3 河川費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果
100	準用河川堤防等除草業務委託料	(1) 事業の概要 準用河川の堤防等の除草業務を実施
	当初予算額	1,634 千円
	補正予算額	千円
	決算額	1,632 千円
	①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野	(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 堤防等の適正管理の除草を実施。これにより良好な河川環境の維持が図れた。

項4 都市計画費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果
101	耐震改修促進事業費補助金	(1) 事業の概要 鳩山町耐震改修促進計画に基づき、原則、昭和56年5月31日以前に建てられた旧耐震基準が適用されている建築物を対象とし、診断（上限5万円）及び診断結果に基づき改修工事（上限20万円）を実施された方に補助金を交付する。
	当初予算額	750 千円
	補正予算額	△750 千円
	決算額	0 千円
	①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野	(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 補助対象建築物が建築後30年以上経過しており、耐震改修よりも建て替え等に大きく需要がシフトしていることが大きな要因の一つと考えられる。 (3) 成果及び評価並びに改善点 事業開始当初より実績数が少なく、年々実績数が減少し、本年度実績は0件となってしまったことから、事業廃止の検討を行う必要がある。
102	今宿東土地区画整理事業特別会計繰出金	(1) 事業の概要 既成市街地の再編と良好な住宅地の整備を目的として、今宿東土地区画整理事業を推進しているが、その財源として一般会計から繰出しを実施している。
	当初予算額	86,000 千円
	補正予算額	124,972 千円
	決算額	210,972 千円
	①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野	(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 今宿東土地区画整理事業の事業費（宅地整地工事）が増えたため。 (3) 成果及び評価並びに改善点 道路、公園、上下水道等の社会資本の整備が進み、快適な住環境が整いつつある。

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
103	毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合負担金	(1) 事業の概要 市街化区域を中心に下水道を整備することにより、快適で衛生的な市街地の整備を目的としている。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 乖離なし (3) 成果及び評価並びに改善点 当町の市街化区域内における公共下水道の整備状況は、県道ときがわ坂戸線沿線地区の整備が未着工となっているが、平成26年度以降、5か年計画で整備予定となっている。	
	当初予算額		142,642千円
	補正予算額		0千円
	決算額		142,642千円
	①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒環境の分野		
104	今宿地区内都市公園等清掃業務委託料	(1) 事業の概要 今宿地区内都市公園及び緑地内の清掃及び除草作業を行う。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 業務を効率的に行うため、当初予算で「おしゃもじ山公園管理業務」に含めて計上した清掃業務内容を、「今宿地区内都市公園等清掃業務」に組替えて発注したため。 (3) 成果及び評価並びに改善点 公園内の適正な管理に努めることにより、良好な公園環境が保たれている。	
	当初予算額		2,934千円
	補正予算額		360千円 (流用)
	決算額		3,291千円
	①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒		
105	おしゃもじ山公園管理業務委託料・植栽管理業務委託料	(1) 事業の概要 おしゃもじ山公園区域内の除草作業及び樹木剪定・伐採を行う。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 業務を効率的に行うため、当初予算で「おしゃもじ山公園管理業務」に含めて計上した清掃業務内容を、「今宿地区内都市公園等清掃業務」に組替えて発注したため。 (3) 成果及び評価並びに改善点 公園内の適正な管理に努めることにより、良好な公園環境が保たれている。	
	当初予算額		3,220千円
	補正予算額		△1,340千円 (流用)
	決算額		1,860千円
	①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒		
106	ニュータウン内公園・緑地管理業務委託料	(1) 事業の概要 ニュータウン内都市公園及び緑地の除草及び樹木剪定・伐採を行う。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 樹木の成長に伴う樹木の剪定・伐採の増加のため。 (3) 成果及び評価並びに改善点 公園及び緑地の維持管理に努めているが、大雪等気象災害による樹木についての苦情が多く寄せられている。	
	当初予算額		19,540千円
	補正予算額		825千円 (流用)
	決算額		20,365千円
	①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒		

No.	事業	事業の概要及び成果	
107	都市再生事業（旧まちづくり交付金事業）	(1) 事業の概要 都市再生整備計画に基づき今宿・赤沼地区のまちづくりを推進 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 入札による減額 (3) 成果及び評価並びに改善点 都市再生事業により、今宿東土地区画整理事業を大幅に進捗させることができた。また、区域内の公園整備も完了し、快適な住環境の育成が図られ、住民を呼び込むための環境整備が整いつつある。	
	当初予算額		138,198千円
	補正予算額		△22,077千円
	決算額		116,121千円
	①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野		

■款9 消防費

項1 消防費

No.	事業	事業の概要及び成果	
108	西入間広域消防組合負担金	(1) 事業の概要 毛呂山町・越生町・鳩山町の3町により構成組織される、西入間広域消防組合の常備消防費及び非常備消防費の負担金 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 98.59% 不用額4,067,287円は、非常備消防費清算による戻入 (3) 成果及び評価並びに改善点 消防・救急業務を西入間広域消防組合で共同処理することにより、業務の効率化と経費削減が図られている。	
	当初予算額		286,732千円
	補正予算額		2,052千円
	決算額		284,717千円
	①所管課⇒総務課 ②総合計画⇒		
109	防災行政無線デジタル化工事設計監理業務委託料（繰越明許費）	(1) 事業の概要 防災行政無線デジタル化工事における設計監理を業務委託するものである。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 98.68% 東日本大震災を教訓として、全国的に緊急に実施する必要性が高く、即効性のある防災・減災等の事業を対象とするものであり、補正予算による予算措置を行うとともに繰越明許費を設定して行った事業である。 (3) 成果及び評価並びに改善点 緊急防災・減災事業として実施する防災行政無線デジタル化工事の設計監理を行った。機器資材の納入検査、工場立会い検査、工事進捗状況の管理、総務省関東総合通信局への申請手続き等、施工業者に対する指導、助言を行い、無事に工事が完了することができた。	
	当初予算額		0千円
	繰越予算額		7,980千円
	決算額		7,875千円
	①所管課⇒総務課 ②総合計画⇒社会資本の分野		

No.	事業		事業の概要及び成果	
110	防災行政無線デジタル化工事 (繰越明許費)		<p>(1) 事業の概要 運用を開始してから25年以上が経過した防災行政無線設備をデジタル化に整備し、災害時等における緊急時に地域住民への情報伝達の多様化を図るとともに、避難所との双方向による情報の収集・伝達を図るために行うものである。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 94.26% 東日本大震災を教訓として、全国的に緊急に実施する必要性が高く、即効性のある防災・減災等の事業を対象とするものであり、平成23年度に緊急防災・減災事業計画を策定し、補正予算による予算措置を実施するとともに繰越明許費を設定して行った事業である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 緊急防災・減災事業を積極的に活用した事業である。防災行政無線設備の更新整備は長年の懸案事項であったが、デジタル化に整備したことで、防災情報のメール配信、エリアメールによる情報伝達手段の多様化が図れたとともに、未整備状態であった全国瞬時警報システム（Jアラート）等の整備を併せて行うことが出来た。</p>	
	新	当初予算額		0千円
	繰	繰越予算額		376,500千円
	越	決算額		354,900千円
	①所管課⇒総務課 ②総合計画⇒社会資本の分野			
111	避難所表示板設置工事		<p>(1) 事業の概要 大規模災害発生時に備え、町が指定している11箇所の指定避難所の周知を図ることを目的に、避難所表示板を設置する。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 表示板を設置することで避難場所を地域住民が知ることができ、災害時における避難行動に役立ててもらえることが期待できる。</p>	
	新	当初予算額		0千円
	補	補正予算額		3,255千円
	正	決算額		3,255千円
	①所管課⇒総務課 ②総合計画⇒社会資本の分野			
112	自主防災組織育成事業補助金		<p>(1) 事業の概要 災害発生時における初期の防災活動を担う自主防災組織活動の支援、育成を図るため活動費及び資機材等の購入費の一部を助成する。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 99.21% 自主防災活動の実施や資機材等を購入する団体が当初の見込みより少なかったことによる。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 平成25年度は須江、大橋及び鳩山ニュータウン地区において、自主防災訓練が行われ、訓練実施のための経費の一部を助成した。しかし、補助金交付要綱が制定されてから間もないこともあり、大字・自治会へのアピールが足りなかった。今後も区長・自治会長会議やコミュニティ推進協議会等で周知を図り、地域における自主防災活動の推進を図りたい。</p>	
	新	当初予算額		180千円
		補正予算額		△142千円
		決算額		38千円
	①所管課⇒総務課 ②総合計画⇒社会資本の分野			

■款 10 教育費

項 1 教育総務費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
113	鳩山中学校 35 人学級支援事業 (賃金)	<p>(1) 事業の概要 中学校における 35 人学級編制実現のため、町費任用の臨時的任用講師 4 名を配置 (年間 240 日勤務、週 5 日、1 日あたり 7 時間 45 分勤務。時間外勤務 15 時間/月)</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 全学年において 1 クラス 35 人以下の学級編制できた。その結果、きめ細やかな指導が可能となり、学力向上とともに、生徒指導上でも大きな成果が表れた。今後も継続していきたい。</p>	
	当初予算額		12,510 千円
	補正予算額		△263 千円
	決算額		12,247 千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒人づくりの分野		
114	小学校・幼稚園学習支援事業 (賃金)	<p>(1) 事業の概要 きめ細やかな学習ができるように、幼稚園 1 名、小学校 5 名の町費による臨時的任用講師を配置 (年間 180 日勤務、週 5 日、1 日あたり 6 時間勤務)</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 講師を配置することで、少人数指導や教員 2 名による指導が可能となり、個に応じたきめ細やかな対応が基礎的・基本的内容の徹底を図ることができた。今後も継続していきたい。</p>	
	当初予算額		9,288 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		9,288 千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒人づくりの分野		
115	さわやか相談員 (賃金)	<p>(1) 事業の概要 鳩山中学校内にあるさわやか相談室内に相談員 1 名を配置 (年間 235 日、週 5 日、1 日 5 時間勤務)</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 不登校生徒や相談室登校の生徒、その保護者に対する専門的な立場での相談活動で、不登校生徒の減少や相談室登校生徒を教室復帰させた。今後も継続していきたい。</p>	
	当初予算額		1,645 千円
	補正予算額		△35 千円
	決算額		1,610 千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒人づくりの分野		
116	小学校費英語講師 (賃金)	<p>(1) 事業の概要 小学校に英語講師 2 名を配置 (勤務時間は最大年間 750 時間)</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 担任の専門性不足を専門的な立場で補助し、担任と協力して児童の指導にあたり、英語の楽しさを実感させるとともに、英語好きな児童を多く育てることができた。今後も継続していきたい。</p>	
	当初予算額		1,125 千円
	補正予算額		△111 千円
	決算額		1,014 千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒人づくりの分野		

No. 分類	事業	事業の概要及び成果						
117	総合的な学習事業補助金 <table border="1" data-bbox="231 331 580 434"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>280 千円</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>0 千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>280 千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒人づくりの分野</p>	当初予算額	280 千円	補正予算額	0 千円	決算額	280 千円	<p>(1) 事業の概要 町内小中学校の児童・生徒の積極的な体験活動の推進や個々の活動を重視した調べ学習、また、国際交流活動など活動しやすい環境づくりのための1校あたり70,000円の補助。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率100%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 亀井小:農業体験、地域ふれあい活動、国際理解教育、昔を学ぶ会など 今宿小:探検・発見・鳩山町、大豆栽培、英語活動、みそづくりなど 鳩山小:鳩山町を有名にしよう、大豆博士になろう、お米博士になろう、ワールドリサーチ、職業調べなど 鳩山中:基礎学習(自然・環境)、進路学習(職場体験)、国際交流、自国理解、進路学習、表現活動など 今後も補助を継続していきたい。</p>
当初予算額	280 千円							
補正予算額	0 千円							
決算額	280 千円							
118	学校応援団事業補助金 <table border="1" data-bbox="231 875 580 978"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>320 千円</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>0 千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>320 千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒人づくりの分野</p>	当初予算額	320 千円	補正予算額	0 千円	決算額	320 千円	<p>(1) 事業の概要 地域のボランティアや有識者に学校の協力者になってもらい、防犯活動や学校の環境整備、授業の補助等に参加してもらうための補助。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率100%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 各学校において、登下校時の見守り活動や学校の花壇や校庭の除草作業などの環境整備活動、体験授業の際の講師等の分野で地域との協力が図れ、家庭・地域全体で学校気養育を支援する体制が整えられている。 今後も継続していきたい。</p>
当初予算額	320 千円							
補正予算額	0 千円							
決算額	320 千円							

項2 小学校費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
119	教育用パソコン借上料（小学校3校分）	<p>(1) 事業の概要 町内の小学校にあるパソコン教室における機器及び学習ソフト類の賃貸借に係る経費</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 各小学校で生徒がパソコン類に触れる機会や調べ学習、パソコンを用いた学習の際に活用されている。 今後も継続していきたい。</p>	
	当初予算額		5,304 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		5,304 千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒		
120	亀井小学校通学バス運行経費	<p>(1) 事業の概要 亀井小学校の児童の下校時における防犯と安全確保のために通学バスを運行し、希望者を地域の拠点まで送る。平成 25 年度はバス利用者 55 人、運行日数 145 日、419 便、利用児童数延べ 7,142 人、走行距離 6,279 ㎞。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 学校行事の関係で当初見込んだ運行日の減少、修繕料及び代替車両の賃借料等の執行が見込みを下回ったため。 執行率：77.4%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 1年間、無事故で運行できた。学校及び保護者から好評である。 今後も継続していきたい。</p>	
	当初予算額		1,166 千円
	補正予算額		△97 千円
	決算額		827 千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒		
121	学校施設非構造部材等耐震点検調査業務委託料	<p>(1) 事業の概要 各小学校の校舎及び体育館の非構造部材の耐震性を調査するための業務。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 入札による。執行率 100.0%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 各小学校の非構造部材等の耐震性が把握できた。</p>	
	当初予算額		2,580 千円
	補正予算額		△532 千円
	決算額		2,048 千円
	①所管課⇒教育総務課 ① 総合計画⇒		
122	亀井・今宿小学校プール改築工事設計業務委託料	<p>(1) 事業の概要 昭和 47 年建築の亀井小学校水泳プールと昭和 48 年建築の今宿小学校水泳プールをそれぞれ改築し、浄水型プールを新築するための工事の実施設計業務。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 入札による。執行率 63.7%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 適正な設計額を算出したことにより、起工から入札までの事務がスムーズ行われ、かつ、予算に対し低価格で請負契約ができた。</p>	
	当初予算額		0 千円
	繰越予算額		13,650 千円
	決算額		8,694 千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒		
123	亀井・今宿・鳩山小学校空調設備設置工事設計業務委託料	<p>(1) 事業の概要 普通教室及び特別教室に空調設備を設置するための工事の実施設計業務。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 入札による。執行率 60.3%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 適正な設計額を算出したことにより、起工から入札までの事務がスムーズ行われ、かつ、予算に対し低価格で請負契約ができた。</p>	
	当初予算額		0 千円
	繰越予算額		7,350 千円
	決算額		4,431 千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒		

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
124 新	亀井・今宿小学校プール改築工事監理業務委託料	(1) 事業の概要 昭和 47 年建築の亀井小学校水泳プールと昭和 48 年建築の今宿小学校水泳プールをそれぞれ改築し、浄水型プールを新築するための工事の監理業務。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 入札による。執行率 89.3% (3) 成果及び評価並びに改善点 亀井小学校と今宿小学校の水泳プールが設計書どおり改築された。	
	当初予算額		0 千円
	繰越予算額		4,000 千円
	決算額		3,570 千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒		
125 新	亀井・今宿・鳩山小学校空調設備設置工事監理業務委託料	(1) 事業の概要 普通教室及び特別教室に空調設備を設置するための工事の監理業務。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 入札による。執行率 86.7% (3) 成果及び評価並びに改善点 普通教室及び特別教室への空調設備の設置工事が設計書どおり行われた。	
	当初予算額		0 千円
	繰越予算額		3,150 千円
	決算額		2,730 千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒		
126 新	鳩山小学校プール改築工事監理業務委託料	(1) 事業の概要 昭和 52 年建築の学校水泳プールを改築し、浄水型プールを新築するための工事の監理業務。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 入札による。執行率 95.1% (3) 成果及び評価並びに改善点 浄水型学校水泳プール改築工事が設計書どおり行われた。	
	当初予算額		0 千円
	繰越予算額		2,650 千円
	決算額		2,520 千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒		
127 新	亀井小学校コンビネーション遊具改修工事	(1) 事業の概要 亀井小コンビネーション遊具の塗装及び網交換 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100.0% (3) 成果及び評価並びに改善点 児童たちが安全に遊具を利用することができるようになった。	
	当初予算額		816 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		816 千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒		
128 新	亀井小学校プール改築工事	(1) 事業の概要 昭和 47 年建築の学校水泳プールを改築し、浄水型プールを新築するための工事。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 入札による。執行率 88.4% (3) 成果及び評価並びに改善点 浄水型学校水泳プールが国庫補助金を活用して短期間に完成できた。	
	当初予算額		0 千円
	繰越予算額		154,000 千円
	決算額		136,185 千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒		

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
129 新	亀井小学校空調設備設置工事	(1) 事業の概要 普通教室及び特別教室に空調設備を設置するための工事。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 入札による。執行率 90.0% (3) 成果及び評価並びに改善点 国庫補助金を活用したことにより、町の費用負担分が低く抑えられた。また、児童の学習環境の向上が図られた。	
	当初予算額		0 千円
	繰越予算額		28,000 千円
	決算額		25,200 千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒		
130 新	今宿小学校校庭防球ネット改修工事	(1) 事業の概要 今宿小の県道側の防球ネットの下部交換工事。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 99.8% (3) 成果及び評価並びに改善点 防球ネットの下部を交換することで、児童が安心して球技等ができるようになった。	
	当初予算額		630 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		629 千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒		
131 新	今宿小学校プール改築工事	(1) 事業の概要 昭和 48 年建築の今宿小学校水泳プールを改築し、浄水型プールを新築するための工事 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 入札による。△4,095 千円を鳩山小学校空調設備設置工事へ流用。執行率 89.0% (3) 成果及び評価並びに改善点 浄水型学校水泳プールが国庫補助金を活用して短期間に完成できた。	
	当初予算額		0 千円
	繰越予算額		154,000 千円
	決算額		133,350 千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒		
132 新	今宿小学校空調設備設置工事	(1) 事業の概要 普通教室及び特別教室に空調設備を設置するための工事。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 入札による。執行率 85.8% (3) 成果及び評価並びに改善点 国庫補助金を活用したことにより、町の費用負担分が低く抑えられた。また、児童の学習環境の向上が図られた。	
	当初予算額		0 千円
	繰越予算額		40,000 千円
	決算額		34,335 千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒		
133 新	鳩山小学校学校菜園設置工事	(1) 事業の概要 鳩山小プール改築工事に伴い、プール跡地の一部を活用して学校菜園を設置(5m×20m)。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100% (3) 成果及び評価並びに改善点 学校ファームの体験の場として授業で積極的に活用されている。	
	当初予算額		1,418 千円
	補正予算額		△53 千円
	決算額		1,365 千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒		

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
134 新	鳩山小学校空調設備設置工事	(1) 事業の概要 普通教室及び特別教室に空調設備を設置するための工事。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 入札による。 4,095千円を今宿小学校プール改築工事から流用。執行率 100.0% (3) 成果及び評価並びに改善点 国庫補助金を活用したことにより、町の費用負担分が低く抑えられた。また、児童の学習環境の向上が図られた。	
	当初予算額		0千円
	繰越予算額		42,000千円
	決算額		46,095千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒		
135 新	鳩山小学校プール改築工事	(1) 事業の概要 昭和52年建築の学校水泳プールを改築し、浄水型プールを新築するための工事。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 入札による。執行率 88.3% (3) 成果及び評価並びに改善点 浄水型学校水泳プールが国庫補助金を活用して短期間に完成できた。	
	当初予算額		0千円
	繰越予算額		141,000千円
	決算額		124,478千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒		

項3 中学校費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
136	ボランティア相談員報償	(1) 事業の概要 鳩山中にある「さわやか相談室」に生徒とのふれあいをとおしての相談・援助や地域の情報収集をするボランティア相談員2名を配置。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率：100.0% (3) 成果及び評価並びに改善点 さわやか相談員が相談室を空けて家庭や小学校訪問をすることを可能とした。さわやか相談員が不在の際には、相談室登校生徒や保護者からの電話に対応し、円滑な相談室運営を可能とした。	
	当初予算額		1,299千円
	補正予算額		△153千円
	決算額		1,146千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒人づくりの分野		
137	教務・教育用パソコン借上料	(1) 事業の概要 校務・教職員用のパソコン等機器及びパソコン教室内の機器類に係る賃借料 ・校務用PC・サーバー1台、デスクトップPC 6台、プリンター3台ほか ・教育用PC・サーバー1台、教師用PC1台、生徒用PC35台、液晶プロジェクター4台、プリンター3台、デジタルカメラ10台、教材提示装置3台、無停電電源装置ほか (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100.0% (3) 成果及び評価並びに改善点 教育用PCについては生徒1人1台の状況にあるが、教職員用のPCの配置はまだ1人1台の状況になっていないため、引き続き努力していく必要がある。	
	当初予算額		5,290千円
	補正予算額		0千円
	決算額		5,290千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒		

No. 分類	事業	事業の概要及び成果
138 新	学校施設非構造部材等耐震点 検調査業務委託料	(1) 事業の概要 校舎及び体育館の非構造部材の耐震性を調査するための業務。
	当初予算額	850 千円
	補正予算額	△136 千円
	決算額	714 千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒	(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 入札による。執行率 100.0% (3) 成果及び評価並びに改善点 校舎等の非構造部材等の耐震性が把握できた。
139 新	大規模改造等工事設計業務委託料	(1) 事業の概要 昭和 61 年建築の屋内運動場の大規模改造工事及び平成元年建築の渡り廊下の非構造部材を耐震化するための工事の実設計業務。
	当初予算額	0 千円
	繰越予算額	7,350 千円
	決算額	3,350 千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒	(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 入札による。執行率 45.6% (3) 成果及び評価並びに改善点 適正な設計額を算出したことにより、起工から入札までの事務がスムーズ行われ、かつ、予算に対し低価格で請負契約ができた。
140 新	プール改築工事設計業務委託料	(1) 事業の概要 昭和 46 年建築の学校水泳プールを改築し、浄水型プールを新設するための工事の実設計業務。
	当初予算額	0 千円
	繰越予算額	7,350 千円
	決算額	4,200 千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒	(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 入札による。執行率 57.1% (3) 成果及び評価並びに改善点 適正な設計額を算出したことにより、起工から入札までの事務がスムーズ行われ、かつ、予算に対し低価格で請負契約ができた。
141 新	空調設備設置工事設計業務委託料	(1) 事業の概要 普通教室及び特別教室に空調設備を設置するための工事の実設計業務。
	当初予算額	0 千円
	繰越予算額	3,000 千円
	決算額	2,100 千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒	(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 入札による。執行率：70.0% (3) 成果及び評価並びに改善点 適正な設計額を算出したことにより、起工から入札までの事務がスムーズ行われ、かつ、予算に対し低価格で請負契約ができた。
142 新	大規模改造等工事監理業務委託料	(1) 事業の概要 昭和 61 年建築の屋内運動場の大規模改造工事及び平成元年建築の渡り廊下の非構造部材を耐震化するための工事の監理業務。
	当初予算額	0 千円
	繰越予算額	4,000 千円
	決算額	2,835 千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒	(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 入札による。執行率 70.9% (3) 成果及び評価並びに改善点 屋内運動場の大規模改造工事及び渡り廊下の非構造部材を耐震化する工事が設計書どおり行われた。

No. 分類	事業	事業の概要及び成果
143 新	プール改築工事監理業務委託料	(1) 事業の概要 昭和46年建築の学校水泳プールを改築し、浄水型プールを新設するための工事の監理業務。
	当初予算額	0千円
	繰越予算額	4,000千円
	決算額	2,310千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒	(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 入札による。執行率57.8%
		(3) 成果及び評価並びに改善点 浄水型学校水泳プール改築工事が設計書どおり行われた。
144	空調設備設置工事監理業務委託料	(1) 事業の概要 普通教室及び特別教室に空調設備を設置するための工事の監理業務。
	当初予算額	0千円
	繰越予算額	1,500千円
	決算額	1,365千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒	(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 入札による。執行率91.0%
		(3) 成果及び評価並びに改善点 普通教室及び特別教室への空調設備の設置工事が設計書どおり行われた。
145 新	武道場畳増設工事	(1) 事業の概要 鳩山中学校武道場の畳(36枚)及び畳枠の設置工事。
	当初予算額	1,575千円
	補正予算額	△503千円
	決算額	1,072千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒	(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率:100.0%
		(3) 成果及び評価並びに改善点 2クラスによる柔道授業の際に、増設に伴い畳部分を広く活用できることになり、事故等防止にも寄与できた。
146 新	非構造部材耐震化工事	(1) 事業の概要 (2) 平成元年建築の渡り廊下の非構造部材を耐震化するための工事。
	当初予算額	0千円
	繰越予算額	18,000千円
	決算額	17,850千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒	(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 入札による。執行率:99.2%
		(3) 成果及び評価並びに改善点 国庫補助金を活用したことにより、町の費用負担分が低く抑えられた。また、学校施設の耐震化が図られた。
147 新	屋内運動場大規模改造工事	(1) 事業の概要 昭和61年建築の屋内運動場の大規模改造工事。
	当初予算額	0千円
	繰越予算額	100,000千円
	決算額	93,135千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒	(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 入札による。執行率:93.1%
		(3) 成果及び評価並びに改善点 国庫補助金を活用したことにより、町の費用負担分が低く抑えられた。また、学校施設の大規模な改修を図ることができた。

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
148 新	プール改築工事	(1) 事業の概要 昭和46年建築の学校水泳プールを改築し、浄水型プールを新築するための工事 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 入札による。執行率87.7% (3) 成果及び評価並びに改善点 浄水型学校水泳プールが国庫補助金を活用して短期間に完成できた。	
	当初予算額		0千円
	繰越予算額		180,000千円
	決算額		157,920千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒		
149 新	空調設備設置工事	(1) 事業の概要 普通教室及び特別教室に空調設備を設置するための工事 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 入札による。執行率89.3% (3) 成果及び評価並びに改善点 国庫補助金を活用したことにより、町の費用負担分が低く抑えられた。また、生徒の学習環境の向上が図られた。	
	当初予算額		0千円
	繰越予算額		40,000千円
	決算額		35,700千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒		
150	英会話指導業務委託料	(1) 事業の概要 ALT(外国人指導教諭)を中学校並びに小学校を対象に1名配置。勤務内容は1日5時間、年間最大995時間 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率100% (3) 成果及び評価並びに改善点 ALTが小中学校で指導に当たるため、中学校入学後の英語の授業に抵抗感がなく入ることができる。また、埼玉県学習状況調査では、中学校の英語は良い結果が出ている。今後も継続していきたい。	
	当初予算額		3,810千円
	補正予算額		0円
	決算額		3,810千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒人づくりの分野		
151	学力検査業務委託料	(1) 事業の概要 1～2年生の学力テスト1回分、3年生の学力テスト2回分を公費負担 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率100.0% (3) 成果及び評価並びに改善点 学力検査の結果は1～2年生については、学習の進捗度の判定材料に、3年生は受験に際しての資料として活用されている。今後も継続していきたい。	
	当初予算額		554千円
	補正予算額		△23千円
	決算額		531千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒人づくりの分野		

項4 幼稚園費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
152	子育て相談室補助員（賃金）	<p>(1) 事業の概要 毎週土曜日、地域の乳幼児と保護者に園庭・遊戯室を開放し、遊び場等の提供と親子の交流を図る。その際の遊びの指導及び補助・子育ての相談を受ける。開放時間 9:30~12:30（勤務時間 9:00~13:00）</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 94.7%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 H25年度は40回実施 532人の参加。 幼稚園の園庭や遊戯室で伸び伸びと遊んだり、職員と子育てに関すること等を話しながら活動進めることで、保護者同士の仲間づくりと子育て情報の提供ができた。今後も継続していきたい。</p>	
	当初予算額		380千円
	補正予算額		△22千円
	決算額		339千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒人づくりの分野		
153	預かり保育補助員（賃金）	<p>(1) 事業の概要 家庭の都合により、幼稚園保育時間終了後に、保育を要する園児を預かる。1時間 200円、おやつ教材費 1回 50円</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 96.6% 計画時間より減</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 194日、利用延べ人数 604人 預かり保育料 215,800円 1人当たりの平均利用回数 13.7回 保護者にとって安心して子どもを預けられる場として好評である。今後も継続していきたい。</p>	
	当初予算額		721千円
	補正予算額		△40千円
	決算額		658千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒人づくりの分野		
154	空調設備設置工事設計業務委託料	<p>(1) 事業の概要 保育室及び遊戯室に空調設備を設置するための工事の実設計業務。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 入札による。執行率 84.0%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 適正な設計額を算出したことにより、起工から入札までの事務がスムーズ行われ、かつ、予算に対し低価格で請負契約ができた。</p>	
	当初予算額		0千円
	繰越予算額		1,200千円
	決算額		1,008千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒		
155	空調設備設置工事監理業務委託料	<p>(1) 事業の概要 保育室及び遊戯室に空調設備を設置するための工事の監理業務。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 入札による。執行率 95.5%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 保育室及び遊戯室への空調設備の設置工事が設計書どおり行われた。</p>	
	当初予算額		0千円
	繰越予算額		550千円
	決算額		525千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒		
156	空調設備設置工事	<p>(1) 事業の概要 保育室及び遊戯室に空調設備を設置するための工事</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 入札による。執行率 89.7%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 国庫補助金を活用したことにより、町の費用負担分が低く抑えられた。また、園児の学習環境の向上が図られた。</p>	
	当初予算額		0千円
	繰越予算額		12,000千円
	決算額		10,763千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒		

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
157	幼稚園就園奨励費補助金	(1) 事業の概要 町内に住む、未就園児の幼稚園就園奨励と保育料の保護者負担軽減のため、園児と生計を一にしている父母等の町民税課税額に応じて補助金を交付。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 96.6% (3) 成果及び評価並びに改善点 私立幼稚園 11 園に在園する 46 人対し、3,533,000 円を交付。事務費補助として 42,200 円を私立幼稚園に交付。保護者の負担軽減に寄与している。	
	当初予算額		5,199 千円
	補正予算額		△1,500 千円
	決算額		3,575 千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒		

項 5 生涯教育費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果																																													
158	親学講座実施事業経費	(1) 事業の概要 「親や地域の力で子どものよさを更に伸ばそう 子育ての町鳩山を創ろう」をテーマに、鳩山町PTA連絡協議会をはじめとする町内の団体や組織で構成された「鳩山町親学講座実行委員会」主催による講演会を開催した。平成 22 年度からの取組みで、4 年目の 25 年度は 10 月 20 日(日)、鳩山町文化会館を会場にピアニスト辻井伸行さんの母・辻井いつ子氏を講師に、「明るく、楽しく、そしてあきらめない生き方」と題して講演会を開催した。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 親学講座実行委員会での協議結果を踏まえ、講師派遣業務委託料など契約額に基づき、必要に応じて減額補正や節内流用を行い予算執行した。 (単位：千円) <table style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">項目</th> <th style="text-align: right;">当初予算</th> <th style="text-align: right;">補正</th> <th style="text-align: right;">節内流用</th> <th style="text-align: right;">決算</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費(講師等謝礼)</td> <td style="text-align: right;">47</td> <td style="text-align: right;">△ 20</td> <td></td> <td style="text-align: right;">27</td> </tr> <tr> <td>需用費(消耗品費)</td> <td style="text-align: right;">5</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">5</td> </tr> <tr> <td>同(食糧費)</td> <td style="text-align: right;">4</td> <td></td> <td style="text-align: right;">△ 3</td> <td style="text-align: right;">1</td> </tr> <tr> <td>同(印刷製本費)</td> <td style="text-align: right;">116</td> <td></td> <td style="text-align: right;">△ 13</td> <td style="text-align: right;">103</td> </tr> <tr> <td>役務費(通信運搬費)</td> <td style="text-align: right;">4</td> <td style="text-align: right;">△ 4</td> <td></td> <td style="text-align: right;">0</td> </tr> <tr> <td>委託料(舞台装置操作業務)</td> <td style="text-align: right;">100</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">100</td> </tr> <tr> <td>同(講師派遣業務)</td> <td style="text-align: right;">800</td> <td style="text-align: right;">△ 345</td> <td></td> <td style="text-align: right;">455</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: right;">1,076</td> <td style="text-align: right;">△ 369</td> <td style="text-align: right;">△ 16</td> <td style="text-align: right;">691</td> </tr> </tbody> </table> (3) 成果及び評価並びに改善点 「講師のすばらしい内容の話で子育てに夢や楽しみをいただきました。」、「明るい子育ての方法、ほめることの大切さを学びました。」、「命の尊厳に触れるようなすばらしい講演でした。」、「ポジティブな生き方に感動しました。今後も講演会を続けてほしい。」など参加者の感想や意見があった。参加者は 317 人で、充実した講演会であった。 また、平成 25 年度の親学講座講演会の予算は、国や県の補助金制度がなかったため、町単独予算を活用して運営した。今後も実行委員会で協議し、趣旨を踏まえ継続実施していきたい。	項目	当初予算	補正	節内流用	決算	報償費(講師等謝礼)	47	△ 20		27	需用費(消耗品費)	5			5	同(食糧費)	4		△ 3	1	同(印刷製本費)	116		△ 13	103	役務費(通信運搬費)	4	△ 4		0	委託料(舞台装置操作業務)	100			100	同(講師派遣業務)	800	△ 345		455	合 計	1,076	△ 369	△ 16	691
	項目		当初予算	補正	節内流用	決算																																									
	報償費(講師等謝礼)		47	△ 20		27																																									
	需用費(消耗品費)		5			5																																									
同(食糧費)	4		△ 3	1																																											
同(印刷製本費)	116		△ 13	103																																											
役務費(通信運搬費)	4	△ 4		0																																											
委託料(舞台装置操作業務)	100			100																																											
同(講師派遣業務)	800	△ 345		455																																											
合 計	1,076	△ 369	△ 16	691																																											
当初予算額	1,076 千円																																														
補正予算額	△385 千円																																														
決算額	691 千円																																														
	①所管課⇒生涯学習課 ②総合計画⇒人づくりの分野																																														

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
159 新	公民館パソコン教室開催経費	<p>(1) 事業の概要 中央公民館3階、第一研修室に、ノートパソコン10台整備し、併せてインターネット接続の工事を実施し、インターネット学習環境を整えた。 ノートパソコン HP製、CPU2.4GHz、ハード320GB、メモリ2G ウィンドウズ7、オフィス2010、ウイルスソフト ESET パソコン教室 9名で10日間のコース開催</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 パソコンのスペックは保持しつつ、パソコンメーカーの指定範囲を拡大したために、購入価格を抑制することが出来た。したがって、リース料が当初より軽減できた。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 以前よりあったパソコンが、インターネット環境に適合できないために、パソコン学習が途切れていたが、今回更新したことにより、インターネット環境に適合することが出来、パソコン教室を開催することが出来た。受講生に好評であるとともに、パソコン相談会もインターネットに関する質問を中心に、盛況を博すようになり、利用者に大変喜ばれている。</p>	
	当初予算額		283千円
	補正予算額		△34千円
	決算額		229千円
	<p>①所管課⇒生涯学習課 ②総合計画⇒暮らし</p>		
160 新	中央公民館耐震化等工事監理業務委託料	<p>(1) 事業の概要 中央公民館の耐震化等工事の監理を行った。 鉄骨ブレース5ヶ所設置、外壁塗装工事、防水工事、トイレの全面改修、アスベストの除去、研修室の床・壁・天井の塗り替え</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 入札に伴う契約額 執行率：92.9%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 耐震化等工事は、既存の建物に施工するため、現場での調整が多方面に渡ったが、適切な監理により、予定通りの施工が完了した。利用者の高評価に結びついた。</p>	
	当初予算額		0千円
	繰越予算額		2,600千円
	決算額		2,415千円
	<p>①所管課⇒生涯学習課 ②総合計画⇒社会資本</p>		
161 新	中央公民館耐震化等工事	<p>(1) 事業の概要 中央公民館の耐震化工事とトイレ等の大規模改修を行った。 鉄骨ブレース5ヶ所設置、外壁塗装工事、防水工事、トイレの全面改修、アスベストの除去、研修室の床・壁・天井の塗り替え</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 入札に伴う契約額 執行率：88.5%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 中央公民館は耐震強度が不足していたが、解消するとともに、トイレの改修並びに塗装塗り替え等により、利用者も快適に使用できるようになり喜んでいる。今後はエレベーターの設置も検討していく。</p>	
	当初予算額		0千円
	繰越予算額		104,000千円
	決算額		92,085千円
	<p>①所管課⇒生涯学習課 ②総合計画⇒社会資本</p>		
162 新	文化会館手摺設置工事	<p>(1) 事業の概要 文化会館正面階段の中央に、手摺を設置した。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 見積に伴う契約額 執行率：100.0%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 文化会館正面階段には、両サイドに手摺が設置されているが、イベント等の終了時には、手摺が使えず階段を無理して下りる方もいた。手摺の増設により、多くの方が安心して施設を利用できるようになった。</p>	
	当初予算額		200千円
	補正予算額		△42千円
	決算額		158千円
	<p>①所管課⇒生涯学習課 ②総合計画⇒暮らし</p>		

No. 分類	事業	事業の概要及び成果
163 新	文化会館加圧給水ユニット交換工事	(1) 事業の概要 性能の低下した、文化会館加圧給水ポンプの交換工事 AC200V、三相、2.2kw、
	当初予算額	2,600千円
	補正予算額	△1,046千円
	決算額	1,540千円
	①所管課⇒生涯学習課 ②総合計画⇒暮らし	(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 入札に伴う契約額 執行率：99.1% メーカー指定を排した。 (3) 成果及び評価並びに改善点 ポンプの性能が向上したので、水道水の流速が安定した。よって、多くの方が安心してトイレが利用できるようになった。
164	図書館図書資料費	(1) 事業の概要 図書資料などを購入し整理・保存して町民等に提供することにより、町民の教育と文化の発展に寄与する。
	当初予算額	5,700千円
	補正予算額	0千円
	決算額	5,696千円
	①所管課⇒生涯学習課 ②総合計画⇒	(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率99.9%である。 (3) 成果及び評価並びに改善点 町民の生涯学習と文化発展のため、図書館における選定図書並びに利用者からのリクエスト図書として、一般書、児童書、絵本などの資料の購入を図ることができ、図書館施設における図書資料の充実が図れた。今後も図書館の利用者や図書館協議会の意見を踏まえ、図書資料の計画的な購入など充実を図っていきたい。
165 新	鳩山町埋蔵文化財保存活用施設改修経費（設計・工事・監理）	(1) 事業の概要 国庫補助事業として、旧鳩山町第一学校給食センターを大規模改修し、仮称鳩山町埋蔵文化財保存活用施設とするための実施設計業務、改修工事（I期）、改修工事監理業務を実施。
	当初予算額	46,300千円
	補正予算額	0千円
	決算額	46,295千円
	①所管課⇒生涯学習課 ②総合計画⇒人づくりの分野	(1) 事業の概要 国庫補助事業として、旧鳩山町第一学校給食センターを大規模改修し、仮称鳩山町埋蔵文化財保存活用施設とするための実施設計業務、改修工事（I期）、改修工事監理業務を実施。 (工事概要) 仮設工事 防水改修工事 外壁改修工事 建具改修工事 塗装改修工事 耐震改修工事 倉庫1・2改修工事 電気設備工事 機械設備工事 撤去工事 (経費内訳) 実施設計業務：4,756,500円 工事監理業務：1,260,000円 改修工事：40,278,000円 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 全体としては当初の見込み通りであった。 (3) 成果及び評価並びに改善点 大雪等の気象変動の中、無事I期工事を終了。

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
166	南比企窯跡群国指定史跡化事業経費（調査・保存活用）	<p>(1) 事業の概要 南比企窯跡群の調査と保存・活用のため、国庫補助を受けて過去の窯跡群出土品の再整理、南比企窯跡群学術評価委員会の運営、石田遺跡磁気探査業務、石田遺跡図面編集業務、新沼窯跡測量調査業務を実施。また、町単独経費により、新沼窯跡出土瓦分類調査業務等を実施。</p> <p>そして、関連事業として、埼玉県ふるさと創造資金補助を受けて、国分寺市との連携事業「市外文化財めぐり-武蔵国分寺の瓦生産地をめぐり、古代瓦を作る」、「古代瓦作り体験」、「復元窯焼成実験」、「国分寺瓦運上出発式」、「国分寺まつり 運上瓦引渡し式」を実施。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 年度途中での担当職員の交代という緊急事案の発生等により、一部の事業遂行を断念した。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 年度途中での担当職員の交代という緊急事案の発生等により、事業遂行への遅れ等の影響は否めませんが、平成 26 年 4 月より新採用の文化財専門職員 1 名が新たに配置されたのを受け、今後も南比企窯跡群の国指定史跡化に向け、学術評価委員の意見を尊重し、関係資料の整理や報告書作成など計画的な事業の遂行に努力していきたい。</p>	
	当初予算額		6,977 千円
	補正予算額		650 千円
	決算額		7,034 千円
	<p>①所管課⇒生涯学習課 ②総合計画⇒人づくりの分野</p>		

項 6 生涯スポーツ費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
167	レクリエーション施設利用補助金	<p>(1) 事業の概要 当町には公共のプールがないことから、夏季における町民レクリエーション活動の場として、関係施設（水泳場）との契約を締結し、その利用料の一部補助を行うもの。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 ほぼ当初の見込み通りでした。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 町民の健康の維持管理及び増進が図れた。今後もレクリエーション施設利用の際の補助制度を継続していきたい。</p>	
	当初予算額		562 千円
	補正予算額		△15 千円
	決算額		546 千円
	<p>①所管課⇒生涯学習課 ②総合計画⇒</p>		
168	鳩山町体育協会補助金	<p>(1) 事業の概要 町内における各種スポーツ団体を統轄し、スポーツの普及発展に努め、町民の健康増進し、明るい町づくり寄与する。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 年々町民体育祭をはじめ、駅伝大会及び正月マラソン大会への参加者が増加していることは、素晴らしいことである。今後も各種事業を通して町民の健康増進と交流の機会を提供するため、体育協会関係者等の意見を踏まえ、継続して実施していきたい。</p>	
	当初予算額		1,715 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		1,715 千円
	<p>①所管課⇒生涯学習課 ②総合計画⇒</p>		

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
169	鳩山町スポーツ少年団本部補助金	<p>(1) 事業の概要 スポーツを通じて、青少年の健全育成を目的とする。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 少子化が進むなか、スポーツを通じて仲間づくりや、学校ではできない一般人の指導により、規律や生活習慣など養うことができる。 今後も各種事業を通して子どもたちの健康増進と交流の機会を提供するため、スポーツ少年団関係者等の意見を踏まえ、継続して実施していきたい。</p>	
	当初予算額		900 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		900 千円
	①所管課⇒生涯学習課 ②総合計画⇒		
170	今宿小学校体育館バスケットゴール整備工事	<p>(1) 事業の概要 既存のバスケットゴールは、一般用の固定式でした。ゴールが上下可動し一般でも少年でも使用可能とする工事。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 複数業者から見積徴収の結果、当初予算に執行残が生じたため減額補正。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 工事施工によりスポーツ少年団が有効に利用している。</p>	
	新 当初予算額		1,029 千円
	補正予算額		△63 千円
	決算額		966 千円
	①所管課⇒生涯学習課 ②総合計画⇒		
171	鳩山テニスガーデントイレ改修工事	<p>(1) 事業の概要 既存の簡易トイレが老朽化のため、使用不可能になってしまった。2 基の簡易トイレを交換した工事。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 ほぼ当初の見込み通りでした。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 簡易トイレを交換したことにより、トイレを心配することなくプレーに集中することができる。 今後も体育施設利用者等の意見を参考に、適正な管理に努めていきたい。</p>	
	新 当初予算額		766 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		761 千円
	①所管課⇒生涯学習課 ②総合計画⇒		

項 7 給食センター費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
172 新	放射能測定経費	<p>(1) 事業の概要 学校給食センター給食食材放射能測定業務 臨時職員賃金、放射能測定用消耗品費、放射能測定給食食材費 ※午前中給食食材3品、午後給食1食分毎日測定、結果をホームページに掲載</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 臨時職員賃金は当初予算7時間45分勤務から6時間勤務へ減額 精密検査を依頼することはなかった。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 センターで放射能測定検査を実施し、測定結果を公表したことにより児童・生徒の健康への安心・安全を確保し保護者の給食への信頼感を高めることができた。今後も継続していきたい。</p>	
	当初予算額		2,497千円
	補正予算額		△596千円
	決算額		1,660千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒		
173 新	給食センター施設等改修経費	<p>(1) 事業の概要 ・釜場給水及び給湯配管改修工事（老朽化による漏水箇所修繕、衛生・労働環境改善の実施。）</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 ・執行率100.0%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 衛生管理施設・労働環境設備の改善を実施したことにより、安心・安全な学校給食の提供ができた。 今後も引き続き適切な管理に努めていきたい。</p>	
	当初予算額		1,260千円
	補正予算額		0千円
	決算額		1,260千円
	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒		

資料 1 - (2) 新規事業・主要事業の実施概要（特別会計・企業会計）

①国民健康保険特別会計

■款 8 保健事業費

項 1 特定健康診査等事業費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
1	特定健康診査等業務委託料	<p>(1) 事業の概要 国民健康保険被保険者のうち 40 歳から 74 歳を対象とし、保健センターが指定した受診日に受ける「集団検診」と被保険者が指定の医療機関にて受ける「個別健診」の受診費用の補助を行っている。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 86.8%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 補助事業に伴い電話による受診勧奨等の実施により、前年同時期より増加した。受診率 34.5%（前年度 32.0%） 当面の目標である受診率の向上により、生活習慣病等の重症化の抑制に努めていく。</p>	
	当初予算額		10,594 千円
	補正予算額		△1,000 千円
	決算額		8,324 千円
	①所管課⇒町民課 ②総合計画⇒暮らしの分野		
2	国保保健指導事業委託料	<p>(1) 事業の概要 国民健康保険被保険者のうち 40 歳から 74 歳を対象とし、生活習慣病予防と生活習慣の改善、未受診者対策等を目的として保健指導等を 10/10 の補助事業として実施。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 89.4%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 事業の中で、電話による受診勧奨等の実施により、特定健康診査の受診率が同時期の比較にて前年度 32.0%から今年度 34.5%へ増加した。 第 2 期計画の実施や医療費分析を進めることにより、生活習慣病等の重症化予防への対策をおこない、医療費の抑制に努めていく。</p>	
	当初予算額		3,930 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		3,514 千円
	①所管課⇒町民課 ②総合計画⇒暮らしの分野		

②土地区画整理事業特別会計

■款1 事業費

項1 今宿東事業費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
1	下水管布設工事	(1) 事業の概要 区画整理地内の道路に汚水管を敷設する。 区 6.5-2 号線Φ200mm L=65m マンホール1箇所 区 6-29 号線ボックスカルバート 900×900 L=26.8m HP Φ400mm L=38.3m (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 当初予定の工事を完了することができた。 H25 国補正予算を活用して H26 事業へ繰越。	
	当初予算額		9,561 千円
	補正予算額		12,804 千円
	決算額		9,864 千円
	① 所管課⇒まちづくり推進課 ② 総合計画⇒社会資本の分野		
2	宅地整地工事	(1) 事業の概要 区画整理地内の宅地整地工事（第5街区） (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 第5街区7画地ほか宅地整地工事を繰越事業で実施のため (3) 成果及び評価並びに改善点 第5街区4画地ほか宅地整地工事は完了。	
	当初予算額		20,193 千円
	補正予算額		78,000 千円
	決算額		48,127 千円
	① 所管課⇒まちづくり推進課 ② 総合計画⇒社会資本の分野		
3	道路築造工事	(1) 事業の概要 区画整理地内の道路(区 6.5-2 号線)築造工事(W=6.5m L=20m) (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 予定していた道路築造工事の舗装工を実施しなかったため。 (3) 成果及び評価並びに改善点 H25 国補正予算を活用して H26 事業へ繰越。	
	当初予算額		25,033 千円
	補正予算額		19,153 千円
	決算額		18,823 千円
	① 所管課⇒まちづくり推進課 ② 総合計画⇒社会資本の分野		
4	配水管布設工事負担金	(1) 事業の概要 道路築造工事(区 6.5-2 号線 区 6-15 号線)に伴う水道配水管布設工事に係る負担金 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 予定していた工事延長をすべて実施できなかったため。 (3) 成果及び評価並びに改善点 当初予定の工事を完了することができた。	
	当初予算額		3,320 千円
	補正予算額		△1,481 千円
	決算額		1,712 千円
	① 所管課⇒まちづくり推進課 ② 総合計画⇒社会資本の分野		

③介護保険特別会計

■款 1 総務費

項 3 介護認定審査会費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
1	毛呂山町・越生町・鳩山町介護認定審査会負担金	<p>(1) 事業の概要 要介護状態区分の判定を行うため3町で共同設置している介護認定審査会への負担金。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初見込みより認定件数が少なかったことなどによる。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 1,332,124円（平等割：100分の20） 4,076,300円（審査判定件数割：100分の80） 判定件数674件（昨年度669件） 昨年度負担金5,546,000円</p> <p>* 改善点 毛呂山町・越生町・鳩山町の3町共同で認定審査会を設置している。格差是正に向け年2回の認定審査会総会の席上において、事例を基に研修を行うとともに、合議体間の格差については、3か月に一度各合議体間の審査委員の入替えを行い、格差是正を図っている。今後も同様に認定審査会総会において事例を基に研修を行っていく。</p>	
	当初予算額		5,706千円
	補正予算額		△156千円
	決算額		5,408千円
	①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒		

■款 2 保険給付費

項 1 介護サービス等諸費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
2	居宅介護サービス給付費	<p>(1) 事業の概要 居宅介護サービスには、居宅を訪問してもらう訪問系サービスや施設に通って受ける通所系サービスなどがある。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初見込額より給付実績が少なかったことによる。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 受給者数260人/月（昨年度242人） 総件数6,971件（昨年度6,156件） 昨年度給付費285,242千円</p> <p>* 改善点 平成23年度以降の4年間を介護給付適正化取組強化期間として位置づけ、介護給付適正化に取り組むこととする。</p>	
	当初予算額		305,248千円
	補正予算額		30,436千円
	決算額		322,990千円
	①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒		

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
3	地域密着型介護サービス給付費	<p>(1) 事業の概要 住み慣れた地域での生活を続けるために、地域の特性に応じたサービスが受けられる。町内には、認知症対応型通所介護（共用型）、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）、小規模多機能型居宅介護がある。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初見込額より給付実績が少なかったことによる。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 受給者数 46 人／月（昨年度 45 人） 総件数 549 件（昨年度 544 件） 昨年度給付費 118,312 千円</p> <p>* 改善点 平成 23 年度以降の 4 年間を介護給付適正化取組強化期間として位置づけ、介護給付適正化に取り組むこととする。</p>	
	当初予算額		141,337 千円
	補正予算額		△15,221 千円
	決算額		123,285 千円
	①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒		
4	施設介護サービス給付費	<p>(1) 事業の概要 施設介護サービスには、介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）、介護老人保健施設、介護療養型医療施設があり、介護が中心か治療が中心かなどにより入所する施設を選択する。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初見込額より給付実績が少なかったことによる。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 ・特養 総件数 751 件 185,811,634 円 ・老健 総件数 334 件 87,623,326 円 ・療養 総件数 28 件 9,722,807 円 3 施設 総件数 1,113 件（昨年度 1,013 件） 昨年度給付費 258,778 千円</p> <p>* 改善点 平成 23 年度以降の 4 年間を介護給付適正化取組強化期間として位置づけ、介護給付適正化に取り組むこととする。</p>	
	当初予算額		276,113 千円
	補正予算額		8,788 千円
	決算額		283,158 千円
	①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒		

■款 3 地域支援事業費

項 1 介護予防事業費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
5	介護支援ボランティア事業委託料	<p>(1) 事業の概要 高齢者が介護支援ボランティア活動を通じて地域貢献することを積極的に奨励・支援し、高齢者自身の社会参加活動を通じた介護予防を推進するため、平成 23 年 5 月から実施している事業。管理機関として、町のボランティアを総括している鳩山町社会福祉協議会へ委託。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初見込額より転換交付金が少なかったことによる。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 平成 25 年度登録者数 57 人（前年度 50 人） 活動回数 3,223 回（1 人あたり 57 回）昨年度活動回数 2,629 回</p> <p>* 改善点 介護支援ボランティア制度を推進するため、介護保険運営委員会等で、現在の状況を把握・分析し、よりよい制度にする。</p>	
	当初予算額		416 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		328 千円
	①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒		

項 2 包括的支援事業・任意事業費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
6	紙おむつ給付	<p>(1) 事業の概要 在宅で生活している高齢者等に対して、紙おむつを支給することにより、本人及び介護者の経済的負担の軽減を図るとともに、在宅福祉の向上に寄与することを目的に実施。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 対象者数の減。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 支給対象者 78 人（昨年度 89 人） 支給枚数 51,496 枚（昨年度 47,516 枚） 昨年度費用 2,193 千円</p> <p>* 改善点 引き続き対象者を的確に把握し、在宅介護の軽減に資する。</p>	
	当初予算額		2,394 千円
	補正予算額		△82 千円
	決算額		2,294 千円
	①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒		

■款 4 基金積立金

項 1 基金積立金

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
7	介護給付費準備基金積立金	<p>(1) 事業の概要 国から交付された介護円滑導入臨時特例交付金や第1号被保険者が納付した保険料を積み立てたものです。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 前年度の介護給付費が確定した段階で保険料分の清算を行ったため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 平成 24 年度第 1 号被保険者保険料清算分 19,217,645 円 平成 24 年度繰入分返金 1,947,000 円 基金利子分 16,964 円</p> <p>* 改善点 保険料改定時に第 1 号被保険者の保険料負担の軽減に努める。</p>	
	当初予算額		299 千円
	補正予算額		20,883 千円
	決算額		21,182 千円
	①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒		

④後期高齢者医療特別会計

■款 2 後期高齢者広域連合納付金

項 1 後期高齢者広域連合納付金

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
1	後期高齢者広域連合納付金	<p>(1) 事業の概要 町で徴収した後期高齢者医療保険料及び保険料軽減分を法定負担する保険基盤安定制度による負担金を、保険者である埼玉県後期高齢者医療広域連合に納付するもの。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 広域連合が当初に見込んだ保険料額及び軽減額と、平成 25 年度保険料算定実績に差額が生じたため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 75 歳以上を対象とした後期高齢者医療制度の運営のため、高齢者が将来にわたって安心して医療が受けられるように、広域連合と連携・協力して事業の運営を行っている。</p>	
	当初予算額		149,228 千円
	補正予算額		2,242 千円
	決算額		151,453 千円
	<p>①所管課⇒高齢者支援課</p> <p>②総合計画⇒</p>		

⑤農業集落排水事業特別会計

■款 1 施設費

項 1 施設管理費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果								
1	排水施設修繕料	<p>(1) 事業の概要 処理施設、中継ポンプ施設の機器の修繕、オーバーホール等の実施により施設の適正な稼働を図る。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 補正により機器の修繕を実施、その他緊急修繕に備えたが、その後修繕がなかったため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 主な修繕</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工事名</th> <th>金額 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中継ポンプ (P-6) 修繕</td> <td>185,850</td> </tr> <tr> <td>クリーン施設ばっ気用送風機オーバーホール</td> <td>609,000</td> </tr> <tr> <td>クリーン施設スクリーンユニット修繕</td> <td>625,800</td> </tr> </tbody> </table> <p>修繕により復旧し施設の適正な稼働が図られた。</p>	工事名	金額 (円)	中継ポンプ (P-6) 修繕	185,850	クリーン施設ばっ気用送風機オーバーホール	609,000	クリーン施設スクリーンユニット修繕	625,800
	工事名		金額 (円)							
	中継ポンプ (P-6) 修繕		185,850							
	クリーン施設ばっ気用送風機オーバーホール		609,000							
クリーン施設スクリーンユニット修繕	625,800									
当初予算額	1,500 千円									
補正予算額	426 千円									
決算額	1,596 千円									
	①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒環境の分野									

■款 2 事業費

項 1 農業集落排水事業費

2	管路施設等工事	<p>(1) 事業の概要 新規加入世帯の本管から宅内最終桝までの接続工事、その後の舗装復旧工事等。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 新規接続工事を 3 件見込んだところ 1 件のみであったため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 新規接続工事 1 件</p>	
	当初予算額		1,040 千円
	補正予算額		△544 千円
	決算額		196 千円
	①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒環境の分野		

⑥浄化槽設置管理事業特別会計

■款2 施設管理費

項1 浄化槽管理費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
1	浄化槽管理事業	<p>(1) 事業の概要 町が設置した浄化槽の保守点検業務、清掃業務の委託経費および浄化槽使用料徴収業務の水道課への委託経費。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 清掃業務委託費の見積りが甘く、補正対応としたが、大雪による影響で実施困難が生じた。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 保守点検業務実施基数 145 基、清掃業務実施基数 81 基</p>	
	当初予算額		4,430 千円
	補正予算額		1,416 千円
	決算額		4,743 千円
	<p>①所管課⇒生活環境課 ②総合計画⇒環境の分野</p>		

■款3 施設整備費

項1 施設整備費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
2	浄化槽設置事業	<p>(1) 事業の概要 公共水域の水質向上および水環境の保全のため、個人の申請により、住宅に町型浄化槽を設置する。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 25 基の設置を予定したが、22 基の設置に留まった。各家庭の生活設計と密接に関わるため、なかなか目標数にとどかない状況である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 5 人槽 14 基、7 人槽 7 基および 10 人槽 1 基、合計 22 基設置 戸別訪問による PR の成果か、今年度は 20 基を上回ることができた。</p>	
	当初予算額		22,467 千円
	補正予算額		△1,659 千円
	決算額		19,869 千円
	<p>①所管課⇒生活環境課 ②総合計画⇒環境の分野</p>		
3	浄化槽転換促進事業	<p>(1) 事業の概要 県の全額補助事業で、単独浄化槽または汲み取り便槽から町型浄化槽に転換する場合、配管費 20 万円、撤去費 10 万円を上限として補助するもの。補正予算対応。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初 15 基を見込んだが、9 基に留まった。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 設置 22 基のうち 9 基が転換となり、補助金の効果は限定的であったと考えられる。9 基のうち 2 基は配管費補助のみ。</p>	
	当初予算額		4,000 千円
	補正予算額		△1,100 千円
	決算額		2,490 千円
	<p>①所管課⇒生活環境課 ②総合計画⇒環境の分野</p>		

⑦鳩山町水道事業特別会計

■款 1 水道事業費用

項 1 営業費用

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
1	原水及び浄水費 水質検査手数料	(1) 事業の概要 浄水場の水及び町内に配水した水の水質(放射性物質含む)検査業務。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 予算現額 3,730,000 円 決算額 3,726,900 円 執行率 99.9% (3) 成果及び評価並びに改善点 検査を行ったすべての検査項目について「異常なし」または「検査基準値以下」であった。	
	当初予算額		3,630 千円
	補正予算額		100 千円 (流用)
	決算額		3,727 千円
	① 所管課⇒水道課 ② 総合計画⇒		
2	原水及び浄水費 県水受水費	(1) 事業の概要 埼玉県企業局より町内に配水する浄水の購入。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 予算現額 96,616,000 円 決算額 96,110,688 円 執行率 99.5% (3) 成果及び評価並びに改善点 給水人口の減少、節水機器の普及等により水道の使用量が減少している状況に鑑み、受水量及び配水量を調整した。	
	当初予算額		97,096 千円
	補正予算額		▲480 千円 (流用)
	決算額		96,111 千円
	① 所管課⇒水道課 ② 総合計画⇒		
3	配水給水費 修繕費	(1) 事業の概要 町内全域に埋設してある配水管からの漏水修理、法定使用期間を過ぎた水道メーターの交換作業、配水施設の修繕等。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 漏水の修理工事が当初見込んでいたより小規模及び少数だった。 (3) 成果及び評価並びに改善点 漏水修理工事：51 件(3,604 千円)、交換メーター購入：259 個(501 千円)、配水場外修繕 767 千円	
	当初予算額		5,577 千円
	補正予算額		▲400 千円 (流用)
	決算額		4,872 千円
	① 所管課⇒水道課 ② 総合計画⇒		

項 2 営業外費用

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
4	支払利息及び 企業債取扱諸費	(1) 事業の概要 財務省財政融資資金及び地方公共団体金融機構より借り受けた借入金の利子償還金。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 予算現額 2,916,000 円 決算額 2,915,128 円 執行率 100.0% (3) 成果及び評価並びに改善点 借入時点で決定した償還計画に基づく利息額。	
	当初予算額		2,916 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		2,915 千円
	① 所管課⇒水道課 ② 総合計画⇒		

■款 1

項 1 建設改良費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
5	事務費 鳩山町配水場耐震補強・補修工事施工監理業務	<p>(1) 事業の概要 平成 25 年度実施工事「鳩山町配水場耐震補強・補修工事」の施工監理業務</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 予算現額 3,381,000 円 決算額 3,045,000 円 執行率 90.1%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 鳩山町配水場耐震補強・補修工事施工期間中、町にかわり 施工業者と工事内容、材料、工期等について調整し、契約どおりに誠実に履行されるよう努める。</p>	
	当初予算額		3,381 千円
	補正予算額		0 千円
	決算額		3,045 千円
	<p>① 所管課⇒水道課 ② 総合計画⇒</p>		
6	配水施設費 鳩山町配水場耐震補強・補修工事	<p>(1) 事業の概要 松ヶ丘地内。鳩山町配水場の耐震補強・補修工事。配水池底版隔壁補強工一式、配水池補修工一式、管理棟改修工一式 等。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 ・当初予算 86,835,000 円 ・節内流用 11,859,750 円 ・予算現額 98,694,750 円 ・決算額 98,694,750 円 ・執行率 100% 配水池外壁全面塗装への変更、管理棟外壁浮き補修工への変更等。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 耐震診断の結果、配水池の底版、隔壁等に強度不足箇所がみられたため今年度、施設改修工事を実施。今回、全面的に耐震補強・補修工事を施工したことにより地震に強い施設にて安全で安心な水を安定供給する。</p>	
	当初予算額		86,835 千円
	補正予算額		11,860 千円 (流用)
	決算額		98,695 千円
	<p>① 所管課⇒水道課 ② 総合計画⇒</p>		
7	配水施設費 鳩山町配水場緊急遮断弁交換工事	<p>(1) 事業の概要 松ヶ丘地内。鳩山町配水場内 緊急遮断弁の交換工事。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 ・当初予算 17,504,000 円 ・節内流用 △1,019,000 円 ・予算現額 16,485,000 円 ・決算額 16,485,000 円 ・執行率 100%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 鳩山町配水場内の老朽化した緊急遮断弁を最新のものに交換することにより、地震等で配水管が破損しても無駄に水が流れないように、水を有効に使用することができる。</p>	
	当初予算額		17,504 千円
	補正予算額		△1,019 千円 (流用)
	決算額		16,485 千円
	<p>① 所管課⇒水道課 ② 総合計画⇒</p>		
8	配水施設費 新橋水管橋設置工事	<p>(1) 事業の概要 大橋地内。大橋川にかかる新橋にステンレス鋼管の水管橋設置工事。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 ・当初予算 14,500,000 円 ・節内流用△216,000 円 ・予算現額 14,284,000 円 ・決算額 14,283,150 円 ・執行率 100%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 前年度に布設した配水管と既設の配水管を接続することにより、安全で安心な水を安定供給する。</p>	
	当初予算額		14,500 千円
	補正予算額		△216 千円 (流用)
	決算額		14,283 千円
	<p>① 所管課⇒水道課 ② 総合計画⇒</p>		

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
9	配水施設費 主要地方道東松山越生線配水管 布設工事(熊井工区その1)	(1) 事業の概要 熊井地内。県道東松山越生線内、上熊井集落センター前あたり。 県発注の工事にあわせ将来的な水需要を考慮した、口径の大きなダクタイル鋳鉄管等の布設工事。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 ・当初予算 8,970,000円 ・節内流用 △5,212,050円 ・予算現額 3,757,950円 ・決算額 3,757,950円 ・執行率 100% 県発注の道路改良工事に伴い施工したため、路盤復旧等に係る費用が削減されたため。 (3) 成果及び評価並びに改善点 埼玉県東松山県土整備事務所の工事にあわせ口径の大きなダクタイル鋳鉄管等を布設し近隣に安全で安心な水を安定供給する。	
	当初予算額		8,970千円
	補正予算額		△5,212千円 (流用)
	決算額		3,758千円
	① 所管課⇒水道課 ② 総合計画⇒		
10	配水施設費 県道岩殿岩井線配水管布設替 工事(その1、その2)	(1) 事業の概要 石坂地内。県道岩殿岩井線内、オークウェーブ前あたり。 県発注の工事にあわせ将来的な水需要を考慮した、口径の大きな配水用ポリエチレン管等の布設工事。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 ・当初予算 0円 ・補正予算額 20,510,000円 ・節内流用 5,078,600円 ・決算額 4,674,600円 ・翌年度繰越額 20,914,000円 ・執行率 100% (繰越額含む) ・県発注の道路改良工事に伴い施工したため、路盤復旧等に係る費用が削減されたため。 ・一部区間の道路改良工事が年度内に施工されなかったため、その区間の配水管布設工事也未実施となり流用額を含んだ金額を翌年度に繰り越した。 (3) 成果及び評価並びに改善点 埼玉県東松山県土整備事務所の工事にあわせ口径の大きな配水用ポリエチレン管等を布設し、近隣に安全で安心な水を安定供給する。一部区間は年内工事未実施となり、繰越対応とした。	
	当初予算額		0千円
	補正予算額		20,510千円 5,079千円(流用)
	決算額		4,675千円 20,914千円(繰越)
	① 所管課⇒水道課 ② 総合計画⇒		

項2 企業債償還金

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
11	企業債償還金	(1) 事業の概要 財務省財政融資資金及び地方公共団体金融機構より借り受けた借入金の償還金。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 ・予算現額 6,324,000円 ・決算額 6,323,106円 ・執行率 100.0% (3) 成果及び評価並びに改善点 借入時点で決定した償還計画に基づく償還額。	
	当初予算額		6,324千円
	補正予算額		0千円
	決算額		6,324千円
	① 所管課⇒水道課 ② 総合計画⇒		

資料 2 - (1)

補助金負担金の交付団体、責任者、使用目的等一覧



資料 2 - (1) 補助金負担金の交付団体、責任者、使用目的等一覧

この資料について

- ① この資料は、各課から提出された定例監査資料を基に作成しました。
- ② 記載した負担金及び補助金は、町内団体等へ支出しているものを基本としています。
- ③ ただし、支出先が特定の団体となるものについては記載を行っています。

総務課

No.	交付団体等の名称	責任者等	交付額	使用目的
1	大字小用自治協力団体交付金	区長	552,000 円	大字・自治会の運営、公益的活動への交付金
2	大字大豆戸自治協力団体交付金	区長	391,500 円	
3	大字赤沼自治協力団体交付金	区長	484,500 円	
4	大字今宿自治協力団体交付金	区長	279,000 円	
5	大字石坂一自治協力団体交付金	区長	126,000 円	
6	大字石坂二自治協力団体交付金	自治会長	82,500 円	
7	鳩山団地自治会交付金	自治会長	174,000 円	
8	鳩山ニュータウン自治会交付金	自治会長	1,159,500 円	
9	鳩山ニュータウン新自治会交付金	自治会長	409,500 円	
10	大字大橋自治協力団体交付金	区長	174,000 円	
11	大字奥田自治協力団体交付金	区長	51,000 円	
12	大字須江自治協力団体交付金	区長	91,500 円	
13	大字竹本自治協力団体交付金	区長	102,000 円	
14	大字泉井自治協力団体交付金	区長	174,000 円	
15	高野倉自治会交付金	自治会長	25,500 円	
16	大字上熊井自治協力団体交付金	区長	67,500 円	
17	大字下熊井自治協力団体交付金	区長	129,000 円	
18	鳩山町コミュニティ推進協議会補助金	協議会会長	300,000 円	協議会の活動費補助金
19	納涼夏まつり実行委員会	委員長	1,500,000 円	納涼夏まつり実施補助金
20	鳩山町コミュニティ施設整備事業補助金	区長	3,054,000 円	地域コミュニティ施設の整備事業費補助金（大橋集会場、下熊井公会堂、赤沼地区集落センター）
21	明るい選挙推進協議会補助金	協議会会長	60,000 円	明るい選挙推進活動費

政策財政課

No.	交付団体等の名称	責任者等	交付額	使用目的
1	鳩山町地域公共交通会議負担金 (デマンドタクシー運行経費分)	会議会長	15,424,000 円	<ul style="list-style-type: none"> 鳩山町地域公共交通会議の運営 デマンドタクシー運行事業者への運行費補助 ※「国土交通省／地域公共交通確保維持改善事業補助金」及び「運賃収入」で不足する分
2	埼玉県町村情報システム共同化推進協議会	協議会会長	1,371,000 円	<ul style="list-style-type: none"> 県内 18 町村。 協議会は、情報システムに必要な共同化事業を実施し、各町村の行政サービスの一層の向上と効率的な行財政運営に寄与することを目的とする。

町民課

No.	交付団体等の名称	責任者等	交付額	使用目的
1	鳩山町地域公共交通会議負担金 (町内循環バス運行経費分)	会議会長	10,205,000 円	<ul style="list-style-type: none"> 町内循環バス運行事業者への運行費補助 ※「国土交通省／地域公共交通確保維持改善事業補助金」及び「運賃収入」で不足する分

健康福祉課

No.	交付団体等の名称	責任者等	交付額	使用目的
1	民生委員活動費補助金	協議会会長	3,595,000 円	民生委員活動費の助成
2	町身体障害者福祉団体補助金	会長	38,000 円	身体障害者福祉会活動費の助成
3	町知的障害者福祉団体補助金	会長	38,000 円	手をつなぐ親の会活動費の助成
4	精神障害者家族会補助金	会長	38,000 円	精神障害者家族会運営費等の助成
5	障害者団体連絡協議会補助金	協議会会長	29,000 円	障がい者団体連絡協議会活動費の助成
6	青少年相談員協議会補助金	協議会会長	120,000 円	青少年相談員活動費の助成

健康福祉課 (保健センター)

No.	交付団体等の名称	責任者等	交付額	使用目的
1	保健推進協力委員会補助金	委員会会長	82,000 円	保健推進協力委員活動費の助成

高齢者支援課

No.	交付団体等の名称	責任者等	交付額	使用目的
1	町社会福祉協議会補助金	協議会会長	31,031,023 円	人件費及び事業費の助成
2	単位老人クラブ補助金	各クラブ会長	975,600 円	活動費の助成
3	町老人クラブ連合会補助金	連合会会長	200,000 円	活動費の助成
4	シルバー人材センター補助金	センター理事長	5,000,000 円	人件費及び事業費の助成

生活環境課

No.	交付団体等の名称	責任者等	交付額	使用目的
1	西入間交通安全協会鳩山支部補助金	鳩山支部長	140,000円	活動費の助成
2	鳩山町交通安全母の会補助金	各支部会長	38,000円	活動費の助成

産業振興課

No.	交付団体等の名称	責任者等	交付額	使用目的
1	農業育成協議会補助金	協議会会長	290,000円	農作物の病害虫防除に対する助成等
2	農業振興事業補助金	直売所生産部会長	133,000円	農産物直売部会育成補助
3	農業振興事業補助金	振興会代表	1,228,305円	ブロックローテーション奨励事業補助
4	減農薬栽培奨励事業補助金	振興会代表	1,334,200円	減農薬栽培等奨励事業
5	経営所得安定対策推進事業費補助金	協議会会長	1,100,000円	制度の推進活動等に対する助成等
6	有害鳥獣捕獲事業補助金	鳩山支部長	130,000円	農作物等の被害防止のため年1回実施
7	畜産振興奨励事業補助金	協会会長	33,000円	畜産奨励事業に対する助成等
8	畜産防疫奨励事業補助金	協会会長	58,050円	畜産防疫事業に対する助成等
9	認定農業者等連絡協議会	会長	66,000円	経営感覚の優れた効率的かつ安定的な農業経営実現のための補助
10	高野倉ふれあい自然公園管理補助金	自治会長	250,000円	高野倉ふれあい自然公園管理補助
11	商工会補助金	商工会長	3,500,000円	鳩山町商工会活動費補助
12	商工会納涼祭補助金	商工会長	800,000円	鳩山町商工会納涼祭補助
13	商工会つつじ祭り補助金	商工会長	500,000円	鳩山町商工会つつじ祭り補助
14	商工会おしゃもじ山ライトアップ事業補助金	商工会長	300,000円	鳩山町おしゃもじ山ライトアップ事業補助
15	はとやま祭実行委員会補助金	会長	3,000,000円	はとやま祭開催補助

教育総務課

No.	交付団体等の名称	責任者等	交付額	使用目的
1	私立幼稚園運営費補助金	石坂幼稚園理事長	100,000円	幼稚園運営、環境の整備を図る

生涯学習課

No.	交付団体等の名称	責任者等	交付額	使用目的
1	鳩山町PTA連絡協議会補助金	協議会長	26,000円	鳩P連活動運営費
2	ボーイスカウト鳩山第一団補助金	団委員長	28,000円	ボーイスカウト活動運営費
3	亀井婦人会補助金	会長	39,000円	亀井婦人会活動運営費
4	こども110番の家運営委員会補助金	委員会委員長	42,000円	こども110番の家運営費
5	鳩山町人権教育推進協議会補助金	協議会長	70,000円	人推協活動運営費

生涯学習課（生涯スポーツ）

No.	交付団体等の名称	責任者等	交付額	使用目的
1	鳩山町体育協会補助金	協会会長	1,715,000円	運営費補助金
2	鳩山町スポーツ少年団本部補助金	本部長	900,000円	運営費補助金

資料 2 - (2)

借地の所在地、面積、契約金額等一覧



資料 2 - (2) 借地の所在地、面積、契約金額等一覧

この資料について

- ①この資料は、各課に調査を行い作成しました。
 ②町は、110 円/㎡を標準的な借地単価としています。
 ③しかし、次のような場合は、特例的な単価等を設定しています。

※1 区画単価	既設の駐車場を借りる場合。
※2 特例的な単価	長期の借用や、借地面積の広さなどにより、個別に単価を定める場合。
※3 無償使用貸借	土地所有者と町で、土地借地料を無償とする契約を締結する場合。
※4 市場的な単価	宅地など評価額の高い土地を借用する場合。

1 タウンセンター駐車場【総務課・東出張所】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町松ヶ丘一丁目	1486 番地 215	宅地	57 台分	○840 円 (一般用 55 台/月) ○1680 円 (身障用 2 台/月)	594,720 円	※1 区画単価

●決算書 P50 「駐車場使用料 594,720 円」と一致

2 石坂の森保全用地【企業誘致・地域活力推進室】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字石坂字切通	819 番地 2	山林	4,928 ㎡	—	3,000 円	※2 特例的な単価
2	鳩山町大字石坂字切通	819 番地 3	山林	4,928 ㎡	—	3,000 円	

●決算書 P56 「石坂の森保全用地借上料 6,000 円」と一致

3 役場駐車場用地【政策財政課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字大豆戸字鳩山	184 番地 15	雑種地	306 ㎡	110 円/㎡/年	33,660 円	
2	鳩山町大字大豆戸字鳩山	184 番地 119	雑種地	173 ㎡		19,030 円	
3	鳩山町大字赤沼字鳩山	1905 番地	畑	730 ㎡		80,300 円	
4	鳩山町大字大豆戸字鳩山	184 番地 14	山林	710 ㎡		78,100 円	
5	鳩山町大字大豆戸字鳩山	184 番地 93	雑種地	564 ㎡		62,040 円	
6	鳩山町大字大豆戸字鳩山	184 番地 49	畑	224 ㎡		24,640 円	
7	鳩山町大字大豆戸字鳩山	184 番地 50	畑	219 ㎡		24,090 円	
8	鳩山町大字大豆戸字鳩山	184 番地 51	畑	220 ㎡		24,200 円	
9	鳩山町大字大豆戸字鳩山	184 番地 3 (持分 3/4)	畑	146.25 ㎡		16,088 円	
10	鳩山町大字大豆戸字鳩山	184 番地 3 (持分 1/4)	畑	48.75 ㎡		5,363 円	
11	鳩山町大字赤沼字鳩山	1949 番地 1	山林	659 ㎡		72,490 円	
12	鳩山町大字赤沼字鳩山	1950 番地 1	山林	1,790 ㎡		196,900 円	
13	鳩山町大字赤沼字鳩山	1950 番地 2	山林	56 ㎡		6,160 円	
14	鳩山町大字大豆戸字鳩山	184 番地 29	畑	1,025 ㎡		112,750 円	

●決算書 P60 「役場駐車場用地借上料 755,811 円」と一致

4 防犯灯用地【政策財政課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字大豆戸字鳩山	184 番地 58 (持分 1/2)	畑	1.00 m ²	1,000 円/基/年	500 円	特例的な単価
2	鳩山町大字大豆戸字鳩山	184 番地 58 (持分 1/2)	畑	1.00 m ²	1,000 円/基/年	500 円	

●決算書 P60 「防犯灯用地借上料 1,000 円」と一致

5 大豆戸車庫用地【政策財政課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字大豆戸字赤沼境	164 番地 1	畑	330 m ²	110 円/m ² /年	36,300 円	

●決算書 P62 「大豆戸車庫用地借上料 36,300 円」と一致

6 大橋バスターミナル用地【政策財政課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字大橋字御所谷	230 番地 4	畑	55 m ²	110 円/m ² /年	6,050 円	

●決算書 P62 「大橋バスターミナル用地借上料 6,050 円」と一致

7 保健センター駐車場用地【健康福祉課・保健センター】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼	1954 番地 1	畑	947 m ²	110 円/m ² /年	104,170 円	

●決算書 P94 「駐車場用地借上料 104,170 円」と一致

8 石坂ゲートボール場用地【高齢者支援課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼字花見堂	704 番地	畑	1,735 m ²	110 円/m ² /年	190,850 円	

●決算書 P82 「石坂ゲートボール場用地借上料 190,850 円」と一致

9 防犯灯用配電盤用地【生活環境課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町楓ヶ丘二丁目	664 番地 1204	山林	1.62 m ²	1,500 円/年	1,500 円	特例的な単価

●決算書 P52 「防犯灯用配電盤用地借上料 1,500 円」と一致

10 信号待機場所用地【生活環境課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字大豆戸字赤沼境	163 番 1	畑	12.43 m ²	110 円/m ² /年	1,360 円	

●決算書 P52 「信号待機場所用地借上料 1,360 円」と一致

11 鳩山町特産品販売施設駐車場用地【産業振興課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字熊井字テンヤオネ	74 番 1	畑	1,157.00 m ²	110 円/m ² /年	127,270 円	

●決算書 P108 「特産品販売施設駐車場用地借上料 127,270 円」と一致

12 ふれあいの森用地【産業振興課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼字境田	1383 番	山林	972.00 m ²	5 円/m ² /年	4,860 円	特例的な単価
2	鳩山町大字赤沼字境田	1366 番 1	山林	2,084.00 m ²		10,420 円	
3	鳩山町大字赤沼字境田	1389 番	山林	140.00 m ²		700 円	
4	鳩山町大字赤沼字境田	1388 番	山林	1,381.00 m ²		6,905 円	
5	鳩山町大字赤沼字境田	1396 番	山林	579.00 m ²		2,895 円	
6	鳩山町大字赤沼字境田	1397 番 2	山林	464.00 m ²		2,320 円	
7	鳩山町大字赤沼字境田	1392 番	山林	800.00 m ²		4,000 円	
8	鳩山町大字赤沼字境田	1393 番	山林	1,063.00 m ²		5,315 円	
9	鳩山町大字赤沼字境田	1404 番 1 (持分 1/6)	山林	277.00 m ²		1,385 円	
10	鳩山町大字赤沼字境田	1404 番 2 (持分 1/6)	山林	54.60 m ²		274 円	
11	鳩山町大字赤沼字境田	1404 番 1 (持分 5/6)	山林	1,385.00 m ²		6,925 円	
12	鳩山町大字赤沼字境田	1404 番 2 (持分 5/6)	山林	273.30 m ²		1,367 円	
13	鳩山町大字赤沼字境田	1379 番	山林	2,046.00 m ²		10,230 円	
14	鳩山町大字赤沼字境田	1394 番	山林	1,041.00 m ²		5,205 円	
15	鳩山町大字赤沼字境田	1381 番	山林	2,105.00 m ²		10,525 円	
16	鳩山町大字赤沼字境田	1390 番	山林	1,796.00 m ²		8,980 円	
17	鳩山町大字赤沼字境田	1397 番 3	山林	444.00 m ²		2,220 円	
18	鳩山町大字赤沼字境田	1400 番	山林	95.00 m ²		475 円	
19	鳩山町大字赤沼字境田	1402 番	山林	688.00 m ²		3,440 円	
20	鳩山町大字赤沼字境田	1403 番	山林	986.00 m ²		4,930 円	
21	鳩山町大字赤沼字境田	1348 番 1	原野	703.00 m ²		3,515 円	
22	鳩山町大字赤沼字境田	1362 番 2	山林	290.00 m ²		1,450 円	
23	鳩山町大字赤沼字境田	1366 番 2	山林	377.00 m ²		1,885 円	
24	鳩山町大字赤沼字境田	1348 番 2	原野	94.00 m ²		470 円	
25	鳩山町大字赤沼字境田	1,362 番	原野	31.00 m ²		155 円	
26	鳩山町大字赤沼字境田	1344 番	山林	1,536.00 m ²		7,680 円	
27	鳩山町大字赤沼字境田	1380 番 1	山林	1,280.00 m ²		6,400 円	
28	鳩山町大字赤沼字境田	1380 番 2	山林	386.00 m ²		1,930 円	

小計① 116,856 円

13 体験農園用地【産業振興課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼字石田	1452 番	田	927.00 m ²	15 円/m ² /年	13,905 円	特例的な単価
2	鳩山町大字赤沼字石田	1453 番	田	1,865.00 m ²		27,975 円	
3	鳩山町大字赤沼字皿沼下	1322 番	山林	982.00 m ²		14,730 円	
4	鳩山町大字赤沼字皿沼下	1321 番 4	山林	816.00 m ²		12,240 円	
5	鳩山町大字赤沼字石田	1454 番	田	1,008.00 m ²		15,120 円	
6	鳩山町大字赤沼字石田	1457 番	山林	781.00 m ²		11,715 円	
7	鳩山町大字赤沼字石田	1416 番	原野	326.00 m ²		4,890 円	
8	鳩山町大字赤沼字石田	1449 番	原野	437.00 m ²		6,555 円	

9	鳩山町大字赤沼字石田	1450 番	畑	1,369.00 m ²	20,535 円
10	鳩山町大字赤沼字石田	1451 番	田	1,231.00 m ²	18,465 円
11	鳩山町大字赤沼字石田	1417 番	畑	715.00 m ²	10,725 円
12	鳩山町大字赤沼字石田	1455 番	畑	1,102.00 m ²	16,530 円
13	鳩山町大字赤沼字石田	1460 番	畑	1,764.00 m ²	26,460 円

小計② 199,845 円

14 里山景観保全用地【産業振興課】

No.	所在地	地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼字境田	1342 番	山林	1,606.00 m ²	8,030 円	特例的な単価
2	鳩山町大字赤沼字水穴前	1484 番	山林	825.00 m ²	4,125 円	
3	鳩山町大字赤沼字水穴前	1482 番 3	山林	800.00 m ²	4,000 円	
4	鳩山町大字赤沼字皿沼下	1321 番 1	山林	5,451.00 m ²	27,255 円	
5	鳩山町大字赤沼字水穴前	1476 番 4	山林	495.00 m ²	2,475 円	
6	鳩山町大字赤沼字皿沼下	1339 番 3	山林	44.00 m ²	220 円	
7	鳩山町大字赤沼字皿沼下	1339 番 1	山林	924.00 m ²	4,620 円	
8	鳩山町大字赤沼字皿沼下	1321 番 3	山林	588.00 m ²	2,940 円	
9	鳩山町大字赤沼字皿沼下	1333 番	田	673.00 m ²	3,365 円	
10	鳩山町大字赤沼字皿沼下	1339 番 2	山林	307.00 m ²	1,535 円	
11	鳩山町大字赤沼字境田	1341 番 1	山林	1,143.00 m ²	5,715 円	
12	鳩山町大字赤沼字水穴前	1480 番 1	畑	970.00 m ²	4,850 円	
13	鳩山町大字赤沼字水穴前	1482 番 2	山林	1,896.00 m ²	9,480 円	

小計③ 78,610 円

15 公園周辺環境保全用地【産業振興課】

No.	所在地	地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼字水穴前	1487 番 2	山林	768.00 m ²	3,840 円	特例的な単価
2	鳩山町大字赤沼字水穴前	1487 番 4	山林	368.00 m ²	1,840 円	
3	鳩山町大字赤沼字水穴前	1487 番 3 (持分 1/2)	山林	1,138.00 m ²	5,690 円	
4	鳩山町大字赤沼字水穴前	1487 番 3 (持分 1/2)	山林	1,138.00 m ²	5,690 円	
5	鳩山町大字赤沼字水穴前	1487 番 21	畑	622.00 m ²	3,110 円	
6	鳩山町大字赤沼字水穴前	1487 番 13	原野	818.00 m ²	4,090 円	

小計④ 24,260 円

16 自然景観用地【産業振興課】

No.	所在地	地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼字境田	1349 番	田	2,361.00 m ²	11,805 円	特例的な単価
2	鳩山町大字赤沼字境田	1359 番	田	1,437.00 m ²	7,185 円	
3	鳩山町大字赤沼字境田	1360 番	田	1,427.00 m ²	7,135 円	

小計⑤ 26,125 円

●決算書 P112 「体験農園用地等借上料 (①+②+③+④+⑤) 445,696 円」と一致

17 高野倉ふれあい自然園用地【産業振興課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字高野倉字母貴	457番1	山林	656.00 m ²	5円/m ² /年	3,280円	特例的な単価
2	鳩山町大字高野倉字母貴	458番2	畑	811.00 m ²		4,055円	
3	鳩山町大字高野倉字母貴	446番1	畑	434.00 m ²		2,170円	
4	鳩山町大字高野倉字母貴	446番2	山林	97.00 m ²		485円	
5	鳩山町大字高野倉字母貴	450番	山林	196.00 m ²		980円	
6	鳩山町大字高野倉字母貴	447番	田	30.00 m ²		150円	
7	鳩山町大字高野倉字母貴	440番1	山林	3,316.00 m ²	—	0円	※3
8	鳩山町大字高野倉字母貴	441番2	宅地	296.01 m ²	—	0円	無償使用貸借

●決算書 P112 「高野倉ふれあい自然公園用地借上料 11,120円」と一致

18 ふれあい農園用地【産業振興課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼字久保田	1186番1	畑	2,185.00 m ²	20円/m ² /年	43,700円	特例的な単価
2	鳩山町大字赤沼字竹ノ城	1238番	畑	646.00 m ²		12,920円	
3	鳩山町大字赤沼字竹ノ城	1237番	畑	1,238.00 m ²		24,760円	
4	鳩山町大字赤沼字竹ノ城	1240番	畑	779.00 m ²		15,580円	
5	鳩山町大字赤沼字久保田	1178番	山林	399.00 m ²		7,980円	
6	鳩山町大字赤沼字久保田	1185番	畑	2,036.00 m ²		40,720円	
7	鳩山町大字赤沼字竹ノ城	1236番	畑	706.00 m ²		14,120円	

●決算書 P112 「ふれあい農園用地借上料 159,780円」と一致

19 桜街道整備事業の桜植栽及び管理敷地【まちづくり推進課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字須江字峠平	628番6	畑	77.50 m ²	—	0円	無償使用貸借
2	鳩山町大字須江字峠平	628番6	畑	77.50 m ²		0円	
3	鳩山町大字須江字峠平	628番6	畑	77.50 m ²		0円	
4	鳩山町大字須江字峠平	628番1	畑	120.00 m ²		0円	
5	鳩山町大字須江字笛吹峠	618番1	原野	67.00 m ²		0円	
6	鳩山町大字須江字笛吹峠	620番1	山林	215.00 m ²		0円	
7	鳩山町大字須江字笛吹峠	625番1	山林	129.00 m ²		0円	
8	鳩山町大字須江字笛吹峠	622番1	山林	190.00 m ²		0円	

20 資材置場等用地【まちづくり推進課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼字高在家	265番1	畑	30.00 m ²	110円/m ² /年	3,300円	
2	鳩山町大字赤沼字上ノ前	2002番1	畑	1,825.00 m ²	110円/m ² /年	200,750円	

●決算書 P118 「資材置場等用地借上料 204,050円」と一致

21 農業啓発体験用地（今小）【教育総務課（小学校）】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼	353番地1	畑	324.00 m ²	110円/m ² /年	35,640円	

●決算書 P134 「農業啓発体験用地借上料 35,640円」と一致

22 駐車場用地【教育総務課（小学校）】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼	374 番地 1	畑	585.00 m ²	110 円/m ² /年	64,350 円	

●決算書 P134 「駐車場用地借上料 64,350 円」と一致

23 幼稚園用地【教育総務課（幼稚園）】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼	1736 番地	雑種地	622.00 m ²	110 円/m ² /年	68,420 円	

●決算書 P146 「幼稚園用地借上料 68,420 円」と一致

24 文化会館用地【生涯学習課（公民館）】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼字久保	1706 番地 1	山林	1,307 m ²	110 円/m ² /年	143,770 円	
2	鳩山町大字赤沼字久保	1712 番地 1	畑	1,081 m ²		118,910 円	
3	鳩山町大字赤沼字久保	1734 番地 1	畑	1,110 m ²		122,100 円	
4	鳩山町大字赤沼字鳩山	1915 番地	山林	1,017 m ²		111,870 円	

●決算書 P150 「文化会館用地借上料 496,650 円」と一致

25 埋蔵文化財収蔵庫用地【生涯学習課（文化財）】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字熊井字天ヤオネ	63 番地 1	畑	918 m ²	110 円/m ² /年	100,980 円	

●決算書 P156 「埋蔵文化財収蔵庫用地借上料 100,980 円」と一致

26 新沼窯跡史跡指定地【生涯学習課（文化財）】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字泉井字新沼	1093 番地	山林	2,130 m ²	110 円/m ² /年	234,300 円	

●決算書 P156 「新沼窯跡史跡指定地借上料 234,300 円」と一致

27 亀井運動場用地【生涯学習課（生涯スポーツ）】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字泉井字児沢	1517 番地	雑種地	2,875 m ²	110 円/m ² /年	316,250 円	
2	鳩山町大字泉井字鶴舞	806 番地 1	雑種地	2,242 m ²		246,620 円	
3	鳩山町大字泉井字児沢	1030 番地 2	雑種地	1,868 m ²		205,480 円	
4	鳩山町大字泉井字鶴舞	809 番地 1	雑種地	819 m ²		90,090 円	
5	鳩山町大字泉井字児沢	1037 番地 3	雑種地	984 m ²		108,240 円	
6	鳩山町大字泉井字児沢	1518 番地 3	雑種地	1,154 m ²		126,940 円	
7	鳩山町大字泉井字鶴舞	805 番地 1	雑種地	551 m ²		60,610 円	
8	鳩山町大字泉井字児沢	1515 番地 1	山林	53 m ²		5,830 円	
9	鳩山町大字泉井字児沢	1518 番地 2	原野	189 m ²		20,790 円	

●決算書 P162 「亀井運動場用地借上料 1,180,850 円」と一致

28 亀井運動場駐車場用地【生涯学習課（生涯スポーツ）】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字泉井字鶴舞	831 番地 1	畑	1,150 m ²	110 円/m ² /年	126,500 円	
2	鳩山町大字泉井字鶴舞	831 番地 2	畑	527 m ²		57,970 円	
3	鳩山町大字泉井字鶴舞	833 番地	畑	353 m ²		38,830 円	
4	鳩山町大字泉井字鶴舞	829 番地 2	畑	173 m ²		19,030 円	
5	鳩山町大字泉井字鶴舞	830 番地	畑	334 m ²		36,740 円	

●決算書 P162 「亀井運動場駐車場用地借上料 279,070 円」と一致

29 中央庭球場用地【生涯学習課（生涯スポーツ）】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字熊井字下海道下	19 番地 1	田	1,935 m ²	110 円/m ² /年	212,850 円	
2	鳩山町大字赤沼字雷	1658 番地 3	畑	450 m ²		49,500 円	
3	鳩山町大字熊井字下海道下	26 番地 1	畑	84 m ²		9,240 円	
4	鳩山町大字熊井字下海道下	28 番地 1	畑	398 m ²		43,780 円	
5	鳩山町大字熊井字下海道下	27 番地	畑	1,062 m ²		116,820 円	
6	鳩山町大字赤沼字雷	1656 番地 1	畑	2,284 m ²		251,240 円	

●決算書 P162 「中央庭球場用地借上料 683,430 円」と一致

30 中央庭球場駐車場用地【生涯学習課（生涯スポーツ）】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字熊井字下海道下	29 番地 1	田	870 m ²	110 円/m ² /年	95,700 円	
2	鳩山町大字赤沼字雷	1659 番地 1	畑	654 m ²		71,940 円	

●決算書 P162 「中央庭球場駐車場用地借上料 167,640 円」と一致

参考資料

1 防災行政無線施設子局用地【総務課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字大橋字宮ノ沢	621 番地 1	宅地	1.00 m ²	1,000 円/m ² /年	1,000 円	10 年間一括 払 (H18~H27 分 : H18 支払 済)
2	鳩山町大字竹本字越前	365 番地	山林	1.00 m ²			
3	鳩山町大字竹本字表	804 番地	畑	1.00 m ²			
4	鳩山町大字竹本字東	1426 番地	畑	1.00 m ²			
5	鳩山町大字熊井字八幡前	219 番地 2	畑	1.00 m ²			
6	鳩山町大字小用字中島	399 番地 1	境内地	1.00 m ²			
7	鳩山町大字大豆戸字宮ノ 前	788 番地 2	境内地	1.00 m ²			
8	鳩山町大字今宿字仮宿	32 番地 1	畑	1.00 m ²			
9	鳩山町大字今宿字安養地	236 番地	境内地	1.00 m ²			
10	鳩山町大字石坂字唐澤	332 番地 2	雑種地	1.00 m ²			
11	鳩山町大字赤沼字宮山台	893 番地 2	境内地	1.00 m ²	1,000 円/m ² /年	1,000 円	

2 仮設住宅、仮設倉庫【まちづくり推進課・今宿東土地区画整理事業特別会計】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字今宿	301 番地 (11-7 画 地)	宅地	478.00 m ²	684 円/m ²	54,492 円	※4 市場的な単 価

3 農業集落排水中継ポンプ操作盤設置【産業振興課・農業集落排水事業特別会計】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字大橋字向	343 番地	畑	1.00 m ²	1,000 円/m ² /年	1,000 円	10 年間一括 払 (H18~H27 分 : H18 支払 済)
2	鳩山町大字大橋字川間	196 番地	宅地	1.00 m ²			

資料 2 - (4)

平成 24 年度繰越明許費決算調書

1 全体調書

No.	事業名	備考
(1)	庁舎耐震化等事業	(総務費)
(2)	泉井地区暗渠排水敷設事業	(農林水産業費)
(3)	防災安全交付金事業	(土木費)
(4)	防災行政無線デジタル化事業	(消防費)
(5)	鳩山小学校プール改築事業	(教育費・小学校)
(6)	小学校プール改築事業	(教育費・小学校)
(7)	小学校空調設備設置事業	(教育費・小学校)
(8)	中学校大規模改造等事業	(教育費・中学校)
(9)	中学校プール改築事業	(教育費・中学校)
(10)	中学校空調設備設置事業	(教育費・中学校)
(11)	幼稚園空調設備設置事業	(教育費・幼稚園)
(12)	中央公民館耐震化等事業	(教育費・公民館)

(1) 庁舎耐震化等事業（総務費）

防災・減災事業（単独）として実施する庁舎耐震化等工事であるが、平成 24 年度内に予算化したものの、年度内執行が不可能なことから、事業費を 25 年度に繰り越したものである。

この繰越事業に係る歳入歳出決算の状況は次のとおりであり、本繰越事業は完了した。

[歳入]

(単位：円)

科 目				繰越事業費 繰越財源充当額	収入済額	支出済額へ の充当額
款	項	目	節			
19		繰越金		41,200,000	41,200,000	38,694,900
	1	繰越金		41,200,000	41,200,000	38,694,900
		1 繰越金		41,200,000	41,200,000	38,694,900
			1 前年度繰越金	41,200,000	41,200,000	38,694,900
21		町債		165,100,000	151,500,000	151,500,000
	1	町債		165,100,000	151,500,000	151,500,000
		3 総務債		165,100,000	151,500,000	151,500,000
			1 緊急防災・減災事業債	46,400,000	40,100,000	40,100,000
			2 一般単独事業債	118,700,000	111,400,000	111,400,000
計				206,300,000	192,700,000	190,194,900

[歳出]

(単位：円)

科 目				予 算 現 額			支出済額	不用額
款	項	目	節	繰越事業費 繰越額	流用増 △減額	計		
2		総務費		206,300,000		206,300,000	190,194,900	16,105,100
	3	政策財政費		206,300,000		206,300,000	190,194,900	16,105,100
		3 庁舎管理費		206,300,000		206,300,000	190,194,900	16,105,100
			13 委託料	6,300,000		6,300,000	6,121,500	178,500
			15 工事請負費	200,000,000		200,000,000	184,073,400	15,926,600
計				206,300,000		206,300,000	190,194,900	16,105,100

(2) 泉井地区暗渠排水敷設事業（農林水産業費）

農業者の経営規模拡大の支障となる泉井地区暗渠排水敷設事業が、国の補正予算の対象となったことから、平成24年度内に予算化したものの、年度内執行が不可能なことから、事業費を25年度に繰り越したものである。

この繰越事業に係る歳入歳出決算の状況は次のとおりであり、本繰越事業は完了した。

[歳入]

(単位：円)

科 目				繰越事業費 繰越財源充当額	収入済額	支出済額へ の充当額
款	項	目	節			
12		分担金及び負担金		3,000,000	2,606,000	2,606,000
	2	分担金		3,000,000	2,606,000	2,606,000
		1 農林水産業費 分担金	1 土地改良費分 担金	3,000,000	2,606,000	2,606,000
14		国庫支出金		15,000,000	13,030,000	13,030,000
	2	国庫補助金		15,000,000	13,030,000	13,030,000
		5 農林水産業費 国庫補助金	1 農地費国庫補 助金	15,000,000	13,030,000	13,030,000
19		繰越金		1,400,000	1,400,000	25,000
	1	繰越金		1,400,000	1,400,000	25,000
		1 繰越金		1,400,000	1,400,000	25,000
			1 前年度繰越金	1,400,000	1,400,000	25,000
21		町債		10,700,000	10,400,000	10,400,000
	1	町債		10,700,000	10,400,000	10,400,000
		5 農林水産業債		10,700,000	10,400,000	10,400,000
			1 公共事業等債	10,700,000	10,400,000	10,400,000
計				30,100,000	27,436,000	26,061,000

[歳出]

(単位：円)

科 目				予 算 現 額			支出済額	不用額
款	項	目	節	繰越事業費 繰 越 額	流用増 △減額	計		
6		農林水産業費		30,100,000		30,100,000	26,061,000	4,039,000
	1	農業費		30,100,000		30,100,000	26,061,000	4,039,000
		5 農地費		30,100,000		30,100,000	26,061,000	4,039,000
			13 委託料	1,550,000		1,550,000	1,407,000	143,000
			15 工事請負費	28,550,000		28,550,000	24,654,000	3,896,000
計				30,100,000		30,100,000	26,061,000	4,039,000

(3) 防災安全交付金事業（土木費）

老朽化した社会資本である通学路整備等が、国の補正予算の対象となったことから、平成24年度内に予算化したものの、年度内執行が不可能なことから、事業費を25年度に繰り越したものである。

この繰越事業に係る歳入歳出決算の状況は次のとおりであり、本繰越事業は完了した。

[歳入]

(単位：円)

科 目				繰越事業費 繰越財源充当額	収入済額	支出済額へ の充当額
款	項	目	節			
14		国庫支出金		110,000,000	110,000,000	110,000,000
	2	国庫補助金		110,000,000	110,000,000	110,000,000
		4 土木費国庫補助金		110,000,000	110,000,000	110,000,000
			3 道路維持費国庫補助金	110,000,000	110,000,000	110,000,000
19		繰越金		14,500,000	14,500,000	5,014,300
	1	繰越金		14,500,000	14,500,000	5,014,300
		1 繰越金		14,500,000	14,500,000	5,014,300
			1 前年度繰越金	14,500,000	14,500,000	5,014,300
21		町債		85,500,000	85,500,000	85,500,000
	1	町債		85,500,000	85,500,000	85,500,000
		1 土木債		85,500,000	85,500,000	85,500,000
			1 道路整備事業債	85,500,000	85,500,000	85,500,000
計				210,000,000	210,000,000	200,514,300

[歳出]

(単位：円)

科 目				予 算 現 額			支出済額	不用額
款	項	目	節	繰越事業費 繰越額	流用増 △減額	計		
8		土木費		210,000,000		210,000,000	200,514,300	9,485,700
	2	道路橋りょう費		210,000,000		210,000,000	200,514,300	9,485,700
		3 道路維持費		210,000,000		210,000,000	200,514,300	9,485,700
			13 委託料	10,000,000	256,000	10,256,000	10,255,350	650
			15 工事請負費	200,000,000	△256,000	199,744,000	190,258,950	9,485,050
計				210,000,000	0	210,000,000	200,514,300	9,485,700

(4) 防災行政無線デジタル化事業（消防費）

防災・減災事業（単独）として実施した防災行政無線デジタル化工事であるが、平成24年度内に予算化したものの、年度内執行が不可能なことから、事業費を25年度に繰り越したものである。

この繰越事業に係る歳入歳出決算の状況は次のとおりであり、本繰越事業は完了した。

[歳入]

(単位：円)

科 目				繰越事業費 繰越財源充当額	収入済額	支出済額へ の充当額
款	項	目	節			
19		繰越金		7,980,000	7,980,000	7,875,000
	1	繰越金		7,980,000	7,980,000	7,875,000
		1 繰越金	1 前年度繰越金	7,980,000	7,980,000	7,875,000
				7,980,000	7,980,000	7,875,000
21		町債		376,500,000	354,900,000	354,900,000
	1	町債		376,500,000	354,900,000	354,900,000
		4 消防債		376,500,000	354,900,000	354,900,000
			1 緊急防災・減災事業債	376,500,000	354,900,000	354,900,000
計				384,480,000	362,880,000	362,775,000

[歳出]

(単位：円)

科 目				予 算 現 額			支出済額	不用額
款	項	目	節	繰越事業費 繰越額	流用増 △減額	計		
9		消防費		384,480,000	0	384,480,000	362,775,000	21,705,000
	1	消防費		384,480,000	0	384,480,000	362,775,000	21,705,000
		2 防災費		384,480,000	0	384,480,000	362,775,000	21,705,000
			13 委託料	7,980,000	0	7,980,000	7,875,000	105,000
			15 工事請負費	376,500,000	0	376,500,000	354,900,000	21,600,000
計				384,480,000	0	384,480,000	362,775,000	21,705,000

(5) 鳩山小学校プール改築事業（教育費・小学校）

防災・減災事業（補助）として実施した鳩山小学校プール改築工事であるが、平成24年度内に予算化したものの、年度内執行が不可能なことから、事業費を25年度に繰り越したものである。

この繰越事業に係る歳入歳出決算の状況は次のとおりであり、本繰越事業は完了した。

[歳入]

(単位：円)

科 目				繰越事業費 繰越財源充当額	収入済額	支出済額へ の充当額
款	項	目	節			
14		国庫支出金		36,781,000	32,833,000	32,833,000
	2	国庫補助金		36,781,000	32,833,000	32,833,000
		5 教育費国庫補助金		36,781,000	32,833,000	32,833,000
			1 公立小中学校 費国庫補助金	36,781,000	32,833,000	32,833,000
19		繰越金		6,969,000	16,664,500	16,664,500
	1	繰越金		6,969,000	16,664,500	16,664,500
		1 繰越金		6,969,000	16,664,500	16,664,500
			1 前年度繰越金	6,969,000	16,664,500	16,664,500
21		町債		99,900,000	77,500,000	77,500,000
	1	町債		99,900,000	77,500,000	77,500,000
		5 教育債		99,900,000	77,500,000	77,500,000
			1 緊急防災・減 災事業債	79,600,000	77,500,000	77,500,000
			6 学校教育施設 等整備事業債	20,300,000	0	0
計				143,650,000	126,997,500	126,997,500

[歳出]

(単位：円)

科 目				予 算 現 額			支出済額	不用額
款	項	目	節	繰越事業費 繰越額	流用増 △減額	計		
10		教育費		143,650,000		143,650,000	126,997,500	16,652,500
	2	小学校費		143,650,000		143,650,000	126,997,500	16,652,500
		1 学校管理費		143,650,000		143,650,000	126,997,500	16,652,500
			13 委託料	2,650,000		2,650,000	2,520,000	130,000
		15 工事請負費	141,000,000		141,000,000	124,477,500	16,522,500	
計				143,650,000		143,650,000	126,997,500	16,652,500

(6) 小学校プール改築事業（教育費・小学校）

災害発生時に応急避難場所の役割を果たす小学校施設整備等が、国の補正予算の対象となったことから、平成24年度内に予算化したものの、年度内執行が不可能なことから、事業費を25年度に繰り越したものである。

この繰越事業に係る歳入歳出決算の状況は次のとおりであり、本繰越事業は完了した。

[歳入]

(単位：円)

科 目				繰越事業費 繰越財源充当額	収入済額	支出済額へ の充当額
款	項	目	節			
14		国庫支出金		99,214,000	91,467,000	91,467,000
	2	国庫補助金		99,214,000	91,467,000	91,467,000
		5 教育費国庫補助金		99,214,000	91,467,000	91,467,000
			1 公立小中学校費国庫補助金	99,214,000	91,467,000	91,467,000
19		繰越金		336,000	5,332,000	5,332,000
	1	繰越金		336,000	5,332,000	5,332,000
		1 繰越金		336,000	5,332,000	5,332,000
			1 前年度繰越金	336,000	5,332,000	5,332,000
21		町債		226,100,000	185,000,000	185,000,000
	1	町債		226,100,000	185,000,000	185,000,000
		5 教育債		226,100,000	185,000,000	185,000,000
			4 学校教育施設等整備事業債	226,100,000	185,000,000	185,000,000
計				325,650,000	281,799,000	281,799,000

[歳出]

(単位：円)

科 目				予 算 現 額			支出済額	不用額
款	項	目	節	繰越事業費 繰越額	流用増 △減額	計		
10		教育費		325,650,000		325,650,000	281,799,000	43,851,000
	2	小学校費		325,650,000		325,650,000	281,799,000	43,851,000
		1 学校管理費		325,650,000		325,650,000	281,799,000	43,851,000
			13 委託料	17,650,000		17,650,000	12,264,000	5,386,000
			15 工事請負費	308,000,000		308,000,000	269,535,000	38,465,000
計				325,650,000		325,650,000	281,799,000	43,851,000

(7) 小学校空調設備設置事業（教育費・小学校）

児童・生徒の教育環境の改善を図り、学校教育の円滑な実施に資する小学校施設整備等が、国の補正予算の対象となったことから、平成24年度内に予算化したものの、年度内執行が不可能なことから、事業費を25年度に繰り越したものである。

この繰越事業に係る歳入歳出決算の状況は次のとおりであり、本繰越事業は完了した。

[歳入]

(単位：円)

科 目				繰越事業費 繰越財源充当額	収入済額	支出済額へ の充当額
款	項	目	節			
14		国庫支出金		36,174,000	37,887,000	37,887,000
	2	国庫補助金		36,174,000	37,887,000	37,887,000
		5 教育費国庫補助金		36,174,000	37,887,000	37,887,000
			1 公立小中学校 費国庫補助金	36,174,000	37,887,000	37,887,000
19		繰越金		426,000	3,704,000	3,704,000
	1	繰越金		426,000	3,704,000	3,704,000
		1 繰越金		426,000	3,704,000	3,704,000
			1 前年度繰越金	426,000	3,704,000	3,704,000
21		町債		83,900,000	71,200,000	71,200,000
	1	町債		83,900,000	71,200,000	71,200,000
		5 教育債		83,900,000	71,200,000	71,200,000
			4 学校教育施設 等整備事業債	83,900,000	71,200,000	71,200,000
計				120,500,000	112,791,000	112,791,000

[歳出]

(単位：円)

科 目				予 算 現 額			支出済額	不用額
款	項	目	節	繰越事業費 繰越額	流用増 △減額	計		
10		教育費		120,500,000		120,500,000	112,791,000	7,709,000
	2	小学校費		120,500,000		120,500,000	112,791,000	7,709,000
		1 学校管理費		120,500,000		120,500,000	112,791,000	7,709,000
			13 委託料	10,500,000		10,500,000	7,161,000	3,339,000
			15 工事請負費	110,000,000		110,000,000	105,630,000	4,370,000
計				120,500,000		120,500,000	112,791,000	7,709,000

(8) 中学校大規模改造等事業（教育費・中学校）

学校建物の損耗・機能低下に対応する施設の大規模改造及び、災害発生時に応急避難場所の役割を果たす中学校施設整備等が、国の補正予算の対象となったことから、平成24年度内に予算化したものの、年度内執行が不可能なことから、事業費を25年度に繰り越したものである。

この繰越事業に係る歳入歳出決算の状況は次のとおりであり、本繰越事業は完了した。

[歳入]

(単位：円)

科 目				繰越事業費 繰越財源充当額	収入済額	支出済額へ の充当額
款	項	目	節			
14		国庫支出金		37,470,000	37,606,000	37,606,000
	2	国庫補助金		37,470,000	37,606,000	37,606,000
		5 教育費国庫補助金		37,470,000	37,606,000	37,606,000
			1 公立小中学校 費国庫補助金	37,470,000	37,606,000	37,606,000
19		繰越金		580,000	9,963,500	9,963,500
	1	繰越金		580,000	9,963,500	9,963,500
		1 繰越金		580,000	9,963,500	9,963,500
			1 前年度繰越金	580,000	9,963,500	9,963,500
21		町債		91,300,000	69,600,000	69,600,000
	1	町債		91,300,000	69,600,000	69,600,000
		5 教育債		91,300,000	69,600,000	69,600,000
			1 緊急防災・減 災事業債	12,100,000	10,600,000	10,600,000
			4 学校教育施設 等整備事業債	79,200,000	59,000,000	59,000,000
計				129,350,000	117,169,500	117,169,500

[歳出]

(単位：円)

科 目				予 算 現 額			支出済額	不用額
款	項	目	節	繰越事業費 繰越額	流用増 △減額	計		
10		教育費		129,350,000		129,350,000	117,169,500	12,180,500
	3	中学校費		129,350,000		129,350,000	117,169,500	12,180,500
		1 学校管理費		129,350,000		129,350,000	117,169,500	12,180,500
			13 委託料	11,350,000		11,350,000	6,184,500	5,165,500
			15 工事請負費	118,000,000		118,000,000	110,985,000	7,015,000
計				129,350,000		129,350,000	117,169,500	12,180,500

(9) 中学校プール改築事業（教育費・中学校）

災害発生時に応急避難場所の役割を果たす中学校施設整備等が、国の補正予算の対象となったことから、平成 24 年度内に予算化したものの、年度内執行が不可能なことから、事業費を 25 年度に繰り越したものである。

この繰越事業に係る歳入歳出決算の状況は次のとおりであり、本繰越事業は完了した。

[歳入]

(単位：円)

科 目				繰越事業費 繰越財源充当額	収入済額	支出済額へ の充当額
款	項	目	節			
14		国庫支出金		56,341,000	54,360,000	54,360,000
	2	国庫補助金		56,341,000	54,360,000	54,360,000
		5 教育費国庫補助金		56,341,000	54,360,000	54,360,000
			1 公立小中学校 費国庫補助金	56,341,000	54,360,000	54,360,000
19		繰越金		209,000	2,170,000	2,170,000
	1	繰越金		209,000	2,170,000	2,170,000
		1 繰越金		209,000	2,170,000	2,170,000
			1 前年度繰越金	209,000	2,170,000	2,170,000
21		町債		134,800,000	107,900,000	107,900,000
	1	町債		134,800,000	107,900,000	107,900,000
		5 教育債		134,800,000	107,900,000	107,900,000
			4 学校教育施設 等整備事業債	134,800,000	107,900,000	107,900,000
計				191,350,000	164,430,000	164,430,000

[歳出]

(単位：円)

科 目				予 算 現 額			支出済額	不用額
款	項	目	節	繰越事業費 繰越額	流用増 △減額	計		
10		教育費		191,350,000		191,350,000	164,430,000	26,920,000
	3	中学校費		191,350,000		191,350,000	164,430,000	26,920,000
		1 学校管理費		191,350,000		191,350,000	164,430,000	26,920,000
			13 委託料	11,350,000		11,350,000	6,510,000	4,840,000
			15 工事請負費	180,000,000		180,000,000	157,920,000	22,080,000
計				191,350,000		191,350,000	164,430,000	26,920,000

(10) 中学校空調設備設置事業（教育費・中学校）

生徒の教育環境の改善を図り、学校教育の円滑な実施に資する中学校施設整備等が、国の補正予算の対象となったことから、平成24年度内に予算化したものの、年度内執行が不可能なことから、事業費を25年度に繰り越したものである。

この繰越事業に係る歳入歳出決算の状況は次のとおりであり、本繰越事業は完了した。

[歳入]

(単位：円)

科 目				繰越事業費 繰越財源充当額	収入済額	支出済額へ の充当額
款	項	目	節			
14		国庫支出金		13,180,000	13,181,000	13,181,000
	2	国庫補助金		13,180,000	13,181,000	13,181,000
		5 教育費国庫補助金		13,180,000	13,181,000	13,181,000
			1 公立小中学校 費国庫補助金	13,180,000	13,181,000	13,181,000
19		繰越金		320,000	184,000	184,000
	1	繰越金		320,000	184,000	184,000
		1 繰越金		320,000	184,000	184,000
			1 前年度繰越金	320,000	184,000	184,000
21		町債		31,000,000	25,800,000	25,800,000
	1	町債		31,000,000	25,800,000	25,800,000
		5 教育債		31,000,000	25,800,000	25,800,000
			4 学校教育施設 等整備事業債	31,000,000	25,800,000	25,800,000
計				44,500,000	39,165,000	39,165,000

[歳出]

(単位：円)

科 目				予 算 現 額			支出済額	不用額
款	項	目	節	繰越事業費 繰越額	流用増 △減額	計		
10		教育費		44,500,000		44,500,000	39,165,000	5,335,000
	3	中学校費		44,500,000		44,500,000	39,165,000	5,335,000
		1 学校管理費		44,500,000		44,500,000	39,165,000	5,335,000
			13 委託料	4,500,000		4,500,000	3,465,000	1,035,000
			15 工事請負費	40,000,000		40,000,000	35,700,000	4,300,000
計				44,500,000		44,500,000	39,165,000	5,335,000

(11) 幼稚園空調設備設置事業（教育費・幼稚園）

園児の保育環境の改善を図り、幼児教育の円滑な実施に資する幼稚園舎整備等が、国の補正予算の対象となったことから、平成24年度内に予算化したものの、年度内執行が不可能なことから、事業費を25年度に繰り越したものである。

この繰越事業に係る歳入歳出決算の状況は次のとおりであり、本繰越事業は完了した。

[歳入]

(単位：円)

科 目				繰越事業費 繰越財源充当額	収入済額	支出済額へ の充当額
款	項	目	節			
14		国庫支出金		3,897,000	4,139,000	4,139,000
	2	国庫補助金		3,897,000	4,139,000	4,139,000
		5 教育費国庫補助金		3,897,000	4,139,000	4,139,000
			1 公立小中学校 費国庫補助金	3,897,000	4,139,000	4,139,000
19		繰越金		253,000	556,500	556,500
	1	繰越金		253,000	556,500	556,500
		1 繰越金		253,000	556,500	556,500
			1 前年度繰越金	253,000	556,500	556,500
21		町債		9,600,000	7,600,000	7,600,000
	1	町債		9,600,000	7,600,000	7,600,000
		5 教育債		9,600,000	7,600,000	7,600,000
			4 学校教育施設 等整備事業債	9,600,000	7,600,000	7,600,000
計				13,750,000	12,295,500	12,295,500

[歳出]

(単位：円)

科 目				予 算 現 額			支出済額	不用額
款	項	目	節	繰越事業費 繰越額	流用増 △減額	計		
10		教育費		13,750,000		13,750,000	12,295,500	1,454,500
	4	幼稚園費		13,750,000		13,750,000	12,295,500	1,454,500
		1 幼稚園管理費		13,750,000		13,750,000	12,295,500	1,454,500
			13 委託料	1,750,000		1,750,000	1,533,000	217,000
			15 工事請負費	12,000,000		12,000,000	10,762,500	1,237,500
計				13,750,000		13,750,000	12,295,500	1,454,500

(12) 中央公民館耐震化等事業（教育費・公民館）

防災・減災事業（単独）として実施する中央公民館耐震化等工事であるが、平成24年度内に予算化したものの、年度内執行が不可能なことから、事業費を25年度に繰り越したものである。

この繰越事業に係る歳入歳出決算の状況は次のとおりであり、本繰越事業は完了した。

[歳入]

(単位：円)

科 目				繰越事業費 繰越財源充当額	収入済額	支出済額へ の充当額
款	項	目	節			
19		繰越金		18,300,000	19,300,000	19,300,000
	1	繰越金		18,300,000	19,300,000	19,300,000
		1 繰越金		18,300,000	19,300,000	19,300,000
			1 前年度繰越金	18,300,000	19,300,000	19,300,000
21		町債		88,300,000	75,200,000	75,200,000
	1	町債		88,300,000	75,200,000	75,200,000
		5 教育債		88,300,000	75,200,000	75,200,000
			1 緊急防災・減災事業債	33,600,000	29,700,000	29,700,000
			4 一般単独事業債	51,400,000	45,500,000	45,500,000
			5 一般単独事業債	3,300,000	0	0
計				106,600,000	94,500,000	94,500,000

[歳出]

(単位：円)

科 目				予 算 現 額			支出済額	不用額
款	項	目	節	繰越事業費 繰越額	流用増 △減額	計		
10		教育費		106,600,000		106,600,000	94,500,000	12,100,000
	5	生涯学習費		106,600,000		106,600,000	94,500,000	12,100,000
		2 公民館費		106,600,000		106,600,000	94,500,000	12,100,000
			13 委託料	2,600,000		2,600,000	2,415,000	185,000
			15 工事請負費	104,000,000		104,000,000	92,085,000	11,915,000
計				106,600,000		106,600,000	94,500,000	12,100,000

資料 2 - (5)

平成 25 年度繰越明許費繰越調書



1 全体調書

No.	事業名	備考
(1)	農業用ため池調査事業	(農林水産業費)
(2)	亀井小学校校舎大規模改造事業	(教育費・小学校)
(3)	区画整理地内宅地整地事業	(今宿東土地区画整理事業特別会計)
(4)	社会資本整備総合交付金事業	(今宿東土地区画整理事業特別会計)

(1) 農業用ため池調査事業（農林水産業費）

農業用ため池の一斉点検調査業務及び耐震性点検調査業務が国の補正予算の対象となったことから、平成 25 年度内に予算化したものの、年度内執行が不可能なことから、事業費を 26 年度に繰り越したものである。

款 6 農林水産業費 項 1 農業費 目 5 農地費

(単位：円)

節	翌年度 繰越額	左の財源内訳					
		既収入 特定財源	未収入特定財源				一般財源
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
13 委託料	13,120,000	0	0	13,120,000	0	0	0
計	13,120,000	0	0	13,120,000	0	0	0

(2) 亀井小学校校舎大規模改造事業（教育費・小学校）

経年による損耗及び機能が低下している亀井小学校の教育環境の改善を図る大規模改造が、国の補正予算の対象となったことから、平成 25 年度内に予算化したものの、年度内執行が不可能なことから、事業費を 26 年度に繰り越したものである。

款 10 教育費 項 2 小学校費 目 1 学校管理費

(単位：円)

節	翌年度 繰越額	左の財源内訳					
		既収入 特定財源	未収入特定財源				一般財源
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
13 委託料	10,650,000	0	0	0	8,800,000	0	1,850,000
15 工事請負費	140,000,000	0	39,474,000	0	100,400,000	0	126,000
計	150,650,000	0	39,474,000	0	109,200,000	0	1,976,000

(3) 区画整理地内宅地整地事業（今宿東土地区画整理事業特別会計）

区画整理地内第5街区7画地ほか宅地整地工事については、平成25年度内に予算化したものの、年度内執行が不可能なことから、事業費を26年度に繰り越したものである。

款 1 事業費 項 1 今宿東事業費 目 1 今宿東事業費

(単位：円)

節	翌年度 繰越額	左の財源内訳					
		既収入 特定財源	未収入特定財源				一般財源
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
15 工事請負費	51,797,000	0	0	0	0	0	51,797,000
計	51,797,000	0	0	0	0	0	51,797,000

(4) 社会資本整備総合交付金事業（今宿東土地区画整理事業特別会計）

区画整理地内未整備街区の道路築造等が国の補正予算の対象となったことから、平成25年度内に予算化したものの、年度内執行が不可能なことから、事業費を26年度に繰り越したものである。

款 1 事業費 項 1 今宿東事業費 目 1 今宿東事業費

(単位：円)

節	翌年度 繰越額	左の財源内訳					
		既収入 特定財源	未収入特定財源				一般財源
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
15 工事請負費	12,804,000	0	4,200,000	0	0	0	8,604,000
15 工事請負費	19,153,000	0	8,250,000	0	10,880,000	0	23,000
22 補償・補填 及び賠償金	80,603,000	0	33,550,000	0	47,020,000	0	33,000
計	112,560,000	0	46,000,000	0	57,900,000	0	8,660,000